注3

大学番号:069

事前伺い

[平成30年度設置]

計画の区分: 学部の設置

注1

香川大学 創造工学部 注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 香川大学 平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局 (課) 名 創造工学部

カチョウホ サーシライー オサム 職名・氏名 課長補佐 白井 修

電話番号 087-864-2038

(夜間) 087-864-2038

F A X 087-864-2031

e —mail kojimuth1@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

- ()書きにて、現在の名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学新設の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「〇〇大学 △△学部」

- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況 報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

創造工学部

< 倉	別造工学科> ペ	ージ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40
4.	AC対象学部等を含む大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
6.	留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	68
7	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	69

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人 香川大学

- (2) 大 学 名 香川大学
- (3) 大学の位置

〒761-0396 香川県高松市林町2217-20 (〒760-8521 香川県高松市幸町1-1)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。
- (4) 管理運営組織

職	名	設	置	時	変	更	状	況	備	考	,
		(カケヒ	ヨシ.	ユキ)							
学	長	筧	善行	Ţ							
		(平成2	29年10.	月)							
		(ヤマシタ	トシ	/アキ)							
理	事	山下	明	昭							
		(平成2	29年10.	月)							
		(ハセガワ	シュワ	ウイチ)							
学部	部長	長谷川	作	多一							
		(平成2	29年10.	月)							

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成29年度に報告済の内容 → (29) 平成30年度に報告する内容 → (30)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称,定員,入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表 を追加してください。
 - 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが、開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合 には、欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1
創造工学部 創造工学科 学士(工学)	工学関係	4	330	年次 人 3年次 20	1, 360	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成30年度 4月入学 その他の学期	平均入学定員 超過率	備考
A 入学定員	330人 - 人 (-) [若干人]		
志願者数	1, 106 - (-) (-) [11] [-]		
受験者数	880 - (-) (-) [8] [-]	1. 05倍	
合格者数	382 - (-) (-) [3] [-]		
B 入学者数	347 - (-) (-) [3] [-]		
入学定員超過率 B/A	1. 05		

- (注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 「春季入学」、「その他の学期」については、各国際連携学科の入学時期に合わせて表を修正してください。 (例) 「春季入学」→「4月入学」、「10月入学」等
 - ・ () 内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる 「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	平成3	O年度		
学年		その他の学期	備	考
	347	_		
1 年次	[3]	[-]		
	_	_		
2年次	[-]	[-]		
	(-)	(-)		
	_	-		
3年次	[-]	[-]		
	(-)	(-)		
	_	_		
4 年次	[-]	[-]		
	(-)	(-)		
	34	47		
計	[;	3]		
	(-	-)		

- (注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 「春季入学」、「その他の学期」については、各国際連携学科の入学時期に合わせて表を修正してください。 (例) 「春季入学」→「4月入学」,「10月入学」等
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・() 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	退学者数(a)		内訳		主な退学理由
対象年度			入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	
平成30年度	347 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
合 計	347 人	0 人				

- (注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
 - ・ 内訳については、 退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、<u>退学者数の内数</u>を記入してください。
 - ・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」) により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

 平成30年度の退学者数(a)
 =
 0
 9

 平成30年度の在学者数(b)
 347
 =
 0

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

<創造工学部 創造工学科>

(1) 一① 授業科目表 (全学共通科目(各コース共通))

【認可時又は届出時】

	£J D	分					員等	の配	置	兼任		£J □			配业	ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任			
	科目 区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由			講師	助教	助手	· 兼 担		科目 区分		授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	· 兼 担
		主題A「人生とキャ	人生とキャリ ア	1.2	1		ш	1	1	Hab	32	,	14			主題A「人生とキャ	人生とキャリ ア	1.2	1	DX.	1	0	0	Hab	32	,	17
			歴史の中の 21世紀	1·2 ①② ③④		1							7				歴史の中の 21世紀	1·2 ①2 34		1							8
		主題	グローバル社会 と異文化理解	1·2 ①2 34		1							24			主	グローバル社会 と異文化理解	1·2 ①2 34		1							11
		超B「現代社	情報とコミュニ ケーション	1·2 ①2 34		1		2					1			題B「現代	情報とコミュニ ケーション	1·2 ①②		1		2	2				4
	主題科	会の諸問	文化と科学・ 技術	1·2 ①2 34		1		1	3				12		主題科	社会の諸問	文化と科学・ 技術	1·2 12 34		1		2	2				21
	Ē	題	生命と環境	1·2 ①② ③④		1							8		目	題」	生命と環境	1·2 ①2 ③④		1		1					14
			人間と健康	1·2 ①2 34		1							37				人間と健康	1·2 ①2 34		1							21
全学共通科		主題	地域理解(基礎)	1 24	1			1					1	全学共通		主題	地域理解(基礎)	1 (2)4)	1			1					1
科目		C「地域理	地域理解(講義)	1·2 ①2 ③4		1		4	2				6	科目		C「地域	地域理解(講 義)	1·2 ①2 ③④		1		4	2				12
		理解	地域理解(実践)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		4	2	1			12			理解」	地域理解(実 践)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		3	1	1			10
		ı	書物との出会い	1·2 ①~ ②		2							15				書物との出会い	1·2 ①~ ②		2							17
			自然科学基 礎実験	1·2 ③~ ④		2		2					3				自然科学基 礎実験	1·2 ③~ ④		2		2	1				5
	1	学問基	哲学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							2		曹	ŧ	哲学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							2
	和	楚 科 目	論理学	1·2 ①~ ②		2							1		和和	楚 斗	論理学	1·2 ①~ ②		2							1
			倫理学	1·2 ①~ ②		2							1				倫理学	1·2 ③~ ④		2							1
			芸術	1·2 ①~ ②		2							3				芸術	1·2 ①~ ②		2							3

			配	Ĺ	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任	1				配	単	单位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	-	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼			科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	1		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担					次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
		心理学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							5				心理学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							6
		社会学	1·2 ①~ ②③ ~④		2				1			2				社会学	1·2 ①~ ②③ ~④		2				1			2
		教育学	1·2 ①~ ②		2							1				教育学	1-2 3~ 4		2							1
		歴史学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3				歴史学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3
		文学	1·2 ③~ ④		2							1				文学	1·2 ③~ ④		2							1
		言語学	1·2 ③~ ④		2							1				言語学	1·2 ③~ ④		2							1
		法学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3				法学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3
		政治学	1·2 ③~ ④		2							1				政治学	1·2 ①~ ②		2							1
全	学	経済学	1·2 ①~ ②		2							1		全	学	経済学	1·2 ③~ ④		2							1
全学共通科	問 基 礎 科	経営学	1·2 ③~ ④		2							1		学共通科	問 基 礎 科	経営学	1·2 ③~ ④		2							1
目	目	数学	1·2 ①~ ②③ ~④		2		5		2	1		4		目	目	数学	1·2 ①~ ②③ ~④		2		4		4	1		4
		地学(講義)	1·2 ①~ ②		2		2			1		2				地学(講義)	1·2 ①~ ②		2		2	1				2
		地学(実験)	1·2 ③~ ④		2		1					2				地学(実験)	1·2 ③~ ④		2		1					2
		物理学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		5		1			2				物理学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		6	1	1			2
		物理学(実 験)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		1	1		3		1				物理学(実 験)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		0	1	1	3		1
		化学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		1					3				化学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		1	1				3
		化学(実験)	1·2 ①~ ②		2		1					3				化学(実験)	1·2 ①~ ②		2		0					2
		生物学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2							13				生物学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2							13
		生物学(実験)	1·2 ①~ ②		2							2				生物学(実験)	1·2 ①~ ②		2							2

				配		単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任					配	<u>i</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教授	講	助	助	兼		科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教授	講	助	助	兼
			地理学	1-2	修	. 报	由	授	授	師	教	手	担 1				地理学	1-2	修	択 2	曲	授	授	師	教	手	担 1
			地理于	①~ ②		2							'				地理子	3∕		2							
			統計学	1·2 ①~ ②		2							1			1 2	統計学	1·2 ①~ ②		2							1
	节昆基砑利目	引	情報科学	1·2 ③~ ④			2	1	1						F	学問基楚科目	情報科学	1·2 ③~ ④			2	1	1				
	E	1	医学	1·2 ③~ ④		2							16			3	医学	1·2 ③~ ④		2							1
			看護学	1·2 ①~ ②		2							5				看護学	1·2 ①~ ②		2							5
		大学入門ゼ	大学入門ゼミ	1·2 ①~ ②	2			6	2	3	2					大学入門ゼ	~	1·2 ①~ ②	2			7	6	2	1		
			情報リテラ シー	1 ①~ ②③ ~④	2			2	2	2	2					Aste		- ~ ⊗	2			3	3	3	1		
			Communicati ve English I	1 ①~@	2								22				Communicati ve English I	1 ①~②	2								23
수			Communicati ve English II	1 ③~ ④	2								22	A			Communicati ve English II	1 ③~ ④	2								22
全学共通科		既修外国	Communicati ve English III	2 ①~ ②	1								29	全学共通科		国	Communicati ve English III	2 ①~ ②	1								26
B		語(英語	Communicati ve English IV	2 ③~ ④	1								28			語(英語	Communicati ve English IV	2 ③~ ④	1								27
	ミュニケー)	Academic English I	3 ①~ ②		1							3		ミュニケ)	Academic English I	3 ①~ ②		1							3
	ション		Academic English II	3 ①~ ②		1							4		ーション		Academic English II	3 ③~ ④		1							3
	科目		ドイツ語 I	1 ①~ ②		2							8		科目		ドイツ語 I	1 ①~ ②		2							7
			ドイツ語Ⅱ	1 ③~ ④		2							8				ドイツ語Ⅱ	1 ③~ ④		2							7
		初修外	ドイツ語Ⅲ	2 ①~ ②		1							5			初修品	ドイツ語Ⅲ	2 ①~ ②		1							5
		外国語	ドイツ語会 話皿	2 ①~ ②		1							1			初修外国語	ドイツ語会 話皿	2 ①~ ②		1							1
			フランス語 I	1 ①~ ②		2							4				フランス語 I	1 ①~ ②		2							4
			フランス語 II	1 ③~ ④		2							4				フランス語 II	1 ③~ ④		2							4

	74 E			配	<u>i</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任		71.0			配	Ě	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自 .	教	准教!	講	助	助	· 兼		科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自 .	教	准 教	講	助	助	兼
			フランス語	2 ①~	修	打 1	由	授	授	師	教	手	担 2				フランス語	2 ①~	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担 2
			エ フランス語 会話皿	2 ①~		1							2				エ フランス語 会話皿	2 ①~		1							2
			中国語 I	1 ①~ ②		2							6				中国語 I	1 ①~ ②		2							5
			中国語Ⅱ	1 ③~ ④		2							7				中国語Ⅱ	1 ③~ ④		2							6
	п ш т н.	初修	中国語皿	2 ①~ ②		1							4		П /// п	修	中国語皿	2 ①~ ②		1							3
	ニケーショ	外国語	中国語会話皿	2 ①~ ②		1							1		ニケーショ	外国語	中国語会話皿	2 ①~ ②		1							1
	ン科目		韓国語I	1 ①~ ②		2							3		ン科目		韓国語 I	1 ①~ ②		2							3
			韓国語Ⅱ	1 ③~ ④		2							2				韓国語Ⅱ	1 ③~ ④		2							3
全			韓国語皿	2 ①~ ②		1							2	全			韓国語皿	2 ①~ ②		1							1
全学共通科			韓国語会話Ⅲ	2 ①~ ②		1							1	学共通科			韓国語会話 Ⅲ	2 ①~ ②		1							1
目		ツ実技	健康・スポー ツ実技	1 ①~ ②③ ~④		1							16	目		ツ実技	健康・スポーツ実技	1 ①~ ②③ ~④		1							18
			防災ボラン ティア講座	2 ①~ ②		2		1	1				2				防災ボラン ティア講座	2 ①~ ②		2			1				2
			防災ボラン ティア実習	2③ ~④		2		2	1								防災ボラン ティア実習	2③ ~④		2		1	1				
	高度教養		医療と法	23 ~4		2							2		高度教養		医療と法	23 ~4		2							2
	教育科目	高度教養	海外体験型 異文化コミュ ニケーション II	1·2· 3·4②		1							3		教育科目	高度教養	海外体験型 異文化コミュ ニケーション II	1·2· 3·4②		1							2
	·広範教養	主題科目	サーバン ト・リー ダー養成入 門 II	1·2· 3·4②		1							2		·広範教養	主題科	サーバン ト・リー ダー養成入 門 II	1·2· 3·4②		1							2
	教育科目														教育科目		知プラe科目 海洋基礎生 態学	1·2· 3·4 ① ~②		2							1
																	知プラe科目 インドネシア の文化と会話	1·2· 3·4 3~ ④		1							1
																	知プラe科目 海洋地球科 学概論	1·2· 3·4 ①~ ②		2							1

	_		配	į	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任					配	Ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 E	目 分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科 E 区 分	1 }	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	· 兼
	高度教養主		~	<u>修</u>	択	由	授	授	師	教	手	担			高度教養主	知プラe科目 有機化学概 論 初級	1·2· 3·4 ①~ ②	<u>修</u>	2	由	授	授	師	教	手	1
	超科目上	・ ► 级苯氧													題科目上	知プラe科目 有機化学概 論中級 上級英語	3-4 3~ 4		2							1
	級 英 語	(Study	1·2· 3·4③ ~④		2							1			級英語	(Study Abroad)	3-4 ①~ ②		2							1
	西洋古典	: *	3·4 ①~ ②		1							1			西洋古典	ラテン語初歩 I (隔年開講)	3·4 ①~ ②		1							1
	語	Ⅱ	3·4 ③~ ④		1							1			語	ラテン語初歩 I (隔年開講)	3·4 ③~ ④		1							1
		知プラe科目 大学の知の 活用	3·4 ③~ ④		2							1				知プラe科目 大学の知の 活用	3·4 ③~ ④		2							1
		知プラe科目 行動統計学 入門	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1				知プラe科目 行動統計学 入門	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1
高度教	Ę	知プラe科目 自動車概論	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1		高度教		知プラe科目 自動車概論	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
養教育	Ē T	知プラe科目 大学生のため の『安全・安心』 の基礎講座	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1	全学	養教育		知プラe科目 大学生のため の『安全・安心』 の基礎講座	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1
2 学 共 通 斗 目・ 広範が	5												4 選科目	ロ・広範		知プラe科目 徳島で暮ら す・徳島で働 くを考える	1·2· 3·4 ①~ ②		1							
教養教育	Ē Z													教養教育		知プラe科目 数理科学の 世界	1·2· 3·4 ③~ ④		2							•
目	1													科目	教養	知プラe科目 子どもと学校	1·2· 3·4 ③~ ④		2							
	主題科目														主題科目	知プラe科目 情報社会のく らし	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1
																知プラe科目 デジタルもの づくり入門	1·2· 3·4 ①~ ②		1							
																知プラe科目 アカ デミック・プレゼン テーション (PowerPoint編)	1·2· 3·4 ③~ ④		1							
																知プラe科目 私たちの生 活と材料	1·2· 3·4 ③~ ④		1							
																知プラe科目 和算の世界	1·2· 3·4 ③~ ④		1							
																知プラe科目 研究倫理	1·2· 3·4 ③~		1							
																知プラe科目 インタフェー スザイン概論	1·2· 3·4 ③~ ④		1							

					_								
	1 .			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	-
	E/1			当年次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全学共通科目	高度教養教育科目・広範教養教育科品	広範教養主題科目											

	11 D			配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	平	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
				次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	高度教養教		知プラe科目 大学生活入 門	1·2· 3·4 ①~		2							1
全学共	教育科目	教	知プラe科目 学びの統合 入門	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1
通科目	・広範教養	養主題科目	知プラe科目 アクティブ ラーニング 入門	1·2· 3·4 ①~ ②		1							1
	食教育科目		知プラe科目 キャリアで活 かすITリテラ シー	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1

- (注)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。 その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字</u>としてください。 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

・ <u>1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入</u>してください。 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【平成30年度】

```
〇カリキュラム内容調整により「人生とキャリア」の担当教員を変更(教授1、准教授1→教授0、准教授0)、兼任・兼担教員を変更(14→17)
〇クラス編成のため「歴史の中の21世紀」の兼任・兼担教員を追加(7→8)
〇カリキュラム内容調整のため「グローバル社会と異文化理解」の兼任・兼担教員を変更(24→11)
〇カリキュラム内容調整のため「情報とコミュニケーション」の担当教員を変更(教授2、准教授0→教授2、准教授2)、兼任・兼担教員を追加(1
→4)
○カリキュラム内容調整のため「情報とコミュニケーション」の配当年次を変更(1・2①②③④→1・2①②)
○カリキュラム内容調整のため「文化と科学・技術」の担当教員を変更(教授1、准教授3→教授2、准教授2)、兼任・兼担教員を変更(12→21)
○カリキュラム内容調整のため「生命と環境」の担当教員を変更(教授0→教授1)、・兼任・兼担教員を追加(8→14)
○クラス編成のため「人間と健康」の兼任・兼担教員を変更(37→21)
○カリキュラム内容調整のため「地域理解(講義)」の兼任・兼担教員を変更(6→12)
○カリキュラム内容調整のため「地域理解(実践)」の担当教員を変更(教授4、准教授2→教授3、准教授1)、兼任・兼担教員を変更(12→10)
○クラス編成のため「書物との出会い」の兼任・兼担教員を追加(15→17)
○カラス編成のため「書物との出会い」の兼任・兼担教員を追加(3→5)
○カリキュラム内容調整のため「自然科学実験」の担当教員を追加(教授2、准教授0→教授2、准教授1)、兼任・兼担教員を追加(3→5)
 ○カリキュラム内容調整のため「倫理学」の配当年次を変更(1・2①~②→1・2③~④)
○クラス編成のため「心理学」の兼任・兼担教員を追加(5→6)

    ○カリキュラム内容調整のため「教育学」の配当年次を変更(1・2①~2→1・2③~④)
    ○カリキュラム内容調整のため「政治学」の配当年次を変更(1・2③~④→1・2①~②)
    ○カリキュラム内容調整のため「経済学」の配当年次を変更(1・2①~②→1・2③~④)

○カリキュラム内容調整のため「数学」の担当教員を変更(教授5、講師2、助教1→教授4、講師4、助教1)
○カリキュラム内容調整のため「数学」の担当教員を変更(教授5、講師2、助教1→教授4、講師4、助教1)
○カリキュラム内容調整のため「地学(講義)」の担当教員を追加(教授2、准教授0、助教1→教授2、准教授1、助教0)
○カリキュラム内容調整のため「物理学(講義)」の担当教員を追加(教授5、准教授0、講師1→教授6、准教授1、講師1)
○カリキュラム内容調整のため「物理学(講義)」の担当教員を変更(教授1、准教授1、講師0、助教3→教授0、准教授1、講師1、助教3)
| 〇カリキュラム内容調整のため「物理学(美験)」の担当教員を変更(教授1、准教授1、講師0、別教3→教授0、准教授1、講師0
| 〇カリキュラム内容調整のため「化学(講義)」の担当教員を変更(教授1、准教授0→教授1、准教授1)
| 〇カリキュラム内容調整のため「化学(実験)」の担当教員を変更(教授1・0)、兼任・兼担教員を変更(3→2)
| 〇カリキュラム内容調整のため「地理学」の配当年次を変更(1・2①~②→1・2③~④)
| 〇クラス編成のため「大学入門ゼミ」の担当教員を変更(教授6、准教授2、講師3、助教2→教授7、准教授6、講師2、助教1)
| 〇クラス編成のため「情報リテラシー」の担当教員を変更(教授2、准教授2、講師2、助教2→教授3、准教授3、講師3、助教1)
| 〇クラス編成のため「情報リテラシー」の配当年次を変更(1・2①~②③~④→1・2
○クラス編成のため「Communicative EnglishI」の兼任・兼担教員を追加(22→23)
○クラス編成のため「Communicative EnglishⅢ」の兼任・兼担を変更(29→26)
○クラス編成のため「Communicative EnglishⅣ」の兼任・兼担教員を変更(28→27)

    ○クラス編成のため「Academic EnglishII」の兼任・兼担教員を変更(4→3)
    ○クラス編成のため「ドイツ語 I」の兼任・兼担教員を変更(8→7)
    ○クラス編成のため「ドイツ語 I」の兼任・兼担教員を変更(8→7)

 〇クラス編成のため「中国語Ⅰ」の兼任・兼担教員を変更(6→5)
 〇クラス編成のため「中国語Ⅱ」の兼任・兼担教員を変更(7→6)
〇クラス編成のため「中国語Ⅲ」の兼任・兼担教員を変更(4→3)
○クラス編成のため「韓国語Ⅱ」の兼任・兼担教員を追加(2→3)
○クラス編成のため「韓国語Ⅲ」の兼任・兼担教員を変更(2→1)
○クラス編成のため「健康・スポーツ実技」担当教員を変更(兼任・兼担16→18)
○クラス編成のための「防災ボランティア実習」の担当教員を変更(教授2、准教授1→教授1、准教授1)
○クラス編成のための「防災ポランティア実習」の担当教員を変更(教授2、准教授1一教授1、准教授1)

○四国地区における「5国立大学連携構想」の中の大学教育共同実施計画に伴い、高度教養主題科目に「知プラe科目」(「海洋基礎生態学」、「インドネシアの文化と会話」、「海洋地球科学概論」、「有機化学概論 中級」)を追加しカリキュラムを充実させた。

○カリキュラム編成の都合上、「上級英語(Study Abroad)」の開講学期を変更(1・2・3・4③~④→1・2・3・4①~②)

○誤謬により「知プラe科目 自動車概論」の単位数を訂正(2→1)

○四国地区における「5国立大学連携構想」の中の大学教育共同実施計画に伴い、広範教養主題科目に「知プラe科目」(「徳島で暮らす・徳島で働くを考える」、「数理科学の世界」、「子どもと学校」、「情報社会のくらし」、「デジタルものづくり入門」、「アカデミック・プレゼンテーション」、「私たちの生活と材料」、「和算の世界」、「研究倫理」、「インタフェースデザイン概論」、「大学生活入門」、「学びの統合入門」、「アクティブラーニング入門」、「キャリアで活かすITリテラシー」)を追加しカリキュラムを充実させた。
```

- (注)・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、 平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(全学共通科目)

`=	, ,,,		J 200 \.	<u> </u>	<u>``</u>																
				設置時	の計画									変更	状況					 -	
	必化	俢	選	択	隹	由	計 (A)		必修		ì	選択		É	由		1	+	I/⊞ 25	
	8	科目	68	科目	1	科目	77	科目	8	0	科目	87 [19	科目	1	科E 0]	1	96 [19	科目		

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

<創造工学部 創造工学科 (造形・メディアデザインコース)>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

	科目	1		野水		単位数	-		任教				兼任	科	,		配当		単位数				員等			兼任
関連工学条数 13 1 1 1 1 1 1 1 1	区分	•	授業科目の名称	配 当年 次	必此	選	自由	教		講	助	助	兼			授業科目の名称	年次	必	選	自由	教		講師	助	助手	兼担
#A.753.1.70			創造工学倫理	3(3)		1/1		Ī	IX	Dili	32	7	15				3(3)		100	Ш		1X		37	T	15
		垤		2(1)(2)(3)(4)		1		10							ľ	対人コミュニケー	2①②④4①		1		11					
1			異文化コミュニ	234		1							兼1			コ 異文化コミュニ	2(3)		1							兼1
### 18 전 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				23~4	1								兼2			_ 🗀>>>>	23~4	1								兼2
大田 1 1 1 2 1 2 2 2 4 1 2 2 2 3 4 1 2 2 3 4 1 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3		1	国際コミュニケー	3①~②	1								兼2			ケー国際コミュニケー	3①~②	1								兼2
# 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		3	技術英語	3(1)~(2)(3)~(4)		2		2	4	1	2					3 技術革語	3①~②		2		2	4	1	2		
##パーチャルの 40-02-3-4 6 6 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		能	海外工学実務I	3①~2③~④ 4①~2③~④		4		2	1						1	能	3①~2·3~④ 4①~2·3~④		4		2	1				
### ### ### ### ### ### ### #### ####			海外工学実務Ⅱ	3①~2/3~④ 4①~2/3~④		2		2	1							海外工学実務Ⅱ			2		2	1				
演習 10.00-08 1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			デザイン概論	1①2	1			1								デザイン概論	1①2	1			2					
学部等目科目 - 本新デザイン史 1% 1 1 3 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	i			11234	1				1							チームワーキング 演習	11234	1				1				
### 1			地域とアート	13)	1			2		1						地域とアート	13	1			2		1			
### 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		_	革新デザイン史	14	1			3	2		1						1@2@	1			3	2		1		
## 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	共	ザ		2①		1		1		1				<u> </u>	-	ザーインタラクションデ	2①4①		1		1		1			
## 色彩学 200 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	科	思	デザイン思考演習	2①②	1			3						通科	. ;	思	2①②	1			4					
学部	目	能	色彩学	2②		1							兼1		1	能 色彩学	2242		1							兼1
要問題 態性工学 28 1),		2②		1				1						マルチメディアクリ	2①2		1				1			
## 世界			人間工学基礎	2③		1				2						人間工学基礎	2333		1				2			
専門科目目 デザインの潮流 33~8 2 1 3 3 3 2 2 2 1 3 1			感性工学	24		1		1								感性工学	2@3@		1		1					
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	専		デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2						専		デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2					
1				1①②	1			2									1①2	1			3					
カー カー カー カー カー カー カー カー		l y		1①2	1			2								5 -5 3 BB	1112	1			2					
A		ク	ロジカル思考演習	11234	1			1							1	クロシガル思考演習	11234	1			1					
プリント 情報セキュリティ 1億		ネ	自然災害科学	13		1			1				兼1		- 1	ネ 自然災害科学	13		1		1	1				兼1
ト 情報セキュリティ (標識) カー スタン コー		У	レジリエンス科学	14		1		2								メレジリエンス科学	14		1		3					
正業と法 3① 1 1 1 1 1		۲		2①		1			1							ト情報セキュリティ	2①		1			1				
基礎数学演習 1①~2 1 3 1 1 3 1 1 基礎物理学演習 1①~2 3~4 1 2 1 数数理的 1③~4 1 1 2 1 数数理的 1③~4 1 1 2 1 1 数数理的 1③~4 1 1 2 1 1 数数理的 1③~4 1 1 2 1 1 数数理的 13~4 2 2 2 2 2 数理的 基礎化学演習 1③~4 1 2 1 1 3 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		カ	工業と法	3①		1		1	1				兼1		:	カー工業と法	3①4①		1		1	1				兼1
基礎物理学演習 1①~2③~④ 1 2 1			産業財産権	32		1							兼1			産業財産権	3@4@		1							兼1
基礎化学演習 1①~②3~④ 1 2 1 数 微分・積分 13~④ 2 2 2 3 2 3 2 3 2 9 9 1 1 1 3~④ 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			基礎数学演習	1①~②		1		3	1	1						基礎数学演習	1①~②		1		4	1	1			兼1
数理 微分・積分 13~④ 2 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 3			基礎物理学演習	11)~(2) (3)~(4)		1		2	1							基礎物理学演習	1(1)~(2)(3)~(4)		1		3	1				兼1
専門門科目 13~④ 2 4 1 1 事門科目 2 4 1 2 4 1 4 1 1 3 4			基礎化学演習	11)~(2) (3)~(4)		1		2		1						基礎化学演習	13~4		1		2		1			兼1
特別		数	微分·積分	1(3)~(4)		2		2	2						2	微分·積分	13~4		2		3	2				
計画 ではます。 ではまする。 ではます。	専門	的	線形代数	13~4		2		4	1					専門	1	的 線形代数	13~4		2		4	1				
カ 確率・統計 20~2 2 1 1 カ 確率・統計 20~2 2 2 1 1 ベクトル解析 20~2 2 1 1 1 ブーリエ解析基礎 23 1 <t< td=""><td>科目</td><td>礎</td><td>プログラミング</td><td>13~420~2</td><td></td><td>2</td><td></td><td>4</td><td>6</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td>科 目</td><td>1</td><td>礎 プログラミング</td><td>13~4 4①~2</td><td></td><td>2</td><td></td><td>5</td><td>6</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td></t<>	科目	礎	プログラミング	13~420~2		2		4	6	3				科 目	1	礎 プログラミング	13~4 4 ①~2		2		5	6	3			
ベクトル解析 2①~② 2 1 1 ベクトル解析 2①~②③~④ 2 1 1 1 フーリエ解析基礎 2③ 1 <td></td> <td></td> <td>確率・統計</td> <td>2①~②</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> </td> <td>+</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>3</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td>			確率・統計	2①~②		2		2		1						+			2		3		1			
			ベクトル解析	2①~②		2		2	1		1					ベクトル解析			2		2	1	1	1		
数値解析基礎 24			フーリエ解析基礎	2(3)		1		1								フーリエ解析基礎	2(3)		1		1					
▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗			数値解析基礎	24		1		1	1							数値解析基礎	24		1		1	1				

					j	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	Г	_					È	单位数	女	ij.	『任教	員等	の配	.置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼			4目		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			地域企業ニーズ概	2(3)	修 1	択	由	授	授 1	師	教	手	担	-				地域企業ニーズ概	2(3)	修 1	択	由	授	授 1	師	教	手	担
			論 工学実務	3①~②		2		4										論 工学実務	3①~②		2		2	2				
		多角	ビジネスモデル概	3①~②	2	-											多角	ビジネスモデル概		0	-		Ī					
		的思表	論		2				1								的思表	論	3①~② 4①~②	2				1				
		考能力	科学・技術史 資源・エネルギー	32		1		3	1								考能力	科学・技術史 資源・エネルギー	32		1		3	1				
		/3	論 ニャルヤ	4①		1		3	3								,,	論	4①		1		3	3				
			環境政策	42		1		1	1									環境政策	42		1		1	1				
			平面表現基礎演 習	1①	1			1		1								平面表現基礎演 習	1①~②	1			1		1			
			立体表現基礎演 習A	1①~②		1		1										立体表現基礎演 習A	1①~②		1		1					
			立体表現基礎演 習B	13~4		1		1										立体表現基礎演 習B	13~4		1		1					
			立体表現基礎演 習C	1①~②		1		2		1								立体表現基礎演 習C	1①~②		1		2		1			
			デジタルグラフィッ クス演習	13~4		1		2		1								デジタルグラフィッ クス演習	13~4		1		2		1			
			論理回路	13~4		2		1										論理回路	13~4		2		2					
			計算機入門	13~4		2		1										計算機入門	13~@ 23~@		2		1					
			WEBデザイン	2①		1		1		1								WEBデザイン	2①		1		1		1			
			材料力学入門	2①		1		1										材料力学入門	24		1		2					
			線形計画法	2①		1		1										線形計画法	2①		1		1					
			生活のデザイン	2①		1		ľ					兼1					生活のデザイン	2①		1		ľ					兼1
													JK I															ж і
			立体表現演習 I A	2①~②		1		1										立体表現演習 I A	2①~②		1		1					
			リスクマネジメント	2①~②		2		1										中級プログラミン	2①~②		2		1					
学	_		グ	2①~②		2			3					Ė		_		グ	2①~②		2			3				
部専門	専門科		情報数学	2①~②		2			1					# 4	事 「	専門科		情報数学	2①~②		2			1				
科目	目	専	インターネットI	2①~②		2		1						 	4	目	専	インターネットI	2①~②		2		1					
		門科	構造力学基礎	2①~②		1							兼1	- [門科	構造力学基礎	2①~②		1							兼1
		田(口	プロダクト造形演 習	2①~④		2							兼1				目(コ	プロダクト造形演 習	2①~④		2							兼1
		ース	コミュニケーション デザイン演習I	2①~④		2							兼1				ース	コミュニケーション デザイン演習I	2①~④		2							兼1
		設置	CAD I	22		1		1									設 置	CAD I	2①~②		1		1					
)	非線形計画法	22		1		1									\smile	非線形計画法	22		1		1					
			LeanStartup概論	22		1			1									LeanStartup概論	22		1			1				
			伝統を生かしたデ ザイン	22		1							兼1					伝統を生かしたデ ザイン	22		1							兼1
			CAD II	23		1		1										CAD II	23~4		1		1					
			デザイン手法論 I	23		1		1										デザイン手法論 I	23		1		1					
			近似論	2③		1		1										近似論	23		1		1					
			立体表現演習IB	23~4		1		1										立体表現演習IB	23~4		1		1					
			プロダクトデザイン															プロダクトデザイン	23~4									
			基礎演習 	23~4		1		1										基礎演習			1		1					
			工芸理論	23~4		2		1										工芸理論	23~4		2		1					
			未来のデザイン データ構造とアル	23~4		2							兼1					未来のデザイン	23~4		2							兼1
			ナータ構造とアル ゴリズム	23~4		2			1									データ構造とアル ゴリズム	23~4		2			1				
			アルゴリズム演習	23~4		1		1	1									アルゴリズム演習	23~4		1		1	1				$ \ $
			インターネットⅡ	23~4		2		1										インターネット Ⅱ	23~4		2		1					$ \ $
			ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		1	1									ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		1	1				
			ソフトウェア工学	23~4		2			1									ソフトウェア工学	23~4		2			1				
			情報理論	23~4		2			1									情報理論	23~4		2			1				
1	Ì	l	ı	I	•	1	ı	•	ı	ı	ı	ı		ı	1	ı		ı	1				1	ı	•	ı	ı	. 1

П					È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
			映像、画像、音声 処理技術概論	24	12	1	ш	-	1	p.p	70		-
			センシング I	24		1		1			1		
			プロブレムベース ドラーニング	3①	1			2					
			デザイン手法論 Ⅱ	3①		1		1					
			教育工学	3①		1		1					
			概念展開論	3①	1			1					
			立体表現演習ⅡA	3①~②		1		1					
			プロダクトデザイン I	3①~②		2		1					
			プロダクトデザイン 演習	3①~②		1		1					
			概念展開論演習	3①~②	1			1					
			情報セキュリティⅠ	3①~②		2		1	1				
			Webシステム開発	3①~②		1		1	1				
			オブジェクト指向言 語	3①~②		2			1				
			オブジェクト指向言 語演習	3①~②		1			1				
			ヒューマンインタ フェース Ⅱ	3①~②		2		1					
			ソフトウェアモデリ ング	3①~②		2			1				
			イノベーション・エ コシステム形成論	3①~②		1							兼1
		専門	ロボットデザイン概 論	3①~②		1							兼1
		科目	プロトタイプ演習	32	1			4		1			
学部	専	(デザインとリスク	32	1			1					
専門を	門科	ス 設	地域社会とコンテ ンツ	32		1		1					
科目	目	置)	社会/観光情報デ ザイン	32		1		1	2				
			フィールドワーキン グ	3(3)	1			4	1	1			
			教育メディア	3(3)		1		1		1			
			製品材料学	3(3)		1		1					
			文化と情報メディ アI	3(3)		1			1				
			文化と情報メディ アⅡ	3(3)		1			1				
			コミュニケーション デザイン演習 Ⅱ	3(3)		1		1					
			サービス工学	3(3)		1			1				
			立体表現演習ⅡB	33~4		1		1					
			プロダクトデザイン 演習 Ⅱ	33~4		1		1					
			人工知能	3(3)~(4)		2		1	1				
			非線形最適化法	33~4		2				1			
			ビジネスプラン演 習	34		1		1					
			サービス・イノベー ション創造演習	3④		1			2				
			設計工学概論	3④		1		1					
			著作権	3④		1		1					
			造形・メディアデザ インプロジェクト ベースドラーニン グ	34~42	3			4	1	1			
		卒業研	卒業研究	33~44		8		40	22	9	6		
		制究 卒	卒業制作	3(3)~4(4)		8		3		1			

	NO				j	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
			映像·画像·音声 処理技術概論	24	l is	1		JX	1	Por Por	70		15
			センシング Ι	24		1		1			1		
			プロブレムベース ドラーニング	3①	1			2					
			デザイン手法論Ⅱ	3①		1		1					
			教育工学	3①		1		1					
			概念展開論	3①	1			2					
			立体表現演習ⅡA	3①~②		1		1					
			プロダクトデザイン	3①~②		2		1					
			プロダクトデザイン 演習	3①~②		1		1					
			概念展開論演習	3①~②	1			2					
			情報セキュリティⅠ	3①~②		2		1	1				
			Webシステム開発	3①~②		1		1	1				
			オブジェクト指向言 語	3①~②		2			1				
			オブジェクト指向言 語演習	3①~②		1			1				
			ヒューマンインタ フェース Ⅱ	3①~②		2		1					
			ソフトウェアモデリ ング	3①~②		2			1				
			イノベーション・エ コシステム形成論	3①~②		1							兼1
		専門が	ロボットデザイン概 論	3①~②		1							兼1
		科目	プロトタイプ演習	32	1			4		1			
学部	専	<u> </u>	デザインとリスク	32	1			2					
専門科	門科日	ス設	地域社会とコンテンツ	32		1		1					
目	目	置)	社会・観光情報デ ザイン	34		1		1	2				
			フィールドワーキン グ	3(3)	1			5	1	1			
			教育メディア	33		1		1		1			
			製品材料学	33		1		2					
			文化と情報メディ アI	33		1			1				
			文化と情報メディ アⅡ	33		1			1				
			コミュニケーション デザイン演習 II	3(3)~(4)		1		1					
			サービス工学	33		1			1				
			立体表現演習ⅡB	33~4		1		1					
			プロダクトデザイン 演習 II	33~4		1		1					
			人工知能	33~4		2			1				
			非線形最適化法	33~4		2				1			
			ビジネスプラン演習	34		1		1					
			サービス・イノベー ション創造演習	33~4		1			2				
			設計工学概論	34		1		1					
			著作権	34		1		1					
			造形・メディアデザ インプロジェクト ベースドラーニン グ	34~42	3			5	1	1			
		卒業研	卒業研究	33~44		8		41	22	10	6		
		制作 卒	卒業制作	33~44		8		6	2	1			
I	ı		I	<u> </u>			1		I		I	1	

					Ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
					修	択	由	授	授	師	教	手	担
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
学		教	化学実験	3①~②			1						兼2
部専	専門	職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
目		目	工業概論	3①~②			2	9	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2						兼1
			情報科教育法I	3①~②			2						兼1
			情報科教育法Ⅱ	3(3)~(4)			2						兼1

		1		_	单位数	ž.	- 47	- 仕教	員等	の配	直	兼任
科 E 区 5		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	
				修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
		物理学	3①~②			1	1					
		化学	3①~②			1						兼1
		生物学	3①~②			1						兼1
		地学	3①~②			1	1	1				
		物理学実験	3①~②			1	1					
~	*/-	化学実験	3①~②			1						兼2
部専	職	生物学実験	3①~②			1						兼2
門 科 科 目	連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
目	目	工業概論	3①~②			2	10	4				
		職業指導概論I	3①~②			2						兼1
		職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
		情報と職業	3①~②			2	1					
		情報科教育法I	3①~②			2	1					
		情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					
	学部専門専門科	学部専門科目 教職関連科	区分 を	マク	Pack Pack	R	R		Pack Pack	Tan		

- (注)・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。

 - 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、 平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(学部開設科目)

I		設	置時の計画			変更	状況		備考
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	l/⊞ ₹5
	21 科目	307 科目	16 科目	344 科目	21 科目 [0]	307 科目 [0]	16 科目 [0]	344 科目 [0]	

未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

<創造工学部 創造工学科 (建築・都市環境コース)>

(1) 一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

単位数 専任教員等の配置 配当年次 授業科目の名称 必選 倫理 創造工学倫理 1 4 3(3) 対人コミュニケー ション 21234 10 異文化コミュニ ケーション 国際コミュニケー ションI 23~4 兼2 国際コミュニケー 3①~② ションⅡ 技術英語 3(1)~(2)(3)~(4) 2 2 4 2 3①~23~4 4①~23~4 海外工学実務 [4 2 力 3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4) 海外工学実務 Ⅱ 2 2 デザイン概論 1(1)(2) チームワーキング 演習 11234 地域とアート 2 1(3) 革新デザイン史 2 14 3 インタラクションデ ザイン 2① ザイン思考 Web入門 2① 共通科目 デザイン思考演習 2(1)(2) 3 色彩学 兼1 2(2) 1 能 カ マルチメディアクリ エイティブ入門 2(2) 学部専門科目 人間工学基礎 2③ 1 感性工学 1 24 デザインの潮流 2 2 産学協創工学 リスクマネジメント リスクコミュニケー ション入門 1112 2 ロジカル思考演習 11234 マネジメント 自然災害科学 13 兼1 レジリエンス科学 14 2 情報セキュリティ 概論 2① 1 · 能 力 工業と法 3① 1 1 1 兼1 産業財産権 兼 3(2) 1 微分·積分 1(3)~(4) 2 2 2 線形代数 13~4 2 4 数理的基礎 プログラミング 13~421~2 4 6 3 専門科目 確率•統計 2 2 2①~② 能力 ベクトル解析 2 2 2①~② 1 フーリエ解析基礎 23 1 1

数值解析基礎

24

	되므			27 W	j	単位数	汝	専	任教	員等	の配		兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1	100	ш	3	1X	1	3X	+	쁘
		生	対人コミュニケー ション	2①②④4①		1		11					
		П ш	異文化コミュニ ケーション	23		1							兼1
		л =	国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼2
		ケーシ	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼2
		ョン	技術英語	3①~②		2		2	4	1	2		
		能力	海外工学実務I	3①~2③~④ 4①~2③~④		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		2		2	1				
			デザイン概論	1①2	1			2					
			チームワーキング 演習	1(1)(2)(3)(4)	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		3	2		1		
		デ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	共	ザイ	Web入門	2①②		1		1	1				
	通科	ン思考	デザイン思考演習	2112	1			4					
	目	能力	色彩学	2(24(2)		1							兼1
学		/3	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
部専			人間工学基礎	2333		1				2			
門科			感性工学	2@3@		1		1					
目			デザインの潮流	33~4		2		2					
			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
			リスクマネジメント 概論	1①2	1			3					
		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①②	1			2					
		スク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1					
		マネジ	自然災害科学	13		1		1	1				兼1
		ジメン	レジリエンス科学	14		1		3					
		ト能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1				
		力	工業と法	3①4①		1		1	1				兼1
			産業財産権	3242		1							兼1
			微分·積分	13~4	2			3	2				
			線形代数	13~4	2			4	1				
	専	数理的	プログラミング	13~4 4①~2	2			5	6	3			
	門科日	基礎	確率·統計	2①~② 3① ~②		2		3		1			
	目	能力	ベクトル解析	2①~2③~④		2		2	1	1	1		
			フーリエ解析基礎	23		1		1					
			数値解析基礎	2④		1		1	1				

£1 D			27 W	<u>i</u>	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	Г	EI D			配当	Ì	単位数	数	専	[任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	田田	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担		科目 区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助数	助手	兼担
		地域企業ニーズ概論	23	185	1	ш	1X	1	ųų	93	7	担				地域企業ニーズ概論	23	195	1	ш	1X	1	Pili	93	7	担
	多	工学実務	3①~②		2		4								多	工学実務	3①~②		2		2	2				
	角的	ビジネスモデル概	3①~②		2			1							角的	ビジネスモデル概	3①~② 4①~②		2			1				
	思考	論 科学·技術史	32		1		3	1							思考	論 科学•技術史	4 (1 ~ 2) 3②		1		3	1				
	能力	資源・エネルギー	4①		1		3	3							能力	資源・エネルギー	4①		1		3	3				
		論 環境政策														論 環境政策										
		防災危機管理概	42		1		1	1				** .				防災危機管理概	42		1		1	1				
		論	1①		1		2	1	1			兼1				論	1①		1		3	1	1			兼1
		災害史	1(2)		1			1								災害史	1(2)		1		1	1				
		建築設計基礎	13~4	2				1		2						建築設計基礎	13~4	2				1		2		
		住環境学 地震·津波災害科	13~4	2					1							住環境学	13~4	2					1			
		地展"洋波火青科 学	2①~②		2		1									地震·津波災害科 学	2①~②		2		2					
		気象災害科学	2①~②		2							兼2				気象災害科学	2①~②		2							兼2
		リスクマネジメント	2①~②		2		1									リスクマネジメント	2①~②		2		1					
		土質力学 I	2①~②	2			1									土質力学 I	2①~②	2			1					
		景観デザイン論	2①~②		2		2	1		1						景観デザイン論	2①~②		2		2	1		1		
		構造力学 I	2①~②	2			1									構造力学 I	2①~②	2			1					
		建設材料学	2①~②	2				1								建設材料学	2①~②	2				1				
		環境工学	2①~②		2			1								環境工学	2①~②		2			1				
		測量学	2①~②	2			4	1								測量学	2①~②	2			4	1	1			
,		測量実習	2①~②	2			4	1					224			測量実習	2①~②	2			4	1	1			
学 部 専 門 科		くらしと建設の技術 史	2①~②		2		1	1	1				学部専	専		くらしと建設の技術 史	2①~②		2		1	1	1			兼1
サ 門 科 目	-	建築計画学	2①~②		2				1				門科	科	-	建築計画学	2①~②		2				1			
目	専門科	建築設計 I	2①~②		3				1	2			目		専門科	建築設計 I	2①~②		3				1	2		
	目 (構造·土質力学演 習 I	2①~②		2		1	1							目(構造·土質力学演 習 I	2①~②		2		1	1				
		地盤災害科学	23~4		2			1							٦ 	地盤災害科学	23~4		2		1	1				
	ス設置	防災情報科学	23~4		2			1	1						ス設置	防災情報科学	23~4		2			1	1			
	<u> </u>	レジリエンスデザ	23~4		2		1		1						<u> </u>	レジリエンスデザ	23~4		2		2		1			
		イン 水資源と水循環の	23~4	2			1									イン 水資源と水循環の	23~4	2			1					
		科学 水理学 I	23~4	2			1									科学 水理学 I	23~4	2			1					
		土質力学Ⅱ	23~4		2		1									土質力学Ⅱ	23~4		2		1					
		環境生態学	23~4		2		2	1								環境生態学	23~4		2		2		1			兼1
		構造力学Ⅱ	2(3)~(4)		2		1									構造力学Ⅱ	2(3)~(4)		2		1					
		河川環境マネジメ	23~4		2		ľ	1								河川環境マネジメ	23~4		2			1				
		ント 建築設計 Ⅱ	23~4					'	1	0						ント 建築設計Ⅱ	23~4					ľ		2		
		水環境マネジメン			2				'	2						水環境マネジメン			2				1	2		
		ト演習 構造・土質力学演	23~4		2		2	1								ト演習 構造・土質力学演	23~4		2		2	1				
		習Ⅱ 都市環境デザイン	23~4		2		1	1								習Ⅱ 都市環境デザイン	23~4		2		1	1				
		概論	3①	1			2	1	1	2						概論	3①	1			2	1	2	2		
		空間情報解析学	3①~②		2			1								空間情報解析学	3①~②		2			1				
		水理学Ⅱ	3①~②		2		1									水理学Ⅱ	3①~②		2		1					
		地質工学	3①~②		2		1									地質工学	3①~②		2		1					
		振動学	3①~②		2			1								振動学	3①~②		2			1				
		都市·地域計画学	3①~②		2		1									都市·地域計画学	3①~②		2		1					

					1	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
			海域環境マネジメント	3①~②	修	2	曲	授 1	授	師	教	手	担
			水空間生態学	3①~②		2		1					
			鉄筋コンクリート構 造	3①~②		2			1				
			水環境マネジメン ト実験	3①~②	2			3	1				
			地盤工学実験	3①~②	2			2					
			建築設備	3①~②		2			1		1		兼1
		専門	環境と都市のリス ク	32	1			5	2				
		科目	緑化の理論と技術	33		1							兼1
		(地盤工学	33~4		2		1					
		- ス 設	構造設計学	33~4		2			1				
		置)	都市システム再生 工学	3(3)~(4)		2			1				
			建設環境マネジメ ント	33~4		2		1	3				
			建築・都市環境セミナー	33~4		2		6	3	1	2		
			コンクリート実験	3(3)~(4)	2				1				
			住環境デザイン演 習	33~4		2		1	1		2		
学部	専		地震工学	33~4		2			1				
専門	門科		建築法規	3④		1			1		2		
科目	目	卒業研究・卒	卒業研究	33~4④	8			40	22	9	6		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
			化学実験	3①~②			1						兼2
		教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		Ħ	工業概論	3①~②			2	9	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2						兼1
			情報科教育法፤	3①~②			2						兼1
			情報科教育法Ⅱ	3(3)~(4)			2						兼1
		<u> </u>									<u> </u>		

					j	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
			海域環境マネジメ ント	3①~②	12	2	ш	1		-	70		
			水空間生態学	3①~②		2		1					
			鉄筋コンクリート構 造	3①~②		2			1				
			ー 水環境マネジメン ト実験	3①~②	2			3	1				
			地盤工学実験	3①~②	2			2					
			建築設備	3①~②		2			1		1		兼1
		専門	環境と都市のリス ク	3②	1			5	2				
		科目	緑化の理論と技術	33		1							兼1
		(п—	地盤工学	33~4		2		1					
		ス 設	構造設計学	33~4		2			1				
		置)	都市システム再生 工学	33~4		2			1				
			建設環境マネジメ ント	33~4		2		1	3				
			建築・都市環境セミナー	3(3)~(4)		2		6	3	2	2		
			コンクリート実験	33~4	2				1				
			住環境デザイン演 習	3(3)~(4)		2		1	1	1	2		
学 部	専		地震工学	3(3)~(4)		2			1				
専門	門科		建築法規	3④		1			1		2		
科目	目	卒業研究・卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			41	22	10	6		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
			化学実験	3①~②			1						兼2
		教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		目	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法[3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					
_	<u> </u>					<u> </u>							

【平成30年度】

```
【平成30年度】

- 専門性の向上のため、「創造工学倫理」の担当教員を変更(教授4一教授3、講師1)

- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2①②③④」から「2①②④4①」に変更

- 指導体制介実のため、「対人コミュニケーション」の担当教員を変更(教授10一教授1)

- 指導体制介実のため、「対人コミュニケーション」の担当教員を変更(教授10一教授1)

- 指導体制の時間割決定により、「異文化コミュニケーション」の配当年次を「2③④」から「2③」に変更

- 授業科目の時間割決定により、「技術英語」の配当年次を「3①~②③~④」から「3①~②」に変更

- 授業科目の時間割決定により、「技術英語」の配当年次を「3①~②③~④」から「3①~②」に変更

- 完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン根論」の担当教員を変更(教授1一教授2)

- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「単の人門」の配当年次を「2①」から「2①」から「2①4①」に変更

- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「Web入門」の配当年次を「2②」から「20〕」から「20〕40」に変更

- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「他が入門」の配当年次を「2②」から「2②2」に変更

- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「色彩学」の配当年次を「2②」から「2②4②」に変更

- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「イルチェン・ディンリカーの配当年次を「2②」から「2②40」に変更

- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「ス・オ・ア・フリエイティブ入門」の配当年次を「2②」から「2②1②」に変更

- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「ス・ス・ア・フリエイティブ入門」の配当年次を「2②」から「2②40」に変更

- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「原性工学」の配当年次を「2②」から「2③4③」に変更

- 完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「自然災害科学」の担当教員を変更(教授2一教授3)

- 完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「微労・積分」の担当教員を変更(教授2一教授3)

- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「企業財産権」の配当年次を「3②」から「3①4①」に変更

- 指導体制充実のため、「ブログラミング」の配当年次を「3②)から「3①4②」に変更

- 非関系をのため、「ブログラミング」の配当年次を「1②~②」から「3①~④4①~②」に変更

- 指導体制充実のため、「ブログラミング」の配当年次を「2①~②」から「3①~④40~②」に変更

- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「企業財産権」の配当年次を「30~②」から「30~④40~②」に変更

- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「グラミング」の配当年次を「20)~②」から「30~④40~②」に変更

- 指導体制充実のため、「ブログラミング」の配当年次を「20)~②」から「30~④40~②」に変更

- 指導体制充実のため、「ブログラミング」の配当年次を「20)~②」から「30~④40~②」に変更

- 指導体制充実のため、「ブログラミング」の配当年次を「20)~②」から「30~④40~②」に変更

- 指導体制充実のため、「ブログラング」の配当年次を「20)~②」から「30~②40~②1」に変更

- 指導体制充実のため、「ブログラング」の担当教員を変更(教授2)を変更(教授2)を変更(教授2)を変更(教授2)を変更(教授2)を変更(教授2)を変更(教授2)を変更(教授3)を変更(教授3)を変更(教授3)の担当教員を変更(教授2)を要更(教授2)を変更(教授2)を変更(教授2)を要更(教授2)を要更(教授3)を要更(教授3)を変更(教授3)を変更(教授3)を要更(教授3)を変更(教授3)に変更

- 第20~20)から「20)~20)がら「20)~20)がら「30~20)の自己を変更(教授2)を変更(数様を定定)(教授2)を変更(数様を定定)(教授2)を変更(数様を定定)の担当教員を変更(数様を定定)(教授2)を要更(数様を定定)(数様を定定)(数様を定定)を記述しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しを定定しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対しているに対してい
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「測量学」の担当教員を変更 (講師の一講師1)
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「測量零買 の担当教員を変更 (講師の一講師1)
・指導体制充実のため、「くらしと建設的技術史」の兼任・兼担教員を変更 (0→1)
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「地盤災害科学」の担当教員を変更 (教授0→教授1)
・誤謬のため、「レジリエンスデザイン」の担当教員を変更 (教授1→教授2)
・誤謬のため、「レジリエンスデザイン」の担当教員を変更 (教授1→教授2)
・ 誤謬のため、「環生態学」の担当教員を変更 (権教授1→推教授0、兼0→兼1)。完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「環境生態学」の担当教員を変更 (講師0→講師1)
・指導体制充実のため、「建築・都市環境でイン概論」の担当教員を変更 (講師1→講師2)
・指導体制充実のため、「建環・都市環境セミナー」の担当教員を変更 (講師1→講師2)
・指導体制充実のため、「建環・都市環境セミナー」の担当教員を変更 (講師0→講師1)
・指導体制充実のため、「建環・ボーン演習」の担当教員を変更 (教授9→教授40、講師9→教授41、講師10)
・指導体制充実のため、「工業概論」の担当教員を変更 (教授9→教授41、講師10)
・誤謬のため、「情報と職業」の担当教員を変更 (教授9→教授10)
・誤謬のため、「情報と職業」の担当教員を変更 (教授9→教授10)
・誤謬のため、「情報と教業」の担当教員を変更 (教授0→教授1、兼1→兼0)
・誤謬のため、「情報科教育法Ⅱ」の担当教員を変更 (教授0→教授1、兼1→兼0)
```

- (注)・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
 - 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(学部開設科目)

	設	置時の計画			変更	状況	備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由 計)HI 45
27 科目	299 科目	18 科目	344 科目	27 科目 [0]	299 科目 [0]	18 344 科目 养 [0] [0]	IB

未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、「] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1

<創造工学部 創造工学科 (防災・危機管理コース)>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

i	41 D			=7 W	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1	*		4					
			対人コミュニケー ション	21234		1		10					
		П ///	異文化コミュニ ケーション	2(3)(4)		1							兼1
		ュニ	国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼2
		ケー	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼2
		ション	技術英語	3①~②③~④		2		2	4	1	2		
		能力	海外工学実務I	3①~2③~④ 4①~2③~④		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	3①~2③~④ 4①~2③~④		2		2	1				
			デザイン概論	1(1)(2)	1			1					
			チームワーキング 演習	11234	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1			
			革新デザイン史	14		1		3	2		1		
		デ	インタラクションデ ザイン	2①		1		1		1			
	共	アザイ	Web入門	2①		1		1	1				
	通科	· ン 思	デザイン思考演習	2①②	1			3					
	目	考能	色彩学	2(2)		1							兼1
		カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	2(2)		1				1			
			人間工学基礎	23		1				2			
学部			感性工学	2④		1		1					
専門			デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2					
科目			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
			リスクマネジメント 概論	1①2	1			2					
		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①②	1			2					
		スク	ロジカル思考演習	11234	1			1					
		マネジ	自然災害科学	13	1				1				兼1
		メン	レジリエンス科学	14	1			2					
		ト能	情報セキュリティ概 論	2①	1				1				
		カ	工業と法	3①		1		1	1				兼1
			産業財産権	3(2)		1							兼1
			基礎数学演習	1(1)~(2)		1		3	1	1			
			基礎物理学演習	11)~23~4		1		2	1				
			基礎化学演習	11)~23~4		1		2		1			
		数	微分·積分	13~4		2		2	2				
	専門	理的	線形代数	13~4		2		4	1				
	科目	基礎能	プログラミング	13~4 21)~2	2			4	6	3			
		力	確率•統計	2(1)~(2)		2		2		1			
			ベクトル解析	2(1)~(2)		2		2	1		1		
			フーリエ解析基礎	23		1		1					
			数値解析基礎	2④		1		1	1				

	£1 D			#7 N/		单位数	Ž.		仕 教		の配		兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自 田	教授	准教授	講師	助教	助手	兼
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1	1/1	ш	3	1%	1	9X	+	担
		4	対人コミュニケー ション	2①②④4①		1		11					
		п,	異文化コミュニ ケーション	2(3)		1							兼1
		<i>ш</i> т п	メリカラ 国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼2
		ケーシ	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼2
		ノョン	技術英語	3(1)~(2)		2		2	4	1	2		
		能力	海外工学実務 I	3①~2③~4 4①~2③~4		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	3①~2③~4 4①~2③~4		2		2	1				
			デザイン概論	1①②	1			2					
			チームワーキング 演習	11234	1				1				
			地域とアート	1(3)		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		3	2		1		
		-	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	共	デザイ	Web入門	2①②		1		1	1				
	通科	ン思	デザイン思考演習	2①②	1			4					
	目	考能	色彩学	2242		1							兼1
		カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
			人間工学基礎	2333		1				2			
学部			感性工学	2@3@		1		1					
専門			デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2					
目			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
			リスクマネジメント 概論	1①②	1			3					
		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①②	1			2					
		スク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1					
		マネジ	自然災害科学	13	1			1	1				兼1
		メン	レジリエンス科学	14	1			3					
		ト能	情報セキュリティ概 論	2①	1				1				
		カ	工業と法	3 ①4①		1		1	1				兼1
			産業財産権	3242		1							兼1
			基礎数学演習	1(1)~(2)		1		4	1	1			兼1
			基礎物理学演習	11~23~4		1		3	1				兼1
			基礎化学演習	13~4		1		2		1			兼1
		数	微分·積分	13~4		2		3	2				
	専門	理的其	線形代数	13~4		2		4	1				
	科目	基礎能	プログラミング	1 3~4 4①~2	2			5	6	3			
		力	確率•統計	2①~② 3①~②		2		3		1			
			ベクトル解析	2①~②3~④		2		2	1	1	1		
			フーリエ解析基礎	23		1		1					
			数値解析基礎	2④		1		1	1				

					1	単位数	数	専	任教	(員等	の配	置	兼任	1 1						j	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼			科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教:	講	助	助	兼
			地域企業ニーズ概論	2(3)	修	択 1	曲	授	授 1	師	教	手	担					地域企業ニーズ概論	23	修	打 1	由	授	授 1	師	教	手	担
			工学実務	3①~②		2		4									<i>b</i> 7	工学実務	3①~②		2		2	2				
		多角的	ビジネスモデル概 	3①~②		2			1								多角的	ビジネスモデル概 	3①~② 4①~②		2			1				
		思	論 科学·技術史	3(2)		1		3	1								思考	論 科学·技術史	3(2)		1		3	1				
		能力	資源・エネルギー	4①		1		3	3								能力	資源・エネルギー	4①		1		3	3				
			論															論 理接政等										
	-		環境政策	42	-	1		1	1									環境政策	42	_	1		1	1				
			防災危機管理概論	1①	1			2	1	1			兼1					防災危機管理概論	1①	1			3	1	1			兼1
			災害史	12)	1				1									災害史	1(2)	1			1	1				
			計算機入門	13~4		2		1										計算機入門	13~@ 23~@		2		1					
			WEBデザイン	2①		1		1		1								WEBデザイン	2①		1		1		1			
			線形計画法	2①		1		1										線形計画法	2①		1		1					
			地震·津波災害科 学	2①~②	2			1										地震·津波災害科 学	21)~(2)	2			2					
			気象災害科学	2①~②		2							兼2					気象災害科学	2①~②		2							兼2
			リスクマネジメント	2①~②	2			1										リスクマネジメント	2①~②	2			1					
			防災ボランティア 講座	2①~②	2			1	1	1								防災ボランティア 講座	2①~②	2			2	1	1			
			リスクマネジメント 演習(防災・危機管 理コース)	2①~②	1			1										リスクマネジメント 演習(防災・危機管 理コース)	2①~②	1			1	1				
			中級プログラミング	2①~②		2			3									中級プログラミング	2①~②		2			3				
			情報数学	2①~②		2			1									情報数学	2①~②		2			1				
			インターネットI	2①~②		2		1										インターネットI	2①~②		2		1					
			オペレーティング・ システム	2①~②		2		1										オペレーティング・ システム	2①~②		2		2					
			土質力学 I	2①~②		2		1							学			ナ質力学 I	2①~②		2		1					
	専門		構造力学 I	2①~②		2		1							部専	専門		構造力学 I	2①~②		2		1					
門 1	科目	専	測量学	2①~②		2		4	1						·門 科	科 目	車	測量学	2①~②		2		4	1	1			
目		門	測量実習	2①~②		2		4	1						目		等 門 科	測量実習	2①~②		2		4	1	1			
		E C	構造·土質力学演	2①~②		2		1	1								E C	構造·土質力学演	2①~②		2		1	1	•			
		7	習 I 非線形計画法						'								ī	習I						'				
		設		2(2)		1		1									ス設置	非線形計画法	2(2)		1		1					
		_	ビッグデータ解析	23~4		2			1	1							直	ビッグデータ解析	23~4		2			1	1			
			地盤災害科学	23~4		2			1									地盤災害科学	23~4		2		1	1				
			防災情報科学 レジリエンスデザイ	23~4	2				1	1								防災情報科学 レジリエンスデザイ	23~4	2				1	1			
			ン	23~4	2			2		1								ン	23~4	2			2		1			
			防災ボランティア 実習	23~4	1			1	1	1								防災ボランティア 実習	23~4	2			2	1	1			
			被害想定と防災計画	23~4		2		1					兼1					被害想定と防災計 画	23~4		2		2					兼1
			データ構造とアル ゴリズム	23~4		2			1									データ構造とアル ゴリズム	23~4		2			1				
			アルゴリズム演習	23~4		1		1	1									アルゴリズム演習	23~4		1		1	1				
			ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		1	1									ヒューマンインタ フェース!	23~4		2		1	1				
			データベース	23~4		2		1										データベース	23~4		2		1					
			ソフトウェア工学	23~4		2			1									ソフトウェア工学	23~4		2			1				
			情報理論	23~4		2			1									情報理論	23~4		2			1				
			水理学 I	23~4		2		1										水理学 I	23~4		2		1					
			土質力学Ⅱ	23~4		2		1										土質力学Ⅱ	23~4		2		1					
			構造力学Ⅱ	23~4		2		1										構造力学Ⅱ	23~4		2		1					
			河川環境マネジメ	23~4		2			1									河川環境マネジメ	23~4		2			1				
			ント 水環境マネジメント	23~4		2		2	1									ント 水環境マネジメント	23~4		2		2	1				
			演習 構造·土質力学演															演習 構造·土質力学演										
	I		習Ⅱ	23~4	1	2		1	1		1		1	ı l				習Ⅱ	23~4		2		1	1	l	l	l	1

	#4: C				1	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自士	教	准教	講	助	助	兼
			経営危機管理マネジメント	3①	修	択 1	由	授	授	師	教	手	担 兼1
			空間情報解析学	3①~②	2				1				
			災害行動と被災者 支援	3①~②		2		1		1			兼1
			空間情報解析演習	3①∼②		1			1				
			信頼性工学	3①~②	2			1					
			信頼性工学演習	3①∼②		1		1					
			情報セキュリティI	3①~②		2		1	1				
			Webシステム開発	3①∼②		1		1	1				
			水理学Ⅱ	3①∼②		2		1					
			地質工学	3①∼②		2		1					
		専門	振動学	3①∼②		2			1				
		科目	海域環境マネジメ ント	3①∼②		2		1					
		(п—	危機管理の実務	3①∼②		2		1					兼1
		ス設	災害・危機管理と 法	3(2)		1							兼1
		置)	サービス工学	3(3)		1			1				
			地域·国際活動論	3(3)∼(4)		2		1	1				
			復旧・復興デザイン	3(3)~(4)		2		1					
			災害調査法	33~4		2		3	3	2			兼1
			防災・危機管理実習	33~4	2			2					兼1
学部	専		数理シミュレーション	33~4		2				1			
専門	門科品		事業継続マネジメ ント	33~4		2							兼1
科目	目		防災危機管理セミ ナー	33~4	2			2	1	1			兼1
			人工知能	3(3)∼④		2		1	1				
			地盤工学	33~4		2		1					
		卒											
		業研究·卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			40	22	9	6		
			物理学	3①∼②			1	1					
			化学	3①∼②			1						兼1
			生物学	3①∼②			1						兼1
			地学	3①∼②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		教	化学実験	3①~②			1						兼2
		叙職 関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連 科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		目	工業概論	3①~②			2	9	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2						兼1
			情報科教育法I	3①~②			2						兼1
	l		情報科教育法Ⅱ	33~4	1	l	2	Ī	Ì	l	l	l	兼1

科目	1	標準が日本とな	配当		単位数					の配		1
区分		授業科目の名称	年次	必	掛中	自由	教--------------------------------------	准教授	講師	助	助王	
		経営危機管理マネ	3①	修	択 1	曲	授	授	師	教	手	NA S
		ジメント 空間情報解析学	3①~②	2				1				ľ
		災害行動と被災者		2				'				
		支援	3①~②		2		1		1			Mile
		空間情報解析演習	3①~②		1			1				
		信頼性工学	3①~②	2			1					
		信頼性工学演習	3①∼②		1		1					
		情報セキュリティⅠ	3①~②		2		1	1				
		Webシステム開発	3①~②		1		1	1				
		水理学Ⅱ	3①~②		2		1					
		地質工学	3①~②		2		1					
	専門	振動学	3①~②		2			1				
	科目	海域環境マネジメ ント	3①~②		2		1					
	<u> </u>	危機管理の実務	3①∼②		2		2					2.00
	ース	災害・危機管理と	3(2)		1							200
	設置	法 サービス工学	3(3)		1			1				
		地域·国際活動論	33~4		2		2	1				277
		復旧・復興デザイ						ľ				
		ン # 中華 ***	33~4		2		1					
		災害調査法	33~4		2		4	3	2			N. A.
		危機管理実習	33~4	2			2					200
学事		数理シミュレーション	33~4		2				1			
専 門 門 科 科 目		事業継続マネジメント	33~4		2							200
目目		防災危機管理セミ ナー	33~4	2			3	1	1			2.00
		人工知能	33~4		2			1				
		地盤工学	3(3)~(4)		2		1					
		地震工学	33~4		2			1				
	卒業研究・卒	卒業研究	33~4	8			41	22	10	6		
		物理学	3①~②			1	1					Ī
		化学	3①~②			1						144
		生物学	3①~②			1						MA
		地学	3①~②			1	1	1				
		物理学実験	3①~②			1	1					
		化学実験	3①~②			1						AMA
	教職	生物学実験	3①~②			1						V VVI
	関連											
	科目	地学実験	3①~②			1	2	2				
		工業概論	3①~②			2	10	4				
		職業指導概論I	3①~②			2						1,444
		職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						144
		情報と職業	3①~②			2	1					
		情報科教育法I	3①∼②	1		2	1					I
		1			i				ı		i	

【平成30年度】

```
- 専門性の向上のため、「創造工学倫理」の担当教員を変更(教授 4 →教授 3、講師 1)
- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2①②③④」から「2①②④4①」に変更
- 指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2③②」から「2③」に変更
- 指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2③④」から「2③」に変更
- 授業科目の時間割決定により、「異文化コミュニケーション」の配当年次を「2③④」から「3①~②」に変更
- 授業科目の時間割決定により、「技術英語」の配当年次を「5①~②③~④」から「3①~②」に変更
- 完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン概論」の担当教員を変更(教授 1 →教授 2)
- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「革新デザイン史」の配当年次を「〔④」から「1④2④」に変更
- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「インタラクションデザイン」の配当年次を「2①」から「2①④①」に変更
- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「ゆい入門」の配当年次を「2①」から「2①②」に変更
- 完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン思考演習」の担当教員を変更(教授 3 →教授 4)
- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「色彩学」の配当年次を「2②」から「2②④②)に変更
- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「色彩学」の配当年次を「2②」から「2③3③」に変更
- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「人間工学基礎」の配当年次を「2②」から「2③3③」に変更
- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「人間工学基礎」の配当年次を「2②」から「2③3③」に変更
- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「応性工学」の配当年次を「2②」から「2③3③」に変更
- 完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「自然災害科学」の担当教員を変更(教授 0 教授 1 教授 1 教授 1 完変更
- 時間割での授業科目の重複を避けるため、「正業 1 ため、「レジリエンス科学」の担当教員を変更(教授 0 教授 1 ・ 教授 1 ・ 教授 1 ・ 京 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1 ・ 日 1
```

- (注)・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。

 - ・ 変更内容(配当年次の変更、専仕教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記人 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、 平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(学部開設科目)

	設	置時の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	V用 - 右
27 科目	302 科目	15 科目	344 科目	27 科目 [0]	302 科目 [0]	15 科目 [0]	344 科目 [0]	

未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

<創造工学部 創造工学科 (情報システム・セキュリティコース)>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

					Ĺ	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	Ė					Ì	单位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区:	日分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選択	自	教	准教授	講	助	助工	· 兼		科目区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選択	自	教授	准教	講師	助数	助	· 兼
		倫理	創造工学倫理	3(3)	18	78	Ш	4	按	師	教	手	担	-		倫理	創造工学倫理	3(3)	18	択	ш	3	授	1 1	教	手	担
	ŀ	垤	対人コミュニケー ション	21234		1		10								垤	対人コミュニケー ション	2①②④4①		1		11					
		_	異文化コミュニ	234		1							兼1				異文化コミュニ	2(3)		1							兼1
		# 1 1	ケーション 国際コミュニケー	23~4	1								兼2			ш п .	ケーション 国際コミュニケー	23~4	1								兼2
		ケー	ションI 国際コミュニケー		1								兼2			ケー	ションI 国際コミュニケー	3①~②	1								
		・ショ	ションⅡ	3①~②	ļ '								Ж2			・ショ	ションⅡ		'								兼2
		ン能	技術英語	31~23~4		2		2	4	1	2					ン能	技術英語	3①~② 3①~②③~④		2		2	4	1	2		
		Ъ	海外工学実務I	41~23~4		4		2	1							'n	海外工学実務 I	41~23~4		4		2	1				
	ļ		海外工学実務Ⅱ	31~23~4 41~23~4		2		2	1								海外工学実務Ⅱ	3①~23~4 4①~23~4		2		2	1				
			デザイン概論	1①②	1			1									デザイン概論	1①②	1			2					
			チームワーキング 演習	11234	1				1								チームワーキング 演習	11234	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1							地域とアート	13)		1		2		1			
			革新デザイン史	14		1		3	2		1						革新デザイン史	1@2@		1		3	2		1		
ļ ļ	ŧ	デザ	インタラクションデ ザイン	2①		1		1		1					共	デザ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
通利	五斗	イン	デザイン思考演習	2(1)(2)	1			3							通科	イン	デザイン思考演習	2①2	1			4					
E	3	思考:	色彩学	2②		1							兼1		目	思考	色彩学	2242		1							兼1
		能力	マルチメディアクリ エイティブ入門	2(2)		1				1						能力	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①2		1				1			
			人間工学基礎	2③		1				2							人間工学基礎	2333		1				2			
			感性工学	24		1		1									感性工学	2@3@		1		1					
			デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2									デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2					
学部			産学協創工学	4①~④		4		1	1					学部			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
専 門 科	-		リスクマネジメント 概論	1①②	1			2						専門科			リスクマネジメント 概論	1①2	1			3					
目		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1(1)(2)	1			2						目		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2					
		スクマ	ロジカル思考演習	11234	1			1								スクマ	ロジカル思考演習	1①23④	1			1					
		ネジ	自然災害科学	13		1			1				兼1			ネジ	自然災害科学	13)		1		1	1				兼1
		メン	レジリエンス科学	14		1		2								メン	レジリエンス科学	14		1		3					
		ト能・	工業と法	3①		1		1	1				兼1			ト能・	工業と法	3①4①		1		1	1				兼1
		カ	産業財産権	3(2)		1		'	ľ				兼1			カ	産業財産権	3(24(2)					'				兼1
-			基礎数学演習										ЖI							1		-					
				1①~②		1		3	1	1							基礎数学演習	1①~②		1		4	1	1			兼1
		数	微分•積分	13~4		2		2	2							数	微分・積分	13~4		2		3	2				
		理的	線形代数	13~4		2		4	1							理的	線形代数	13~4		2		4	1				
		基礎能	プログラミング	13~421~2	2			4	6	3						基礎能	プログラミング	13~40 40~2	2			5	6	3			
		能力	確率•統計	2①~②		2		2		1						能力	確率・統計	2①~② 3①~②	2			3		1			
専門			ベクトル解析	2①~②		2		2	1		1				専門		ベクトル解析	2①~23~④		2		2	1	1	1		
科	4		フーリエ解析基礎	2(3)		1		1							科目		フーリエ解析基礎	2(3)		1	<u> </u>	1					_
	1		地域企業ニーズ概論	2③		1			1						l a		地域企業ニーズ概論	23		1			1				
		多角	工学実務	3①~②		2		4								多角	工学実務	3①~②		2		2	2				
		用的思	ビジネスモデル概 論	3①~②		2			1							用的思	ビジネスモデル概 論	3①~② 4① ~②		2			1				
			科学·技術史	3(2)		1		3	1							心 考 能	科学·技術史	3(2)		1		3	1				
			資源・エネルギー 論	4①		1		3	3							力	資源・エネルギー 論	4①		1		3	3				
			環境政策	4(2)		1		1	1								環境政策	42		1		1	1				

£1 5			23 W	Ĺ	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任	1		利日			20 W	Ĺ	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科I 区分	}	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	田田	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼			科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	雪霧	助教	助手	兼
		情報システム・セ キュリティ概論	1①	1			1	6	-								情報システム・セ キュリティ概論	1①	1			3	6		1		
		情報システム工学	1②	1				1									情報システム工学	1(2)	1				1				
		計算機入門	13~4	2			1										計算機入門	13~4 23~4	2			1					
		論理回路	13~4	2			1										論理回路	13~4	2			2					l
		WEBデザイン	2①	1			1		1								WEBデザイン	2①	1			1		1			}
		線形計画法	2①		1		1										線形計画法	2①		1		1					l
		中級プログラミン	2①~②	2				3									中級プログラミン	2①~②	2				3				l
		情報数学	2①~②	2				1									情報数学	2①~②	2				1				l
		インターネットI	2①~②	2			1										インターネットI	2①~②	2			1					l
		オペレーティング・	2①~②	2			1										オペレーティング・	2①~②	2			,					
		システム 非線形計画法	2②		1		1										システム 非線形計画法	2(2)		1		1					}
		ビッグデータ解析	2(3)~(4)		2		·	1	1								ビッグデータ解析	23~4		2		·	1	1			l
		レジリエンスデザ	2(3)~(4)		2		1		1								レジリエンスデザ	2③~④		2		2		1			l
		イン データ構造とアル	23~4	2	_		ľ	1	ľ								イン データ構造とアル	23~4	2	_		•	1	·			l
		ゴリズムアルゴリズム演習	23~4					'									ゴリズムアルゴリズム演習					1					
		ヒューマンインタ		1			1										ヒューマンインタ	23~4	1				1				}
		フェースI	23~4	2			1	1									フェースI	23~4	2			1	1				}
		データベース	23~4		2		1										データベース	23~4		2		1]
		ソフトウェア工学	23~4	2				1									ソフトウェア工学	23~4	2				1]
		情報理論	2③~④	2				1									情報理論	23~4	2				1				
		インターネット II ソフトウェアエ学演	23~4		2		1										インターネット II ソフトウェアエ学演	23~4		2		1					
	専門	習	23~4	1				1								専門	習	23~4	1				1				
学	科日	グラフ理論	2.3①		1			1						学	_	科目	グラフ理論	2·3①		1			1				
部専門科		信頼性工学	3①~②		2		1							部専門	専門科	(П	信頼性工学	3①∼②		2		1]
科目	ス	信頼性工学演習	3①~②		1		1							科目	目	ース	信頼性工学演習	3①∼②		1		1					l
	設置	情報セキュリティⅠ	3①~②	2			1	1								設置	情報セキュリティⅠ	3①~②	2			1	1				}
		Webシステム開発	3①~②	1			1	1)	Webシステム開発	3①∼②	1			1	1				}
		オブジェクト指向 言語	3①~②		2			1									オブジェクト指向 言語	3①∼②		2			1				l
		オブジェクト指向言語演習	3①~②		1			1									オブジェクト指向 言語演習	3①∼②		1			1				}
		ソフトウェアモデリ ング演習	3①~②	1				1									ソフトウェアモデリ ング演習	3①∼②	1				1				
		ヒューマンインタ フェース Ⅱ	3①~②		2		1										ヒューマンインタ フェース Ⅱ	3(1)~(2)		2		1					l
		情報システム・セ キュリティ実験I	3①~②	2			1	1									情報システム・セ キュリティ実験፤	3①~②	2			1	1				}
		ソフトウェアモデリ ング	3①~②	2				1									ソフトウェアモデリ ング	3①∼②	2				1				
		数値解析(情報通信コース)	3①~②		2		1										数値解析(情報通 信コース)	3①∼②		2		1					
		オートマトン	3②		1			1									オートマトン	3(2)		1			1				
		サービス工学	3③		1			1									サービス工学	3(3)		1			1				
		数理シミュレーショ ン	3③∼④		2				1								数理シミュレーショ ン	33~4		2				1			
		情報セキュリティ Ⅱ	3(3)~(₫)	2				1									情報セキュリティ Ⅱ	3(3)~(4)	2				1				l
		情報セキュリティ 演習	3(3)~(4)	1				2									情報セキュリティ 演習	33~4	1				2				
		人工知能	3(3)~(4)		2		1	1									人工知能	33~4		2			1				
		コンパイラ	33~4		2			1									コンパイラ	3(3)~(4)		2			1				l
		ソフトウェアリスク 管理	33~4		2			1									ソフトウェアリスク 管理	3(3)~(4)		2			1				
		情報システムリス クマネジメント演習	33~4	1				2									日年 情報システムリス クマネジメント演習	33~4	1				2				
		情報システム・セ キュリティ実験Ⅱ	3(3)~(4)	2				2									けくホンノント演画 情報システム・セ キュリティ実験Ⅱ	3(3)~(4)	2				2				}
		キュリティ夫級 II 著作権	34		1		1										**キュリティ夫級Ⅱ 著作権	3④		1		1					
		プロジェクトとリス	3♠		1		1	2									プロジェクトとリス	3(4)		1		1	2				}
		ク管理 情報関連法規	4①		1		1										ク管理 情報関連法規	3(3)		1		1					
I	<u> </u>	, , , , , , , , , , , , , , , , , ,			Ľ	<u> </u>						<u></u>	J						<u> </u>	Ŀ		<u> </u>					Щ

					Ĺ	単位	数	専	任教	員等	の配	置	兼任						Ĺ	单位	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	满	助	助	兼		科I 区2	}	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	
L					修	択	由	授	授	師	教	手	担	⊨					修	択	由	授	授	師	教	手	兼担
		卒業研究・卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			40	22	9	6					卒業 歌 制 作 卒		3(3)~4(4)	8			41	22	10	6		
			物理学	3①~②			1	1									物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1				化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1				生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1								地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1									物理学実験	3①~②			1	1					
学部東	専門	教	化学実験	3①~②			1						兼2	÷.	字 専	教	化学実験	3①~②			1						兼2
専門科	科目	報関	生物学実験	3①~②			1						兼2	自耳	部 専 門 科 目	職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
目		連科	地学実験	3①~②			1	2	2					E		連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		目	工業概論	3①~②			2	9	4							目	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1				職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1				職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2						兼1				情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2						兼1				情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2						兼1				情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

(1) -②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】
・専門性の向上のため、「創造工学倫理」の担当教員を変更(教授 4 →教授 3 、講師 1)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2①2(3(4)」から「2①2(4)4①」に変更
・指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の担当教員を変更(教授10→教授11)
・授業科目の時間割決定により、「異文化コミュニケーション」の配当年次を「2③(4)」から「2③」に変更
・授業科目の時間割決定により、「技術英語」の配当年次を「3①~22③~40」から「3①~20」に変更
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン概論」の担当教員を変更(教授1→教授2)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「革新デザイン史」の配当年次を「1④」から「1④2④」に変更
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「インタラクションデザイン」の配当年次を「2①」から「2①4①」に変更
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン思考演習」の担当教員を変更(教授3→教授4)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「色彩学」の配当年次を「2②」から「2②4②」に変更
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「マルチメディアクリエイティブ入門」の配当年次を「2②」から「2①②」に変更
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「人間工学基礎」の配当年次を「2③」から「2③3③」に変更
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「感性工学」の配当年次を「2④」から「2④3④」に変更
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「リスクマネジメント概論」の担当教員を変更(教授2一教授3)
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「自然災害科学」の担当教員を変更(教授0→教授1)
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「レジリエンス科学」の担当教員を変更(教授2→教授3)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「工業と法」の配当年次を「3①」から「3①4①」に変更
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「産業財産権」の配当年次を「3②」から「3②4②」に変更
・指導体制充実のため、「基礎数学演習」の担当教員を変更(教授3→教授4、兼0→兼1)・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「微分・積分」の担当教員を変更(教授2→教授3)
・元成千長まで「- 返職丁足四教員も返職まで担当するにの、「城が・横方」の担当教員を変更(教授2一教授2) - 時間割での授業科目の重複を避けるため、「ブログラミング」の配当年次を「13~(42①~2)(2)から「13~(44①~2)」に変更
・時間前にの放棄枠目の星板を避けるにめ、「プログラミング」の配当十次で「1⑤~④2①~②」から「1⑤~④4①~②」に変更 ・指導体制充実のため、「プログラミング」の担当教員を変更(教授4→教授5)
・ 拍导体制元素のため、 " フログノランツ」の担当教員で多支(教授4一教授5) - 時間割での授業科目の重複を避けるため、「確率・統計」の配当年次を「201~~20」から「201~②301~②」に変更
教育課程見直しのため、「確率・統計」を「選択科目」から「必修科目」に変更
・ 指導体制充実のため、「確率・統計」の担当教員を変更(教授2→教授3)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ペクトル解析」の配当年次を「2①~②」から「2①~②③~④」に変更
・指導体制充実のため、「ベクトル解析」の担当教員を変更(講師0→講師1)
・「工学実務」は、キャリア形成PBL部会委員が毎年度交代で担当するため、当該科目の担当教員を変更(教授4、准教授0→教授2、准教授2)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ビジネスモデル概論」の配当年次を「3①~②」から「3①~②4①~②」に変更
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「情報システム・セキュリティ概論」の担当教員を変更(教授1→教授3、助教0→助教1)
・履修順序の適正化のため、「計算機入門」の配当年次を「1③~④」から「1③~④2③~④」に変更
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「論理回路」の担当教員を変更(教授1→教授2)
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「オペレーティング・システム」の担当教員を変更(教授1→教授2)
・誤謬のため、「レジリエンスデザイン」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更
・教員の負担を鑑み、「人工知能」の担当教員を変更(教授 1、准教授 1 → 准教授 1)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「情報関連法規」の配当年次を「4①」から「3③」に変更。
・指導体制充実のため、「不楽研究」の担当教員を変更(教授40、講師9→教授41、講師10)
・指導体制充実のため、「工業概論」の担当教員を変更(教授9ー教授10)
・誤謬のため、「情報と職業」の担当教員を変更(教授の一教授1、兼10・兼0) ・記謬のとか、「情報と報来は1、点の担当教員を変更(教授の一教授1、兼10・兼0)
・誤謬のため、「情報科教育法 I 」の担当教員を変更(教授0→教授1、兼1→兼0) ・誤謬のため、「情報科教育法 II 」の担当教員を変更(教授0→教授1、兼1→兼0)
・ 欧彦のたの、「日和行牧月本エ」の担当教具を多美(教授0一教授1、末1一派0)

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、 平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(学部開設科目)

	設	置時の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	VH わ
35 科目	288 科目	21 科目	344 科目	36 科目 [1]	287 科目 [△1]	21 科目 [0]	344 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目滅の場合:Δ1)

<創造工学部 創造工学科 (情報通信コース)>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

1	科目			配当	Ì	単位数	钕		任教	員等	の配		兼任		科目			配当	j	単位数	故		任教		の配		兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	· 兼 担		区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1			4								倫理	創造工学倫理	3(3)	1			3		1			
			対人コミュニケー ション	21234		1		10									対人コミュニケー ション	2①②④4①		1		11					
		П ш	異文化コミュニ ケーション	2(3)(4)		1							兼1			П ш	異文化コミュニ ケーション	23		1							兼1
		/ d II	国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼2			, ц	国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼2
		ケー、	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼2			ケー、	国際コミュニケー ション II	3(1)~(2)	1								兼2
		ション	技術英語	31)~23~4		2		2	4	1	2					ション	技術英語	a(1)~(2)		2		2	4	1	2		
		能力	海外工学実務I	31)~23~4 41)~23~4		4		2	1							能力	海外工学実務 I	31~23~4 41~23~4		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	3①~23~4 4①~23~4		2		2	1								海外工学実務Ⅱ	3①~②③~④ 4①~②③~④		2		2	1				
			デザイン概論	1①2	1			1									デザイン概論	1(1)(2)	1			2					
			チームワーキング 演習	1(1)(2)(3)(4)	1				1								チームワーキング 演習	1(1)(2)(3)(4)	1				1				
			地域とアート	13)		1		2		1							地域とアート	1(3)		1		2		1			
			革新デザイン史	14		1		3	2		1						革新デザイン史	1@2@		1		3	2		1		
		デ	インタラクションデ ザイン	2①		1		1		1						デ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	共	ナザイ	Web入門	2①		1		1	1						共	ナザイ	Web入門	2①2		1		1	1				
	通科	ン思	デザイン思考演習	2112	1			3							通科	ン思	デザイン思考演習	2112	1			4					
	目	考能-	色彩学	2(2)		1							兼1		目	考能-	色彩学	2242		1							兼1
学部		カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	22		1				1				学部		力	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
専門			人間工学基礎	2(3)		1				2				専門			人間工学基礎	2333		1				2			
科目			感性工学	24		1		1						科目			感性工学	2@3@		1		1					
			デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2									デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2					
			産学協創工学	4①~④		4		1	1								産学協創工学	4①~④		4		1	1				
			リスクマネジメント 概論	1(1)(2)	1			2									リスクマネジメント 概論	1(1)(2)	1			3					
		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2								IJ	リスクコミュニケー ション入門	1(1)(2)	1			2					
		スク	ロジカル思考演習	10234	1			1								えク	ロジカル思考演習	1(12(3)4)	1			1					
		マネジ	自然災害科学	13		1			1				兼1			マネジ	自然災害科学	13		1		1	1				兼1
		ノメン	レジリエンス科学	14		1		2								ノメン	レジリエンス科学	14		1		3					
		ト能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1							ト能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1				
		力	工業と法	3①		1		1	1				兼1			力	工業と法	3①4①		1		1	1				兼1
			産業財産権	32		1							兼1				産業財産権	3242		1							兼1
			基礎数学演習	1①~②		1		3	1	1							基礎数学演習	1①~②		1		4	1	1			兼1
		数	微分·積分	13~4	2			2	2							数	微分·積分	13~4	2			3	2				
	専門科目	理的基	線形代数	13~4		2		4	1						専門	理的基	線形代数	13~4		2		4	1				
	科目	基 礎 能	プログラミング	13~420~2	2			4	6	3					科目	碰能	プログラミング	13~4 41~2	2			5	6	3			
		'n	確率•統計	2①~②		2		2		1						力	確率・統計	2①~② 3①~②		2		3		1			
			ベクトル解析	2①~②		2		2	1		1						ベクトル解析	2①~23~④		2		2	1	1	1		

科目分多角的思	授業科目の名称 地域企業ニーズ概論	配 当 年 次	必修	選択	自	教	准教	講	助	助	任・		科 E 区分		授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	兼任・
角 的 思			修	坦			-3%				兼		E-7.	1	投来料日の石柳	年次					教				兼
角 的 思	論	23		1	由	授	授 1	師	教	手	担	F		T	地域企業ニーズ概	23	修	択 1	由	授	授 1	師	教	手	担
角 的 思							ı'								論										
的思	工学実務 ビジネスモデル概	3①~②		2		4								多角	工学実務 ビジネスモデル概	3①~②		2		2	2				
	ニン不入モナル依 論	3①~②		2			1							的思	ニンイスモナル (成)	3①~② 4①~②		2			1				
考 能	科学·技術史	3(2)		1		3	1							考能	科学·技術史	3(2)		1		3	1				
) j	資源・エネルギー 論	4①		1		3	3							カ	資源・エネルギー 論	4①		1		3	3				
	環境政策	42		1		1	1								環境政策	4(2)		1		1	1				
	数理演習	1①~②		1		1									数理演習	1①~②		1		1					
	計算機入門	13~4		2		1									計算機入門	13~@ 23~@		2		1					
				2														_							
	論理回路	13~4	2			1									論理回路	13~4	2			2					
	線形計画法	2①		1		1									線形計画法	2①		1		1					
	中級プログラミン グ	2①~②		2			3								中級プログラミン グ	2①~②		2			3				
	情報数学	2①~②		2			1								情報数学	2①~②		2			1				
	インターネットI	2①~②		2		1									インターネットI	2①~②		2		1					
	電気回路 I (情報 通信コース)	2①~②	2			1									電気回路 I (情報 通信コース)	2①~②	2			1					
	電気回路演習 I	2①~②	1			1									電気回路演習I	2①~②	1			1					
	非線形計画法	2(2)	ľ	1		1									非線形計画法	2(2)		1							
				'																1					
	情報通信概論	2(2)	1			6	1								情報通信概論	2②	1			6	1				
	ビッグデータ解析	2③~④		2			1	1							ビッグデータ解析	23~4		2			1	1			
	レジリエンスデザ イン	23~4		2		1		1							レジリエンスデザ イン	23~4		2		2		1			
学	ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		1	1					学	5		ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		1	1				
部専門	情報理論	23~4		2			1					书	專		情報理論	23~4		2			1				
門科	インターネットⅡ	23~4		2		1						門科	科		インターネット Ⅱ	23~4		2		1					
目門門	電磁気学 I (情報	23~4	2			1						Ė		専門	電磁気学 I (情報	23~4	2			1					
A B	通信コース) 電磁気学演習 I													科目	通信コース) 電磁気学演習 I										
	電子回路 I (情報	23~4	1			1								(-	電子回路 I (情報	23~4	1			1					
- ス 設	通信コース)	23~4	2			1								ース設	通信コース)	23~4	2			1					
置	信号解析	23~4		2		1								置	信号解析	23~4		2		1					
	センシング I	24		1		1			1						センシング I	24		1		1			1		
	グラフ理論	2.3①		1			1								グラフ理論	2·3①		1			1				
	センシング 🏻	3①		1		1	2								センシング Ⅱ	3①		1		1	2				
	信頼性工学	3①~②		2		1									信頼性工学	3①~②		2		1					
	信頼性工学演習	3①~②		1		1									信頼性工学演習	3(1)~(2)		1		1					
	情報セキュリティ	3①~②		2		1	1								情報セキュリティ	3(1)~(2)		2		1	1				
	ヒューマンインタ						'								ヒューマンインタ						'				
	フェース II 数値解析(情報通	3①~②		2		1									フェース II 数値解析(情報通	3①~②		2		1					
	数10所が(16報題 信コース)	3①~②		2		1									気 値 件 が () 有 牧 通 信コース)	3①~②		2		1					
	電気回路Ⅱ	3①~②		2		1									電気回路Ⅱ	3①~②		2		1					
	電磁気学Ⅱ(情報 通信コース)	3①~②		2		1									電磁気学Ⅱ(情報 通信コース)	3①~②		2		1					
	電気電子計測	3①~②		2		1									電気電子計測	3(1)~(2)		2		1					
	電子回路Ⅱ	3①~②		2			1								電子回路Ⅱ	3①~②		2			1				
	ディジタル信号処	3①~②		2		1									ディジタル信号処	3①~②		2		1					
	理 情報通信実験 I	3①~②	2			1		1	1						理 情報通信実験 I	3(1~2)	2			1		1	1		
			_			1		'	'		* -						_	_		l '			'		<u></u>
	電気通信法規情報通信デザイン	3①~②		2							兼2				電気通信法規情報通信デザイン	3①~②		2							兼2
	情報通信デザイン 演習	3①~②	1			1	1		2						演習	3①~②	1			1	1		2		

					j	単位数	牧	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
			固体物理学 I	3①~②	195	2	ш	1X	1	ыр	93		担
			数理シミュレーション	33~4		2				1			
			人工知能	3(3)~(4)		2		1	1				
			非線形最適化法	33~4		2				1			
		車	電波·光応用工学	33~4		2		1					
		· 門 科	光通信システムエ 学	3(3)~(4)		2		1					
		目(口	通信工学	33~4	2				1				
		コース	情報通信実験Ⅱ	33~4	2			3			1		
		設置	情報通信リスクマ ネジメント演習	33~4	1			1			1		
		~	半導体工学	33~4		2		1					
			電力工学	34		1		1	1				
			光デバイス工学	4①		1		1					
			情報通信システム	4①~②		2		1	1				
学			電気電子CAD	42		1		1					
部専門科	専門科目	卒業研究・卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			40	22	9	6		
目			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		,,,	化学実験	3①~②			1						兼2
		教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		Ħ	工業概論	3①~②			2	9	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2						兼1
			情報科教育法I	3①~②			2						兼1
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2						兼1

	71.0			14	ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼
	l		固体物理学 I	40~2	修	択 2	由	授	授 1	師	教	手	担
			数理シミュレーション	33~4		2			ľ	1			
			人工知能	3(3)~(4)		2			1				
			非線形最適化法	33~4		2				1			
		専	電波·光応用工学	33~4		2		1					
		門科	光通信システムエ 学	3(3)~(4)		2		1					
		目(口	通信工学	33~4	2				1				
		コース	情報通信実験Ⅱ	33~4	2			3			1		
		く設置	情報通信リスクマ ネジメント演習	33~4	1			1			1		
)	半導体工学	33~4		2		1					
			電力工学	3④		1		1	1				
			光デバイス工学	4①		1		1					
			情報通信システム	4①~②		2		1	1				
学			電気電子CAD	42		1		1					
部専門科	専門科目	卒業研究·卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			41	22	10	6		
Ħ			物理学	3(1)~(2)			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3(1)~(2)			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		教	化学実験	3(1)~(2)			1						兼2
		報関	生物学実験	3(1)~(2)			1						兼2
		連 科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		目	工業概論	3(1)~(2)			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	3(3)~(4)			2	1					

(1) - ②授業科目表に関する変更内容

- (注)・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、

 - 平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科日数(学部開設科日)

	設	置時の計画			変更	状況	備 考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由 計)/ili
24 科目	295 科目	25 科目	344 科目	24 科目 [0]	295 科目 [0]	25 344 科目 日本	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

<創造工学部 創造工学科 (機械システムコース)>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

54 F			E 1/2		単位数			任教				兼任		和中			33 W		单位数					の配		兼任
科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼担
	倫	創造工学倫理	3(3)	修 1	択	由	授 4	授	師	教	手	担	-		倫	創造工学倫理	33	修 1	択	由	授 3	授	師 1	教	手	担
	理	対人コミュニケー	2(1)(2)(3)(4)	-	1		10								理	対人コミュニケー	2①②④4①		1		11		-			-
	7	ション 異文化コミュニ ケーション	234		1							兼1			П ///	ション 異文化コミュニ ケーション	23		1		l ''					兼
	# 1 I	国際コミュニケー	23~4	1								兼2			" 1 1	国際コミュニケー	23~4	1								兼
	ケー	ションI 国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼2			ケー	ションI 国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼
	ショ、	技術英語	3①~②3~④		2		2	4	1	2					ショ、	技術英語	3①~②		2		2	4	1	2		
	ン能力	海外工学実務 I	3①~2·3~4 4①~2·3~4		4		2	1							ン能力	海外工学実務 I	3①~2③~④ 4①~2③~④		4		2	1				
		海外工学実務Ⅱ	3①~23~4 4①~23~4		2		2	1								海外工学実務Ⅱ	3①~23~4 4①~23~4		2		2	1				
		デザイン概論	1①2	1			1									デザイン概論	1①②	1			2					
		チームワーキング	1(1)(2)(3)(4)	1				1								チームワーキング	1(1)(2)(3)(4)	1				1				
		演習 地域とアート	13		1		2		1							演習 地域とアート	13	•	1		2		1			
		革新デザイン史	14		1		3	2		1						革新デザイン史	1@2@		1		3	2		1		
	デザ	インタラクションデ ザイン	2①		1		1		1						デザ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
共通	ッイン	Web入門	2①		1		1	1						共通	ッイン	Web入門	2①②		1		1	1				
科目	思考	デザイン思考演習	2①②	1			3							科目	思考	デザイン思考演習	2①2	1			4					
	能力	色彩学	2(2)		1							兼1			能力	色彩学	2242		1							兼
		マルチメディアクリ エイティブ入門	22		1				1							マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
		感性工学	24		1		1									感性工学	2434		1		1					
学部		デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2						学部			デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2					
専門		産学協創工学	4①~④		4		1	1					専門			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
科 目		リスクマネジメント 概論	1①2	1			2						科目			リスクマネジメント 概論	1①②	1			3					
	ע	リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2								IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2					
	スク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1								スク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1					
	マネジ	自然災害科学	13)		1			1				兼1			マネジ	自然災害科学	1(3)		1		1	1				兼
	ジメン	レジリエンス科学	14		1		2								ンメン	レジリエンス科学	14		1		3					
		情報セキュリティ概 論	2①		1			1							ノト能	情報セキュリティ概 論	2①		1			1				
) j	工業と法	3①		1		1	1				兼1			Ъ	工業と法	3①4①		1		1	1				兼
		産業財産権	3(2)		1							兼1				産業財産権	3@4@		1							兼1
		微分·積分	13~4	2			2	2								微分·積分	13~4	2			3	2				
	数 理	線形代数	13~4	2			4	1							数 理	線形代数	13~4	2			4	1				
	的基礎	プログラミング	13~421~2	2			4	6	3						的基礎	プログラミング	13~4 40~2	2			5	6	3			
	礎能力	確率•統計	2①~②		2		2		1						礎能力	確率•統計	2①~② 3①~②		2		3		1			
専		ベクトル解析	2①~②		2		2	1		1				専		ベクトル解析	2①~23~4		2		2	1	1	1		
門 科		地域企業ニーズ概論	2(3)		1			1						門科		地域企業ニーズ概論	2(3)		1			1				
目	多	工学実務	3①~②		2		4							目	多	工学実務	3①~②		2		2	2				
	角的	ビジネスモデル概 論	3①~②		2			1							角的	ビジネスモデル概 論	3①~② 4①~②		2			1				
	思考能	科学·技術史	32		1		3	1							思考能	科学·技術史	3(2)		1		3	1				
		資源・エネルギー 論	4①		1		3	3								資源・エネルギー 論	4①		1		3	3				
		環境政策	42		1		1	1								環境政策	42		1		1	1				l

科區分	授業料目の名称 機械システム実験 機械・実工 学史 材料 カコ 図 機・実工 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大	配当 年次 1①~2 13 13~4 13~4 2①~2 2①~2 2①~2 2①~2 2①~2 2①~2	必 修 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	選	自由	教 授 1 1 1 3 1	准教授 1	3 1 1	助 教 1	助手	兼任・兼担	=	科区	分	授業科目の名称 機械システム実 験・実習 I 機械工学史	配当次 1①~② 1③	必修	报 1	自由	教 授 2	准教授 1	5 2	1	助手	任・兼担
	験・実 I 機械 サウ	13 13~4 13~4 13~4 21~2 21~2 21~2 21~2 21~2 21~2	2 2 2 2 2 2 2 2		<u>#</u>	1 1	1	2	1	事	#	1			験·実習 I	13	2		曲	2	1			<u> </u>	担
	機械工学史 材料カコ学(機械システム元製図 機械・実際である。 フースを回り、ファースをのである。 フースをのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	13~4 13~4 13~4 21~2 21~2 21~2 21~2 21~2	2 2 2 2 2 2	1		1 3 1		1	1									1		1	1				
	材料力学I(機械システム実験・データを) では、	13~4 13~4 13~4 21~2 21~2 21~2 21~2 21~2	2 2 2 2 2 2			1 3 1		1	1						12012		,	Ċ			1				
	2次元製図 機械システム実験・ラブラス変換・モリエ変換・モリン変換 電気アーリンででは、では、 計測 カウ学 エ 業 カウ学 様様 が 本 学 失 敗 様 様 システム実	13~4 13~4 21~2 21~2 21~2 21~2 21~2 21~2	2 2 2 2 2 2			1 3 1		1	1						材料力学!(機械シ	13~4			1 i	, 1					
	機械システム実験・ラプラス変換・ラプラス変換を「機械システムでは、 電気の回路I(機械システムコース) 計測工学 材料力学 II 工業力学 機械材料 基礎加工学 失敗学演習 機械システム実	13~40 21~2 21~2 21~2 21~2 21~2 21~2 21~2	2 2 2 2 2			3 1 1	1	1	1						ステムコース) 2次元製図	13~4	2			1	i l				
	フーリエ変換・ラブラス変換 電気回路 I (機械システムス) 計測エ学 材料力学 II 工業力学 機械材料 基礎加工学 失敗学演習 機械システム実	2①~2 2①~2 2①~2 2①~2 2①~2 2①~2	2 2 2 2			1	•	•	'						機械システム実					,			١.		
	ラス変換 電気回路I(機械 システムス) 計測工学 材料力学II 工業力学 機械材料 基礎加工学 失敗学演習 機械システム実	2①~2 2①~2 2①~2 2①~2 2①~2	2 2 2			1									験・実習 II フーリエ変換・ラプ	13~4	2			3	1	1	1		
	システムコース) 計測工学 材料力学II 工業力学 機械材料 基礎加工学 失敗学演習 機械システム実	2①~2 2①~2 2①~2 2①~2	2 2 2			1									ラス変換 電気回路 I (機械	2①~②	2			1					
	材料力学Ⅱ 工業力学 機械材料 基礎加工学 失敗学演習 機械システム実	2①~② 2①~② 2①~②	2												システムコース)	2①~②	2			1					
	工業力学 機械材料 基礎加工学 失敗学演習 機械システム実	2①~② 2①~②	2				1								計測工学	2①~②	2			1	1				
	機械材料 基礎加工学 失敗学演習 機械システム実	2①~②					1								材料力学Ⅱ	2①~②	2			1					
	基礎加工学 失敗学演習 機械システム実		2				1								工業力学	2①~②	2				1				
	失敗学演習機械システム実	2①~②				1									機械材料	2①~②	2			1					
	機械システム実		2			1			1						基礎加工学	2①~②	2			1			1		
		2①~②	1			3									失敗学演習	2①~②	1			3					
		2①~②	2			2	2								機械システム実 験・実習Ⅲ	2①~②	2			3	2		1		
	数値解析(機械システムコース)	23~4		2				1							数値解析(機械システムコース)	23~4		2				1			
	システム制御	23~4	2			1									システム制御	23~4	2				1				
	光学(機械システム コース)	23~4	2			1									光学(機械システム コース)	23~4	2			1					
	弾性力学	23~4		2			1								弾性力学	23~4		2		1					
1	メカニズム	23	2				1							車	メカニズム	23	2				1				
P	門 熱力学(機械シス 科 テムコース)	23~4	2			1								門科	熱力学(機械シス テムコース)	23~4	2			2					
学 (二	機械要素	24	2				1						学	目	機械要素	2④	2				1				
事専門	塑性加工	23~4		2			1						部専門		塑性加工	23~4		2			1				
門 科 部	设 2次元制図	23~4		2			1						門 科 目	∔∣≘ը	3次元製図	23~4		2			1				
	電子回路 I (機械システムコース)	23~4		2		1							目		電子回路 I (機械 システムコース)	23~4		2		1					
	ロボット工学	3①~②		2			1								ロボット工学	3①~②		2			1				
	フィードバック制御	3①~②		2		1									フィードバック制御	3①~②		2		1					
	電磁気学Ⅱ(機械 システムコース)	3①~②		2		1									電磁気学Ⅱ(機械 システムコース)	3①~②		2		1					
	構造解析	3①~②		2			1								構造解析	3①~②		2			1				
	機械力学I	3①~②	2			1									機械力学I	3①~②	2			1					
	伝熱工学	3①~②		2		1									伝熱工学	3①~②		2		1					
	流体力学I	3①~②	2			1									流体力学I	3①~②	2			1					
	設計工学	3①~②		2		1									設計工学	3①~②		2		1					
	精密加工	3①~②		2		1									精密加工	3①~②		2		1					
	機能設計工学	3①~②	2				2								機能設計工学	3①~②	2	-			2				
	機能美工学演習	33~4	1				2				兼2				機能美工学演習	33~4	1				2				
	人間工学	33~4		2		1	۷				JR.∠				人間工学	33~4 33~4		2		,	۷				
						1														1					
	現代制御	33~4		2			1								現代制御	33~4		2		1					
	画像処理	33~4		2				1							画像処理	33~4		2		1		1			
	機械力学Ⅱ	33~4		2			1								機械力学Ⅱ	33~4		2		1					
	流体力学Ⅱ	3(3)~(4)		2		1									流体力学Ⅱ	33~4		2		1					
	固体物理入門	3(3)~(4)		2		1									固体物理入門	33~4		2		1					
	機械設計	33~4		2		1								4	機械設計	3(3)~(4)	Ш	2		1				L	lacksquare
楽制作	* ** ** ** ** ** ** ** ** **	3(3)~4(4)	8			40	22	9	6		l			樂	卒業研究	3(3)~4(4)	8		1	41	22			l	I

					j	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任						È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼		科 区	1	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
-	1				修	択	由	授	授	ÉTT	教	手	担	F		_			修	択	в	授	授	師	教	手	担
			物理学	3①~②			1	1									物理学	3(1)~(2)			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1				化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1				生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1								地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1									物理学実験	3①~②			1	1					
学		教	化学実験	3①~②			1						兼2		学	教	化学実験	3①~②			1						兼2
部専	専門	職関	生物学実験	3①~②			1						兼2	i	部・専・門	職	生物学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	連科	地学実験	3①~②			1	2	2						科 目			3①~②			1	2	2				
目		目	工業概論	3①~②			2	9	4						目	目	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1				職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1				職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2						兼1				情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2						兼1				情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2						兼1				情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

(1) - ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
 - 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科日数(学部開設科日)

٠-	-/ 12.4111	14V (1 04)	UIX1-1L1						
		設	置時の計画			変更	状況		備考
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	פיי פוע
	35 科目	281 科目	28 科目	344 科目	35 科目 [0]	281 科目 [0]	28 科目 [0]	344 科目 [0]	

未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (先端マテリアル科学コース)>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

	_				j	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任						j	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区			授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担		科目区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	33	1	74	н	4	按	БII	- 3X	+	TH.			倫理	創造工学倫理	33	1	70:	н	3	- tx	1	3X	+	111
	ľ	生	対人コミュニケー ション	20234		1		10								埋	対人コミュニケー ション	2①②④4①		1		11					
		П 111	スタイプ 異文化コミュニ ケーション	234		1							兼1			п и	異文化コミュニ ケーション	23		1							兼1
	١.	, ц	ァーフョン 国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼2			, i	ラーフョン 国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼2
	1	ケー	国際コミュニケー	3①~②	1								兼2			ケー	国際コミュニケー	3①~②	1								兼2
		ショ	技術英語	30~23~4		2		2	4	1	2		-			ショ	ションⅡ 技術英語	3①~②		2		2	4	1	2		×
	É	能・	海外工学実務 I	3(1)~(2)(3)~(4)		4		2	1							シ能・	海外工学実務I	30~23~4		4		2	1				
		カ	海外工学実務Ⅱ	4Ū~2③~④ 3①~2③~④		2		2	1							カ	海外工学実務Ⅱ	40~23~4 30~23~4		2		2	1				
	-		デザイン概論	102	1	_		1	-								デザイン概論	102	1	_		2	_				
			チームワーキング	10234	1				1								チームワーキング	10234	1			-	1				
			演習 地域とアート	13	ľ	1		2	1	1							演習 地域とアート	13	'	1		2	1	1			
			革新デザイン史	1@				3	2	1	١,						革新デザイン史	1@2@				3	2	1	,		
			インタラクションデ			1			2	١.	1						インタラクションデ			1			2		1		
		デザ	ザイン	2①		1		1		1						デザ	ザイン	2①4①		1		1		1			
# 17	ţļ.	イン	Web入門	2①		1		1	1						共通	イン	Web入門	202		1		1	1				
迎 和 目	3 3	思考	デザイン思考演習	202	1			3					l		科目	思考	デザイン思考演習	202	1			4					
		能力	色彩学 マルチメディアクリ	22		1							兼1			能力	色彩学マルチメディアクリ	2@4@		1							兼1
			エイティブ入門	22		1				1							エイティブ入門	202		1				1			
			人間工学基礎	2③		1				2							人間工学基礎	2333		1				2			
学部			感性工学	2④		1		1						学部			感性工学	2∰3∰		1		1					
専門			デザインの潮流	33~4		2		2						専門科			デザインの潮流	33~4		2		2					
科目	L		産学協創工学	4①~④		4		1	1					目			産学協創工学	4①~④		4		1	1				Ш
			リスクマネジメント 概論	102	1			2									リスクマネジメント 概論	102	1			3					
		•	リスクコミュニケー ション入門	102	1			2								IJ	リスクコミュニケー ション入門	102	1			2					
	1	スクマ	ロジカル思考演習	10234	1			1								スクマ	ロジカル思考演習	10234	1			1					
	- 2	マネジ	自然災害科学	13		1			1				兼1			マネジ	自然災害科学	13		1		1	1				兼1
	١.	メン	レジリエンス科学	14		1		2								メン	レジリエンス科学	14		1		3					
			情報セキュリティ 概論	2①		1			1							ト能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1				
	-	カ	工業と法	3①		1		1	1				兼1			力	工業と法	3⊕4⊕		1		1	1				兼1
			産業財産権	32		1							兼1				産業財産権	3@4@		1							兼1
			基礎数学演習	10~2	1			3	1	1							基礎数学演習	10~2	1			4	1	1			兼1
			基礎物理学演習	1(1)~(2) (3)~(4)	1			2	1								基礎物理学演習	10~23~4	1			3	1				兼1
			基礎化学演習	10~2 3~4	1			2		1							基礎化学演習	13~4	1			2		1			兼1
	à	数	微分•積分	13~4	2			2	2							数	微分·積分	13~4	2			3	2				
車	1	理的	線形代数	13~4	2			4	1						専門		線形代数	13~4	2			4	1				
門利		基礎	プログラミング	13~4 21~2		2		4	6	3					科目	基礎	プログラミング	13~⊕ 40~2		2		5	6	3			
	Ē	能力	確率•統計	2①~②		2		2		1						能力	確率・統計	20~2 30~2		2		3		1			
			ベクトル解析	2①~②	2			2	1		1						ベクトル解析	20~23~4	2			2	1	1	1		
			フーリエ解析基礎	23		1		1									フーリエ解析基礎	23		1		1					
			数值解析基礎	24		1		1	1								数値解析基礎	24		1		1	1				
1	I		☆⊫ /开1/1 全班	23		Ι'		1	1	l	l		l	l			メルド/オリイ 全班	200		Ι'		1	1	l			i I

	#1 T			E7 1/2		単位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任]	9.1	_		27 944	È	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼		科I 区2		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			地域企業ニーズ概論	23	修	択 1	由	授	授 1	師	教	手	担				地域企業ニーズ根論	ŧ 23	修	択 1	由	授	授 1	師	教	手	担
		<i>b</i> 7	工学実務	3①~②		2		4									工学宝教	3①∼②		2		2	2				
		多角的	ビジネスモデル概	3①∼②		2			1								タ 角 ビジネスモデル概	3⊕~@		2			1				
		的思 考	論 利 学 - 抹练中					2								Į.	思	40~2					_				
		能力	科学・技術史 資源・エネルギー	32		1		3	1							1	考 科学・技術史 能 力 資源・エネルギー	3②		1		3	1				
			論	4①		1		3	3								論	4①		1		3	3				
			環境政策	42		1		1	1								環境政策	42		1		1	1				
			工業材料概論 I	10~2	2			4	1		1						工業材料概論 I	1①~②	2			6	1				
			計算機入門	13~4		2		1									計算機入門	13~423~4		2		1					
			工業材料概論Ⅱ	13~4	2			4			1						工業材料概論Ⅱ	13~4	2			5	1		1		
			データ解析・数値 計算演習	2①	1			1									データ解析・数値 計算演習	2①	1			1					
			無機化学 I	20~2	2			1									無機化学 I	2①~②	2			1					
			有機化学 I	20~2	2			1									有機化学 I	20~2	2					1			
			電磁気学 I (先端 マテリアル科学	20~2	2			1									電磁気学 I (先端マテリアル科学	2①~②	2			1					
			コース) 力学	2①~②	2			1									コース) 力学	20~2	2			1					
			材料力学 I (先端					-									材料力学 I (先端										
			マテリアル科学 コース)	20~2	2					1							マテリアル科学コース)	2①~②	2					1			
			熱力学(先端マテリアル科学コース)	20~2	2			1									熱力学(先端マテ リアル科学コース	2①~②	2			1					
			先端マテリアル科 学実験 I	22	1			1		1							先端マテリアル科 学実験 I	22	1			1		1			
			ビッグデータ解析	23~4		2			1	1							ビッグデータ解析	2 ③∼④ 4 ③∼④		2			1	1			
			電子回路 I (情報 通信コース)	23~4		2		1									電子回路 I (情報 通信コース)	2 ③∼④ 4 ③∼④		2		1					
			塑性加工	23~4		2			1								塑性加工	2③∼④		2			1				
学			無機化学Ⅱ	23~4		2		1						=			無機化学Ⅱ	23~4		2		1					
部専	専門		有機化学Ⅱ	23~4		2		1						自	1 門	1	有機化学Ⅱ	23~4		2		1					
科目	科目	専	材料組織学 I	23~4	2			1						月 利 E	4 目	1 1	専 材料組織学 I	2③∼④	2			1					
l		門科	量子力学 I	23~4	2			1							1	1	門 目 量子力学 I	2③∼④	2			1					
		目(口	電磁気学Ⅱ(先端 マテリアル科学	23~4		2			1								目 電磁気学Ⅱ(先端 コマテリアル科学	23~4		2			1				
		コース	コース)	**													コース)			•							
		設置	統計力学	23~4		2		1								1	設置	2③∼④		2		1					
)	固体力学入門 先端マテリアル科	23~4		2			1							,	一 固体力学入門 先端マテリアル科	2③∼④		2				1			
			学実験 II 先端マテリアル科	2③∼④	3			9	2	2	1						学実験 II 先端マテリアル科	2③∼④	3			9	2	2	1		
			学演習 I	23~4	1			7	3	2	1						学演習 I	23~4	1			7	3	2	1		1
			信頼性工学	3①∼②		2		1									信頼性工学	3①~② 4①~②		2		1					
			精密加工	3①∼②		2		1									精密加工	3①~② 4①~②		2		1					1
			固体物理学 I	3①~②	2				1								固体物理学I	3①~②	2				1				
			応用電気電子回 路	3①∼②		2		1									応用電気電子回 路	3①~②		2		1					
			量子力学Ⅱ	3①~②		2		1									量子力学 Ⅱ	3①~②		2		1					
			流体力学入門	3①~②		2		1									流体力学入門	3①~②		2		1					1
			物理化学	3①∼②		2			1								物理化学	3①~②		2			1				
			生物工学入門	3①~②		2		1									生物工学入門	3①~②		2		1					
			材料強度学 I	3①∼②		2		1									材料強度学 I	3①~②		2		1					
			光学(先端マテリ アル科学コース)	3①~②		2		1									光学(先端マテリ アル科学コース)	3①~②		2		1					1
			環境分析化学	3①∼②		2			1								環境分析化学	3①~②		2			1				
			先端マテリアル科 学実験Ⅲ	3①~②	3			9	2								先端マテリアル科 学実験Ⅲ	3(1)~(2)	3			9	2				
			チ実験皿 先端マテリアル科 学演習 II	3①∼②	1			8	3	1	1						チ夫級皿 先端マテリアル科 学演習 II	3①~②	1			8	3	2	1		
			先端マテリアル科	3①∼②		2		10	3	2	1						先端マテリアル科	3①~②		2		10	3	2	1		
			学特別講義 マテリアルデザイ	33	1	-		4	2	1	1						学特別講義 マテリアルデザイ	33	1	-		4	2	1	1		
I			ン演習		1 '			4	-	1 *	1	l	1	ı İ			ン演習		ľ	l	l	1	-	1	1		

					j	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	1						ı	単位	数	専	任教	(員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼			科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			固体物理学Ⅱ	33~4	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	担					固体物理学Ⅱ	3③∼④	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	担
			高分子合成化学	3③∼④		2		1										高分子合成化学	3③∼④		2		1					
			材料強度学Ⅱ	3③∼④		2		1										材料強度学Ⅱ	3③∼④		2		1					
			半導体工学	3③∼④		2		1										半導体工学	3③∼④		2		1					
			材料組織学Ⅱ	3③∼④		2		1										材料組織学Ⅱ	3③∼④		2		1					
			構造材料プロセス	3(3)~(4)		2			1									構造材料プロセス	33~4		2			1	1			
			無機工業材料	3③∼④		2		1										無機工業材料	33~4		2		1					
		専	生物環境材料	3③∼④		2		1									専	生物環境材料	3③∼④		2		1					
		門科	先端マテリアル科 学演習Ⅲ	33~4	1			8	2								門科口	先端マテリアル科 学演習Ⅲ	33~4	1			8	2				
		目(口	マテリアルリスクマ ネジメント演習	3④	1			6	1	1							目 (コ	マテリアルリスクマ ネジメント演習	3④	1			6	1	1			
		l ス	光材料物性	4①		1					1						ー ス	光材料物性	4①		1		1					
		設置	電子材料物性	4①		1		1	1								設 置	電子材料物性	4①		1		1	1				
)	材料強度学Ⅲ	4①		1			1								$\overline{}$	材料強度学Ⅲ	4①		1			1				
			トライボロジー入 門	4①		1		1										トライボロジー入 門	4①		1		1					
			高分子科学	4①		1				1								高分子科学	42		1				1			
			量子化学	4①		1		1										量子化学	4①		1		1					
学	_		エネルギー化学	42		1		1							学	_		エネルギー化学	42		1		1					
部専門	専門科		材料組織制御学	42		1			1						部専門	専門科		材料組織制御学	42		1			1				
科目	17		構造材料リスク評 価設計 先端物質電磁気	42		1		1							科目	Ħ		構造材料リスク評 価設計 先端物質電磁気	42		1		1					
		卒	学	42		1		1									卒	学	42		1		1					
		業研究·卒	卒業研究	33~44	8			40	22	9	6						業制作	卒業研究	33~44	8			41	22	10	6		
			物理学	3①~②			1	1										物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1					化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1					生物学	3①∼②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1									地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1										物理学実験	3①~②			1	1					
		教	化学実験	3①~②			1						兼2				教	化学実験	3①~②			1						兼2
		職関	生物学実験	3(1)~(2)			1						兼2				職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①∼②			1	2	2								連科口	地学実験	3①∼②			1	2	2				
		目	工業概論	3①∼②			2	9	4								目	工業概論	3①∼②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1					職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1					職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2						兼1					情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2						兼1					情報科教育法I	3①∼②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	3③∼④			2						兼1					情報科教育法Ⅱ	3③∼④			2	1					

(1) - ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- (注)・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。

 - 変更がない年度は「特になし。」と配入してください。 ・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については配入しないでください。 ・不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、
 - 平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(学部開設科目)

- 0									
		設	置時の計画			変更	状況		備考
	必修	選択	由自	計 (A)	必修	選択	自由	計	URI 75
	36 科目	285 科目	23 科目	344 科目	36 科目 [0]	285 科目 [0]	23 科目 [0]	344 科目 [0]	

未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を (注) • 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1

(3) 未開講科目

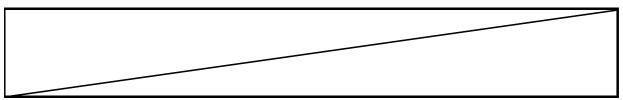
番号	開設大学	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,	代替措置の有無
		Г				7		
			未愿	開講科目な	こし			
		L		1				

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	開設大学	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,	代替措置の有無
						5		
			廃.	止科目なし	,			
						_		

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」



- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び 「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

 未開講科目(3)と廃止科目(4)の計
 =
 0
 =
 0
 %

 設置時の計画の授業科目数の計(A)
 344
 =
 0
 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				ı	为					7	容				備考
(1)		区	分		専	用		共	用			用する				計		校舎敷地の内、 10,148㎡を香川県
校		校舎	· 敷 坩	<u>h</u>		165	5, 625m²		()m²			()m²		165	5, 625 m²	より借用 (毎年更 新)
12		運動	場用地	ļ		80), 981m²		()m²			()m²		80), 981 m²	
地		小	計	-		246	6, 606m²		()m²			()m²		246	6, 606 m²	
等		そ	の他	ļ		704	1, 405m²		()m²			()m²		704	l, 405 m²	
		合	計	-		951	l, 011m²		()m²		m - 7)m²		951	, 011 m²	
					専	用		共	用			用する				計		-
(2) 校			舎			170), 034m²		()m²			()m²		170), 034m²	
						(170, 0		(0m		(0m			(170, 0)34m²)	
		_		i	義 室		演習	室	実験多	室智室		情報処	1理学習		語章	学学習加		_
(3) 教		室	等			16室		24室		113	3室	/ L.b.=1 = 1		0室	/ L.b.= L.		0室	
-						**	=0.224 +0 /24	0.7.14				(補助職		0人)	(補助	職貝	0人)	
(4) 専	任教	0.000000000000000000000000000000000000	室				設学部等	:の名称 訓造工学科					<u>室</u> 8	7	数		 室	-
					図書	剧坦-	学術教						0	1			王	
(5)	¥	新設学部	事等		らち外国書	1	「うち外		電子ジャ	ナル	,	視聴覚	資料	機械	·器具	標	本	大学全体
, ,		の名称		, ,		m l	() 2.,	種	〔うちタ				点		点		点	X 1 TH
図	4	割造工学	¥ ÷n	868, 4	430 [268, 2	272]	25, 545	[7, 342]		[4, 180))		9, 120		0		1, 033	
書・		割造工物			(868, 430 268, 272])	(25, 545 (7, 342))	(5, 566	(4, 180)))	((9120)		(0)	(1	, 033)	
設備					430 (268, 2		25, 545	[7, 342]	5, 566	[4, 180	[(9, 120		0		1, 033	=
		計			(868, 430 268, 272))	(25, 545 (7, 342])	(5, 566	(4, 180)))	((9120)		(0)	(1	, 033)	
(6) 図	1	書	館		面	積	E		閲覧層	区 席 数	ţ		収	納	可 能	₩	数	大学全体
(0) 🗵	1		A6				11, 506	m²				966席				1, 104	I, 000冊	
(7) 体		育	館		面	積				体育館	以夕	小のスポ	パーツ旅	・設の概	要			大学全体
	ı						5, 577	mi	運動場	5面			1	テニス	コート	14面	İ	
		経費	Σ	ζ	分	開設	年度	完成年度	区	分		開設前	年度	開設	年度	完成	年度	_
(8) 経費 <i>の</i>	/目	積り			研究費等		千円	一 千[購入費			千円		千円		千円	
積り及維持方	なび				党 費 等		- 千円	— 千F		購入費		-	千円		千円		· 千円	_
の 概	要	学生 1	1	第	1年次	第	2 年次 		年次	第一	4年		第	5年次		第6年		-
	-	納付		N H A	- 千円	が無事	- 千 	H	一 千円		_	千円		- 1	-#		千円	-
		字生	納付金	以外の	維持方法の	ノ概要	_											

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ※国際連携学科等に係る申請大学の状況を記載し、連携外国大学の状況は含めないでください。
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称		香	川大	学						備考
既設学部等の名称		修業 年限	入 学定 員	編入学定 員	収 容員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設年 度	所 在 地	
		年	人	年次	人		倍			
教育学部				人						
教育子型 学校教育教員養成課程		4	160	_	640	学士	1. 01	平成15年度	香川県高松市幸町1	
人間発達環境課程		4	_	_	_	^(教育学) 学士	-	平成15年度	奋 号 	平成30年より学生
法学部		<u>'</u>				(教養学)			173-2	募集停止 上段は昼間コー ス、下段は夜間主
(昼夜開講制)										コース
法学科(昼)		4	150	3年次 10	620	学士	1. 07	平成15年度	香川県高松市幸町2 番1号	
(夜)			10		40	(法子)	0. 55	平成15年度		
—————————————————————————————————————										上段は昼間コー ス、下段は、夜間
(昼夜開講制)										主コース
経済学科 ((昼)	4	-	-	-	学士	-	平成15年度	香川県高松市幸町2 番1号	平成30年より学生 募集停止
	(夜)		_	-	-		_	平成15年度		平成30年より学生 募集停止
経営システム学科((昼)	4	-	-	-		-	平成15年度	同上	平成30年より学生 募集停止
	(夜)		-	-	-		-	平成15年度	同上	平成30年より学生 募集停止
地域社会システム学科((昼)	4	_	-	-		_	平成15年度	同上	平成30年より学生 募集停止
((夜)		_	-	-		_	平成15年度	1.3—	平成30年より学生 募集停止
経済学科((昼)	4	240	3年次 20	1, 000	学士	1. 05	平成30年度	香川県高松市幸町2 番1号	平成29年度事前伺い 平成30年4月設置
((夜)		10	-	40		0. 50	平成30年度	同上	平成29年度事前伺い 平成30年4月設置
医学部										
医学科		6	109	ວ	623	学士	1. 00	平成15年度	香川県木田郡三木町 大字池戸1750番地1	平成21·22·24·25·30年度入学 定員増による学年進行
看護学科		4	60	3年次 10	260	学士	1. 03	平成15年度	同上	
臨床心理学科		4	20	-	80	学士 (臨床心理 学)	1.00	平成30年度	同上	平成29年度事前伺い 平成30年4月設置
<u>創造工学部</u>										
<u>創造工学科</u>		4	330	3年次 20	1, 360	学士 ^(工学)	1. 05	平成30年度	香川県高松市林町 2217番地20	平成29年度事前伺い 平成30年4月設置
工学部										
安全システム建設工学科	ļ	4	-	-	-	学士 ^(エ学)	-	平成15年度	香川県高松市林町 2217番地20	平成30年より学生 募集停止
信頼性情報システム工学	<u>'</u> 科	4	_	-	-		_	平成15年度	同上	平成24年より学生募集停止
電子・情報工学科		4	-	-	-		-	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
知能機械システム工学科		4	-	-	-		-	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
材料創造工学科		4	-	-	_		-	平成15年度	同上	平成30年より学生 募集停止

大学の名称	香	川大	学						備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学定 員	編入学定 員	収 容定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設年 度	所 在 地	
農学部									
応用生物科学科	4	150	_	600	学士	1.04	平成18年度	香川県木田郡三木町 大字池戸2393番地	
教育学研究科									
修士課程									
学校教育専攻	2	12	-	24	修士 ^(教育学)	0. 70	平成15年度	香川県高松市幸町1番1号	
教科教育専攻	2	18	-	36		0. 49	平成15年度	同上	
学校臨床心理専攻	2	7	-	14		0. 71	平成15年度	同上	
専門職学位課程									
高度教職実践専攻	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	0. 99	平成28年度	同上	
法学研究科									
修士課程									
法律学専攻	2	8	_	16	修士	0. 68	平成15年度	香川県高松市幸町2 番1号	
経済学研究科									
修士課程									
経済学専攻	2	10	-	20	修士	0. 80	平成15年度	香川県高松市幸町2 番1号	
医学系研究科									
修士課程									
看護学専攻	2	16	-	32	修士 (看護学)	0. 55	平成15年度	香川県木田郡三木町 大字池戸1750番地1	
博士課程									
機能構築医学専攻	4	-	-	_	博士	-	平成15年度	同上	平成28年より学生 募集停止
分子情報制御医学専攻	4	-	-	-		-	平成15年度	同上	平成28年より学生 募集停止
社会環境病態医学専攻	4	-	-	_		-	平成15年度	同上	平成28年より学生 募集停止
医学専攻	4	30	-	120		1.04	平成28年度	同上	平成27年度事前伺い 平成28年4月設置
工学研究科									
博士前期課程									
安全システム建設工学専攻	2	18	_	36	修士 ^(工学)	0. 74	平成15年度	香川県高松市林町 2217番地20	
信頼性情報システム工学 専攻	2	24	-	48		1. 45	平成15年度		
知能機械システム工学専攻	2	18	-	36		1. 55	平成15年度	同上	
材料創造工学専攻	2	18	_	36		2. 02	平成15年度	同上	
博士後期課程									
安全システム建設工学専攻	3	5	_	15	博士	0. 33	平成16年度	同上	
信頼性情報システム工学 専攻	3	7	_	21		0.09	平成16年度	同上	
知能機械システム工学専攻	3	5	-	15		0. 73	平成16年度	同上	
材料創造工学専攻	3	5	_	15		0. 46	平成16年度	同上	

大学の名称	香	川大	Ė	学							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学定		編入学定 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開年	設度	所 在 地	
農学研究科											
修士課程											
生物資源生産学専攻	2	-		-	-	修士	-	平成1	8年度	香川県木田郡三木町 大字池戸2393番地	平成30年より学生 募集停止
生物資源利用学専攻	2	-		-	-		-	平成1	8年度	同上	平成30年より学生 募集停止
希少糖科学専攻	2	-		-	-		-	平成1	8年度	同上	平成30年より学生 募集停止
応用生物・希少糖科学専攻	2	6	0	-	120	修士	0. 95	平成3	0年度	同上	平成29年度事前伺い 平成30年4月設置
地域マネジメント研究科											
専門職学位課程											
地域マネジメント 専攻	2	3	0	-	60	経営修士 (専門職)	0. 93	平成1	6年度	香川県高松市幸町2 番1号	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部,学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の 平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、<u>入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし、</u> 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

(1)一① 担当教員表

<香川大学>

【認可時又は届出時】

【総り時〉	ては届出時	1
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名
専	教授	垂水 浩幸
争	教授	掛川 寿夫 <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <
専	教授	大場 晴夫

【平成30年度】

「一次30	一大汉』	
専任・ 兼担・		氏 名
兼担・ 兼任		(年 齢)
ポロ の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		垂水 浩幸
		<平成30年4月>
		創造工学倫理
		感性工学
		工業と法
		WEBデザイン
専	教授	ヒューマンインタフェースⅡ
,	3212	著作権
		Web入門
		情報システム・セキュリティ概論
		プロジェクトとリスク管理
		情報関連法規
		卒業研究
		掛川 寿夫
		<平成30年4月>
		創造工学倫理
		対人コミュニケーション
		科学・技術史
		工業材料概論I
		工業材料概論Ⅱ
専	教授	先端マテリアル科学実験Ⅱ
		先端マテリアル科学演習 I
		生物工学入門
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学特別講義
		生物環境材料
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		マテリアルリスクマネジメント演習
		卒業研究
		大場・晴夫
		<平成30年4月> 創造工学倫理
		革新デザイン史
		インタラクションデザイン
		デザイン思考演習
		デザインの潮流
		立体表現基礎演習C
		デジタルグラフィックス演習
		CAD I
専	教授	デザイン手法論 I
		プロダクトデザイン基礎演習
		デザイン手法論Ⅱ
		プロトタイプ演習
		フィールドワーキング
		コミュニケーションデザイン演習Ⅱ
		プロダクトデザイン演習Ⅱ
		造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング
		卒業研究
		卒業制作
		工業概論

専任・		
兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	12.0	
		担当授業科目名
		角道 弘文
		<平成30年4月>
		対人コミュニケーション
		技術英語
		景観デザイン論
		測量学
		測量実習
専	教授	水資源と水循環の科学
		環境生態学
		水環境マネジメント演習
		水空間生態学
		水環境マネジメント実験
		環境と都市のリスク
		建築・都市環境セミナー
		卒業研究
		寺林 優
		<平成30年4月>
		対人コミュニケーション
		工学実務
		資源・エネルギー論
		地学
		地学実験
専	教授	測量学
		測量実習
		都市環境デザイン概論
		地質工学
		地盤工学実験
		環境と都市のリスク
		建築・都市環境セミナー
		卒業研究
		末永 慶寛
		<平成30年4月>
		対人コミュニケーション
		プログラミング
		測量学
<u>+</u>	*/_ 155	測量実習
専	教授	測量実習 環境生態学
専	教授	測量実習 環境生態学 水理学 II
専	教授	測量実習 環境生態学 水理学 II 海域環境マネジメント
専	教授	測量実習 環境生態学 水理学Ⅱ 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験
専	教授	測量実習 環境生態学 水理学Ⅱ 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク
専	教授	測量実習環境生態学 水理学Ⅱ 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー
専	教授	測量実習環境生態学 水理学Ⅱ 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究
専	教授	測量実習環境生態学 水理学I 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志
専	教授	測量実習 環境生態学 水理学 I 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月>
専	教授	測量実習 環境生態学 水理学Ⅱ 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人コミュニケーション
専	教授	測量実習環境生態学 水理学Ⅱ 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人コミュニケーション リスクマネジメント概論
専	教授	測量実習 環境生態学 水理学Ⅱ 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人コミュニケーション リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門
専	教授	測量実習 環境生態学 水理学Ⅱ 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人コミュニケーション リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学
専	教授	測量実習環境生態学 水理学Ⅱ 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人コミュニケーション リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学 確率・統計
専	教授	測量実習環境生態学 水理学Ⅱ 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人コミュニケーション リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学 確率・統計 防災危機管理概論
		測量実習環境生態学 水理学 II 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人コミュニケーション リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学 確率・統計 防災危機管理概論 レジリエンスデザイン
専	教授	測量実習環境生態学 水理学 II 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人コミュニケーション リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学 確率・統計 防災危機管理概論 レジリエンスデザイン 防災ボランティア講座
		測量実習環境生態学 水理学 II 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人コミュニケーション リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学 確率・統計 防災危機管理概論 レジリエンスデザイン 防災ボランティア実習
		測量実習環境生態学 水理学 II 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 《平成30年4月> 対人コミュニケーション入門 リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学 確率・統制 防災危機管理概論 レジリエランティア実習 災害行動と被災者支援
		測量実習環境生態学 水理学 II 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 《平成30年4月> 対人コミュニケーション リスクコミュニケーション リスクロミュニケーション入門 レジリエンス科学 確率・統計 防災危機管理概論 レジリエランティア実習 災害行動と被災者支援 信頼性工学
		測量実習環境生態学 水理学 II 海域環境マネジメント 水環境でマネジメント実験 環境と都市市環境とまナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人カマミュニケーション リスクコミュニケーション リスクロミュニケーション入門 レジリボランと で楽・統計 防災危機管理概論 レジ災ボランティア実習 災害行動と被災者支援 信頼性工学演習
		測量実習環境生態学 水理学 II 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市市環境とまナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人スクコミュニケーション入門 リスクコミュニケーション入門 レジリボランティーション入門 レジリボラシンティア実習 災害行性エ学演習 危機管理の実務
		測量実習環境生態学 水理環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市市環境とまナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人スクマコエント リスクマコエンス科学 確率・統計 防災危機管理概論 レジリボラシンティア実 災害行性エアッカと被 に頼性エア演習 危機管理の実務 災害調査法
		測量実習環境生態学 水理学 II 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境を都市市環境セミナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対ススクラント 対ススクラント概論 リンジス科学 確率・が発生を表現である。 「ロッツのでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一
		測量実習環境生態学 水理環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市市環境とまナー 卒業研究 井面 仁志 <平成30年4月> 対人スクマコエント リスクマコエンス科学 確率・統計 防災危機管理概論 レジリボラシンティア実 災害行性エアッカと被 に頼性エア演習 危機管理の実務 災害調査法

専任・ 兼担・		氏 名
兼任	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月>
の別		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
		担当授業科目名
		角道 弘文
		<平成30年4月>
		対人コミュニケーション
		技術英語
		景観デザイン論
		測量学
専	#4-1-177	測量実習
守	教授	水資源と水循環の科学環境生態学
		水環境マネジメント演習
		水空間生態学
		水環境マネジメント実験
		環境と都市のリスク
		建築・都市環境セミナー
		卒業研究
		寺林 優
		<平成30年4月>
		対人コミュニケーション
		工学実務
		資源・エネルギー論
		地学
±	₩L.120	地学実験
専	教授	測量学測量実習
		地質工学
		地盤工学実験
		環境と都市のリスク
		建築・都市環境セミナー
		卒業研究
		末永 慶寛
		<平成30年4月>
		対人コミュニケーション
		プログラミング
		測量学
専	教授	測量実習 環境生態学
4	秋坂	水理学Ⅱ
		海域環境マネジメント
		水環境マネジメント実験
		環境と都市のリスク
		建築・都市環境セミナー
		卒業研究
		井面 仁志
		<平成30年4月>
		対人コミュニケーション
		リスクマネジメント概論
		リスクコミュニケーション入門
		レジリエンス科学
		確率・統計 防災危機管理概論
		の火ル後官理候調 レジリエンスデザイン
専	教授	防災ボランティア講座
]		防災ボランティア実習
I		災害行動と被災者支援
	Ì	信頼性工学
		后根任工于
		信頼性工学演習
		信頼性工学演習
		信頼性工学演習 危機管理の実務 災害調査法 危機管理実習
		信頼性工学演習 危機管理の実務 災害調査法

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
專	教授	堀川 洋 <平成30年4月> 対人コミュニケーション 線形代数 フーリエ解析基礎 数理演習 情報通信概論 人工知能 卒業研究
事	教授	高尾 英邦
專	教授	郭書祥 <平成30年4月> 対人コミュニケーション 線形代数 工業概論 設計工学 機械設計 卒業研究
専	教授	馮 旗

+ 1-		_
専任・ 兼担・		氏 名
兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	4収10	
		担当授業科目名
		堀川 洋
		<平成30年4月>
		対人コミュニケーション
		線形代数
専	教授	フーリエ解析基礎
		数理演習
		情報通信概論
		卒業研究
		高尾 英邦
		<平成30年4月>
		対人コミュニケーション
専	教授	微分・積分
		機械システム実験・実習Ⅱ
		固体物理入門
		卒業研究
		郭 書祥
		<平成30年4月>
		対人コミュニケーション
		線形代数
専	教授	工業概論
		設計工学
		機械設計
		卒業研究
		山口 順一
		平成33年3月定年退職
		<平成30年4月>
専	教授	対人コミュニケーション
		機械システム実験・実習I
		計測工学
		画像処理
		馮 旗
		< 平成30年4月> 対人コミュニケーション
		基礎化学演習
		工学実務 資源・エネルギー論
		工業材料概論Ⅰ 工業材料概論Ⅱ
専	教授	土来や村城論 I 無機化学 I
4	教技	先端マテリアル科学実験Ⅱ
		先端マテリアル科学実験Ⅱ
		先端マテリアル科学規 先端マテリアル科学特別講義
		無機工業材料
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		マテリアルリスクマネジメント演習
		エネルギー化学
		卒業研究
		1:: 2:==

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		小柴 俊
		<平成30年4月>
		対人コミュニケーション
		基礎物理学演習
		ベクトル解析
		科学・技術史
		物理学実験
		工業概論
専	教授	半導体工学
		 先端マテリアル科学演習 I
		- 先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		マテリアルリスクマネジメント演習
		電子材料物性
		卒業研究
		林 敏浩
		<平成30年4月>
		技術英語
		プログラミング
		計算機入門
		ヒューマンインタフェースI
専	教授	教育工学
	教授	地域社会とコンテンツ
		教育メディア
		卒業研究
		14 15 1 5 1 5 1 F
		情報と職業
		情報科教育法I
<u> </u>		情報科教育法 II 田中 康弘
		<平成30年4月> 基礎数学演習
		本礎叙字演音工業概論
		工業材料概論 I
		工業材料概論Ⅱ
		一条17/41 11 12 12 13 13 13 13 1
		カー・
		材料組織学I
専	教授	先端マテリアル科学実験Ⅱ
		先端マテリアル科学演習 I
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習 II
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		材料組織学Ⅱ
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		卒業研究
I		· · · · · · · ·

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
נית כט		担当授業科目名
		小柴 俊
		<平成30年4月>
		対人コミュニケーション
		基礎物理学演習
		ベクトル解析
		科学・技術史
		物理学実験
		工業概論
専	教授	半導体工学
		先端マテリアル科学演習I
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		マテリアルリスクマネジメント演習
		電子材料物性
		卒業研究 林 敏浩
		<平成30年 4 月> 技術英語
		プログラミング
		計算機入門
		ヒューマンインタフェース I
		教育工学
専	教授	地域社会とコンテンツ
		教育メディア
		卒業研究
		卒業制作
		情報と職業
		情報科教育法Ⅰ
		情報科教育法Ⅱ
		田中康弘
		<平成30年4月>
		基礎数学演習
		工業概論
		工業材料概論Ⅰ
		工業材料概論Ⅱ
		データ解析・数値計算演習
		熱力学(先端マテリアル科学コース)
専	教授	材料組織学Ⅰ
		先端マテリアル科学実験Ⅱ
		先端マテリアル科学演習Ⅰ
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習
		ヾ / ソ / ル 丁 ソ 1 ノ 澳 首
		材料組織学Ⅱ
		材料組織学Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅲ

士に		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		井藤 隆志
専	教授	
専	教授	《平成30年4月》 地域とアート 立体表現基礎演習A 立体表現基礎演習B 立体表現演習 I A 立体表現演習 I B 工芸理論 プロブレムベースドラーニング 立体表現演習 II A プロトタイプ演習 フィールドワーキング 立体表現演習 II B 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業研究 卒業制作
専	教授	神野 正彦 〈平成30年4月〉 革新デザイン史 工業概論 情報通信概論 電気電子計測 情報通信実験 I 光通信システム工学 光デバイス工学 卒業研究

専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>
の別		担当授業科目名
		平成33年3月退職予定 〈平成30年4月〉
		デザイン思考演習 基礎物理学演習 微分・積分
專	教授	「W.ガ・恨ガ 材料力学入門
		概念展開論
		概念展開論演習
		デザインとリスク
		フィールドワーキング
		製品材料学 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング
		工業概論
		井藤 隆志
		<平成30年4月>
		デザイン概論
		地域とアート
		デザイン思考演習
		平面表現基礎演習
		立体表現基礎演習C
		デジタルグラフィックス演習
専	教授	CAD II
		プロダクトデザイン
		プロダクトデザイン演習
		プロトタイプ演習
		フィールドワーキング 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング
		卒業制作
		工業概論
		倉石 文雄
		<平成30年4月>
		地域とアート 立体表現基礎演習A
		立体表現基礎演習B
		立体表現演習IA
		立体表現演習IB
専	教授	工芸理論
₹	拟技	プロブレムベースドラーニング
		立体表現演習ⅡA
		プロトタイプ演習
		フィールドワーキング 立体表現演習 II B
		业件衣現演音 Ⅱ D 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング
		卒業研究
		卒業制作
		神野 正彦
		<平成30年4月>
		革新デザイン史
		工業概論
専	教授	情報通信概論
専	教授	情報通信概論電気電子計測
専	教授	情報通信概論 電気電子計測 情報通信実験 I
専	教授	情報通信概論電気電子計測

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		若林 利明
		<平成30年4月>
		革新デザイン史
		科学・技術史
		統計力学
	4/_ 177	先端マテリアル科学実験Ⅱ
専	教授	流体力学入門
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習
		大端マテリアル科学演習III
		トライボロジー入門
		卒業研究
		荒川・雅生
		<平成30年4月>
		デザイン思考演習
		77.50.50
		線形代数
		ベクトル解析
		材料力学入門
		線形計画法
		非線形計画法
		近似論
専	教授	プロブレムベースドラーニング
		概念展開論
		概念展開論演習
		プロトタイプ演習
		デザインとリスク
		フィールドワーキング
		製品材料学
		設計工学概論
		造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング
		卒業研究
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		産学協創工学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		上 若林 利明
		∠ T + 20 / T ↓ □ >
		<平成30年4月> 革新デザイン史
		科学・技術史
		統計力学
		売品 ガチ 先端マテリアル科学実験 II
専	教授	流体力学入門
₩	教授	
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		トライボロジー入門
		卒業研究
		荒川 雅生
		<平成30年4月>
		デザイン思考演習
		基礎数学演習
		線形代数
		確率・統計
		ベクトル解析
		材料力学入門
		線形計画法
		非線形計画法
		近似論
専	教授	プロブレムベースドラーニング
		概念展開論
		概念展開論演習
		プロトタイプ演習
		デザインとリスク
		フィールドワーキング
		製品材料学
		設計工学概論
		造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング
		卒業研究
		卒業制作
<u></u>		産学協創工学
		長谷川 修一
		平成33年3月退職予定
		マル33年3月返報 P 足 マルス30年4月>
		リスクマネジメント概論
		リスクマネンメント (収録) 自然災害科学
		日が火音科子
		防災危機管理概論
	教授	
		災害史
		地震・津波災害科学
		地盤災害科学
		防災ボランティア講座
		防災ボランティア実習
		被害想定と防災計画 危機管理の実務
		地域・国際活動論
		地域 · 国际活期調 災害調査法
]	防災危機管理セミナー

	1	
専任・ 兼担・		氏 名
兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	49% 🗀	1,,612 (7,2,7 1,7)
		担当授業科目名
		梶谷 義雄
		<平成30年4月>
		リスクマネジメント概論
		リスクコミュニケーション入門
		レジリエンス科学
		リスクマネジメント
		防災危機管理概論
		地震・津波災害科学
専	教授	リスクマネジメント演習(防災・危機管理コース)
		レジリエンスデザイン
		被害想定と防災計画
		地域・国際活動論
		復旧・復興デザイン
		災害調査法
		危機管理実習
		防災危機管理セミナー
		卒業研究
		山中 隆史
		<平成30年4月>
専	教授	ロジカル思考演習
-3	秋坂	ビジネスプラン演習
		卒業研究
		損崎 嘉文
		<平成30年4月>
		海外工学実務Ⅰ
		海外工学実務 II 基礎数学演習
		た端マテリアル科学実験 II
専	教授	先端マテリアル科学演習 I
4	扒又	応用電気電子回路
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		卒業研究
		楠瀬 尚史
		<平成30年4月>
		基礎数学演習
		線形代数
		先端マテリアル科学実験 I
		先端マテリアル科学実験Ⅱ
		材料強度学 I
専	教授	先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		材料強度学Ⅱ
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		マテリアルリスクマネジメント演習
		構造材料リスク評価設計
		卒業研究

専任・	1	T
兼担·		氏 名
兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	198 1	
		担当授業科目名
		梶谷 義雄
		<平成30年4月>
		リスクマネジメント概論
		リスクコミュニケーション入門
		レジリエンス科学
		リスクマネジメント
		防災危機管理概論
1		地震・津波災害科学
専	教授	リスクマネジメント演習(防災・危機管理コース)
		レジリエンスデザイン
		被害想定と防災計画
		地域・国際活動論
		復旧・復興デザイン
		災害調査法
		危機管理実習
		防災危機管理セミナー
		卒業研究
		山中隆史
		<平成30年4月>
専	教授	ロジカル思考演習 ビジネスプラン演習
		マ業研究 マネス・アンス は マネス・アンス は マネス・アンス アンス は マネス アンス アンス アンス アンス アンス アンス アンス アンス アンス アン
		卒業制作
		須崎 嘉文
		<平成30年4月>
		トール30年 4 月ン 海外工学実務 I
		 海外工学実務 Ⅱ
		基礎数学演習
		プログラミング
		先端マテリアル科学実験Ⅱ
専	教授	先端マテリアル科学演習 I
		応用電気電子回路
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		卒業研究
		植瀬 尚史
		<平成30年4月>
		基礎数学演習
		線形代数
		先端マテリアル科学実験 I
		先端マテリアル科学実験Ⅱ
±	₩ L 1777	材料強度学Ⅰ
専	教授	先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義 社料発度学界
		材料強度学 Ⅱ 先端マテリアル科学演習 Ⅲ
		元端マテリアル科子演音皿 マテリアルリスクマネジメント演習
		マテリアルリスクマインメント演音 構造材料リスク評価設計
		神道が科り入り計画設計 卒業研究
	1	1 1/2/1/0

専任・		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		鶴町 徳昭
		<平成30年4月>
		基礎物理学演習物理学
		電磁気学 I (先端マテリアル科学コース)
		カ学 先端マテリアル科学実験Ⅱ
専	教授	量子力学 I 先端マテリアル科学演習 I
**	7,71,2	光学(先端マテリアル科学コース)
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		マテリアルリスクマネジメント演習
		先端物質電磁気学 卒業研究
		舟橋 正浩
		<平成30年4月>
		基礎化学演習
		工業概論
		工業材料概論Ⅱ
		有機化学Ⅱ
±	教授	先端マテリアル科学実験Ⅱ
専		先端マテリアル科学演習 I
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		固体物理学Ⅱ
		高分子合成化学 マテリアルリスクマネジメント演習
		卒業研究
		石井 知彦
		<平成30年4月>
		微分・積分
		工業材料概論 I
		無機化学Ⅱ
I		# ##
	#L Ivi	先端マテリアル科学実験Ⅱ
専	教授	先端マテリアル科学演習 I
専	教授	先端マテリアル科学演習 I 量子力学 II
専	教授	先端マテリアル科学演習 I
専	教授	先端マテリアル科学演習 I 量子力学 II 先端マテリアル科学実験Ⅲ
専	教授	先端マテリアル科学演習 I 量子力学 I 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習 II
専	教授	先端マテリアル科学演習 I 量子力学 I 先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義
専	教授	先端マテリアル科学演習 I 量子力学 I 先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学 卒業研究
専	教授	先端マテリアル科学演習 I 量子力学 I 先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学
専	教授	先端マテリアル科学演習 I 量子力学 II 先端マテリアル科学実験III 先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学 卒業研究 紀伊 雅敦 <平成30年4月>
専	教授	先端マテリアル科学演習 I 量子力学 II 先端マテリアル科学実験III 先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学 卒業研究 紀伊 雅敦 <平成30年4月>
専	教授	先端マテリアル科学演習 I 量子力学 I 先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学 卒業研究 紀伊 雅教 <平成30年4月> プログラミング 確率・統計
専	教授	先端マテリアル科学演習 I 量子力学 I 先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学 卒業研究 紀伊 雅敦 <平成30年4月> プログラミング 確率・統計 環境政策
		先端マテリアル科学演習 I 量子力学 I 先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学 卒業研究 紀伊 雅敦 <平成30年4月> プログラミング 確率・統計 環境政策 社会・観光情報デザイン
専	教授	先端マテリアル科学演習 I 量子力学 II 先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学 卒業研究 紀伊 雅敦 〈平成30年4月〉 プログラミング 確率・統計 環境政策 社会・観光情報デザイン 景観デザイン論
		先端マテリアル科学演習 I 量子力学 I 先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学 卒業研究 紀伊 雅敦 <平成30年4月> プログラミング 確率・統計 環境政策 社会・観光情報デザイン
		先端マテリアル科学演習 I 量子力学 II 先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学 卒業研究 紀伊 雅敦 〈平成30年4月〉 プログラミング 確率・統計 環境政策 社会・観光情報デザイン 景観デザイン論 くらしと建設の技術史
		先端マテリアル科学演習 I 量子力学 II 先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学 i
		先端マテリアル科学演習 I 量子力学 II 先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学 卒業研究 紀伊 雅教 <平成30年4月> プログラミング 確率・統計 環境政策 社会・観光情報デザイン 景観デザイン論 くらしと建設の技術史 都市・地域計画学

+ 1-	1	_
専任・ 兼担・		氏 名
兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	198 🖬	
		担当授業科目名
		鶴町・徳昭
		<平成30年4月>
		基礎物理学演習
		物理学
		工業材料概論Ⅰ
		電磁気学 I (先端マテリアル科学コース)
		力学
		先端マテリアル科学実験Ⅱ
±	*/_ 127	量子力学Ⅰ
専	教授	先端マテリアル科学演習 I
		光学(先端マテリアル科学コース) 先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		先端マテリアル科学演習III
		マテリアルリスクマネジメント演習
		光材料物性
		先端物質電磁気学
		卒業研究
		舟橋 正浩
		<平成30年 4 月>
		基礎化学演習
		工業概論
		工業材料概論I
		工業材料概論Ⅱ
		有機化学Ⅱ
専	教授	先端マテリアル科学実験Ⅱ
4	70.10	先端マテリアル科学演習I
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
ļ		先端マテリアル科学特別講義
		固体物理学Ⅱ
		高分子合成化学
		マテリアルリスクマネジメント演習 卒業研究
		石井 知彦
		<平成30年4月>
		微分・積分
		工業材料概論 I
		工業材料概論Ⅱ
		無機化学Ⅱ
		先端マテリアル科学実験 Ⅱ
専	教授	先端マテリアル科学演習 I
		量子力学Ⅱ
		先端マテリアル科学実験皿
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		量子化学
		卒業研究 紀伊 雅敦
		< 平成30年4月> プログラミング
		確率・統計
		環境政策
		社会・観光情報デザイン
専	教授	景観デザイン論
		くらしと建設の技術史
		都市環境デザイン概論
		都市・地域計画学
		建築・都市環境セミナー
		卒業研究
<u></u>	<u> </u>	住環境デザイン演習

専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	400.70	() Z/ +/1/
		担当授業科目名
		山中 稔
		<平成30年4月>
		プログラミング
		地学実験
		土質力学 I
		測量学
		測量実習
		構造・土質力学演習Ⅰ
専	教授	土質力学Ⅱ
		構造・土質力学演習Ⅱ
		地盤工学実験
		環境と都市のリスク
		地盤工学
		建設環境マネジメント
		建築・都市環境セミナー
		卒業研究 災害調査法
-		次書調
		<平成30年4月> 数値解析基礎
専	教授	フーリエ変換・ラプラス変換
,	投 収	システム制御
		フィードバック制御
		卒業研究
		北島博之
		√ π + 00 / π = Σ
		<平成30年4月>
		工学実務
		エ学実務 センシング I
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース)
専	教授	工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース)
専	教授	工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I
專	教授	工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論
專	教授	工学実務 センシング I 数値解析(情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論 情報通信実験 II
専	教授	工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論 情報通信実験 I 電気電子 C A D
専	教授	工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究
専	教授	工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究
専	教授	工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究
専	教授	工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 <平成30年4月>
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 <平成30年4月> 資源・エネルギー論
専	教授教授	工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 <平成30年4月> 資源・エネルギー論 情報通信概論
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 〈平成30年4月〉 資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース)
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 <平成30年4月> 資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 <平成30年4月> 資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路 II 情報通信実験 II 電力工学
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 〈平成30年4月〉 資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I 情報通信実験 II
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 <平成30年4月> 資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I 情報通信実験 II 電気の路 I
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 <平成30年4月> 資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路 II 情報通信実験 II 電力工学
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 <平成30年4月> 資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路 II 情報通信実験 II 電力工学
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 <平成30年4月> 資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路 II 情報通信実験 II 電力工学
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 <平成30年4月> 資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路 II 情報通信実験 II 電力工学
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 <平成30年4月> 資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I 情報通信実験 II 電気の路 I
		工学実務 センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一 <平成30年4月> 資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路 II 情報通信実験 II 電力工学

専任・		T
兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任 の別	職名	<就任(予定)年月>
0),1,1		担当授業科目名
		山中稔
		<平成30年4月>
		プログラミング
		地学実験
		土質力学 I
		測量学
		測量実習
		構造・土質力学演習 I
専	教授	土質力学Ⅱ
		構造・土質力学演習Ⅱ
		地盤工学実験
		環境と都市のリスク
		地盤工学
		建設環境マネジメント
		建築・都市環境セミナー 卒業研究
		災害調査法
		高橋 悟
		<平成30年4月>
		数值解析基礎
専	教授	フーリエ変換・ラプラス変換
		フィードバック制御
		卒業研究
		北島・博之
		<平成30年4月>
		1
		センシング I 数値解析(情報通信コース)
専	教授	電気回路 I (情報通信コース)
7	77.17.	電気回路演習I
		情報通信概論
		情報通信実験Ⅱ
		電気電子CAD
		卒業研究
		丹治 裕一
		<平成30年4月>
		資源・エネルギー論
		情報通信概論
専	教授	電子回路Ⅰ(情報通信コース)
	1 2.12	電気回路Ⅱ
		情報通信実験Ⅱ
		電力工学
		卒業研究
		A.H. ###
		今井 慈郎
		平成33年3月定年退職予定 〈平成30年4月〉
専	教授	海外工学実務I
-		海外工学実務Ⅱ
		論理回路
		オペレーティング・システム
		情報システム・セキュリティ概論

+ 12	1	
専任・ 兼担・		氏 名
兼任	IIth A	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
		担当授業科目名
		最所 圭三
		∠亚は20年4日>
		<平成30年4月> 論理回路
		インターネット I
		アルゴリズム演習
*	教授	インターネットⅡ
専	(4) (2)	情報セキュリティⅠ
		Webシステム開発
		オペレーティング・システム
		データベース
		情報システム・セキュリティ概論
		情報システム・セキュリティ実験 I
		卒業研究
		鈴木 桂輔
		<平成30年4月>
		創造工学倫理
		工業概論
専	教授	2次元製図
		機械システム実験・実習Ⅲ
		機械力学 I
		人間工学
		卒業研究
		吉田 秀典
		<平成30年4月>
	教授	構造力学 I
		水理学 I
専		構造力学Ⅱ
77		水環境マネジメント演習
		水環境マネジメント実験
		環境と都市のリスク
		建築・都市環境セミナー
		卒業研究
		三木 信彦
		<平成30年4月>
		情報通信概論
		電磁気学I(情報通信コース)
由	★ /- ↓∞	電磁気学演習I
専	教授	電磁気学Ⅱ(情報通信コース)
		情報通信実験Ⅱ
		情報通信リスクマネジメント演習
		情報通信システム
		卒業研究
		丸 浩一
		<平成30年4月>
		情報通信概論
		信号解析
専	教授	センシングⅡ
		ディジタル信号処理
		情報通信デザイン演習
		電波・光応用工学
		卒業研究
		下川 房男
		<平成30年4月>
		機械システム実験・実習I
		機械工学史
専	教授	電気回路 I (機械システムコース)
I		基礎加工学
		失敗学演習
		精密加工
		卒業研究
L	l	1 20 20

専任・		氏 名
兼担 ·		(年齢)
兼任	職名	<就任(予定)年月>
の別		
		担当授業科目名
		最所 圭三
		<平成30年4月>
		論理回路
		インターネット I
		アルゴリズム演習
		インターネットⅡ
専	教授	情報セキュリティI
		Webシステム開発
		オペレーティング・システム
		データベース
		情報システム・セキュリティ概論
		情報システム・セキュリティ実験 I
		卒業研究
		鈴木 桂輔
		/亚母20年4日>
		<平成30年4月>
		工業概論
±	*/L LTD	
専	教授	2次元製図
		機械システム実験・実習Ⅲ
		機械力学 I
		人間工学
		卒業研究
		吉田 秀典
		<平成30年4月>
		構造力学 I
		水理学I
専	教授	構造力学Ⅱ
**	7人]文	水環境マネジメント演習
		水環境マネジメント実験
		環境と都市のリスク
		建築・都市環境セミナー
		卒業研究
-		三木 信彦
		<平成30年4月>
		情報通信概論
		電磁気学Ⅰ(情報通信コース)
		電磁気学演習I
専	教授	電磁気学Ⅱ(情報通信コース)
		情報通信実験Ⅱ
		情報通信リスクマネジメント演習
		情報通信システム
		卒業研究
		丸 浩一
		<平成30年4月>
		情報通信概論
		信号解析
専	教授	センシング Ⅱ
		ディジタル信号処理
		情報通信デザイン演習
		電波・光応用工学
		卒業研究
		下川 房男
		<平成30年4月> 機械システム実験・実習 I
		機械工学史
古	#/- 1m	
専	教授	電気回路 I (機械システムコース)
		基礎加工学
		失敗学演習
		精密加工
	<u> </u>	卒業研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
		平田英之
		<平成30年4月>
		機械システム実験・実習Ⅱ
専	教授	機械材料
		失敗学演習
		卒業研究
		工業概論 石丸 伊知郎
		<平成30年4月> 機械システム実験・実習Ⅱ
専	教授	失敗学演習
1	7A1X	へぬずぬ自 光学 (機械システムコース)
		電磁気学Ⅱ (機械システムコース)
		卒業研究
		前山祥一
		<平成30年4月>
専	教授	電子回路 I (機械システムコース)
		奥村 幸彦
		<平成30年4月>
		機械システム実験・実習Ⅲ
		熱力学(機械システムコース)
専	教授	伝熱工学
		流体力学 I
		流体力学Ⅱ
		卒業研究
		岡崎 慎一郎
		<平成30年4月>
		技術英語
		微分・積分
		資源・エネルギー論
		建設材料学
		くらしと建設の技術史
専	准教授	鉄筋コンクリート構造
		環境と都市のリスク
		構造設計学
		都市システム再生工学 建設環境マネジメント
		建設環境マインメント 建築・都市環境セミナー
		建栄・郁巾環境セミナー コンクリート実験
		卒業研究
		災害調査法
		77 H # 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

専任・		Т
母仕・ 兼担・		氏名
兼任	職名	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	49W-11	Najvo labo () Por 1 Por
		担当授業科目名
		平田 英之
		<平成30年4月>
		機械システム実験・実習Ⅱ
		材料力学Ⅱ
専	教授	機械材料
		失敗学演習
		弾性力学
		卒業研究
		工業概論
		石丸 伊知郎
		<平成30年4月>
		機械システム実験・実習Ⅱ
専	教授	失敗学演習
		光学(機械システムコース)
		電磁気学Ⅱ (機械システムコース)
		卒業研究
		石井 明
		平成33年3月定年退職予定
専	教授	〈平成30年4月〉
		機械システム実験・実習Ⅲ
		熱力学(機械システムコース)
		前山祥一
		<平成30年4月>
		電子回路 I (機械システムコース)
専	教授	現代制御
		機械力学Ⅱ
		卒業研究
		奥村 幸彦
		<平成30年4月>
		機械システム実験・実習Ⅲ
=	#F+W	熱力学(機械システムコース)
専	教授	伝熱工学
		流体力学 I
		流体力学Ⅱ
		卒業研究
		岡﨑 慎一郎
		<平成30年4月>
		技術英語
		微分・積分
		資源・エネルギー論
		建設材料学
		くらしと建設の技術史
専	准教授	鉄筋コンクリート構造
4	准拟区	環境と都市のリスク
		構造設計学
		都市システム再生工学
		建設環境マネジメント
		建築・都市環境セミナー
		コンクリート実験
		卒業研究
		災害調査法

亩丘 .	T	1
専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任	職名	(年 節) <就任(予定)年月>
の別	,	
		担当授業科目名
		上村 忍
		<平成30年4月>
		技術英語
		工業材料概論 I
		工業材料概論Ⅱ
		先端マテリアル科学実験Ⅱ
専	准教授	先端マテリアル科学演習 I
,,	72323	物理化学
		環境分析化学
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		マテリアルリスクマネジメント演習
		卒業研究
		松本 洋明
		<平成30年4月>
		技術英語
		先端マテリアル科学演習 I
		固体力学入門
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
専	准教授	先端マテリアル科学演習 II
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		構造材料プロセス
		材料強度学Ⅲ
		材料組織制御学
		卒業研究
		寺尾 京平
		<平成30年4月>
		技術英語
専	准教授	数值解析基礎
		工業力学
		機械システム実験・実習Ⅲ
		3次元製図
		卒業研究
		<平成30年4月> LeanStartup概論
		Leanstartup概論 映像・画像・音声処理技術概論
		吹塚・
		社会・観光情報デザイン
ĺ	准教授	文化と情報メディア I
専		文化と情報メディアⅡ
		サービス工学
		サービス・イノベーション創造演習
		情報システム・セキュリティ概論
		情報システム工学
		ソフトウェアモデリング演習
		卒業研究
		杉本 洋一
		<平成30年4月>
		海外工学実務 I
		海外工学実務Ⅱ
		チームワーキング演習
		地域企業ニーズ概論
専	准教授	ビジネスモデル概論
		フィールドワーキング
		造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング
		卒業研究
		産学協創工学
	1	mm

また	1	1
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		上村 忍
		<平成30年4月>
		技術英語 工業材料概論 I
		工業材料概論Ⅱ
		先端マテリアル科学実験Ⅱ
専	准教授	先端マテリアル科学演習 I
		物理化学 環境分析化学
		株塊刀がによ
		先端マテリアル科学特別講義
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		マテリアルリスクマネジメント演習
		卒業研究 松本 洋明
		<平成30年4月>
		技術英語
		先端マテリアル科学演習 I
		先端マテリアル科学実験Ⅲ
専	准教授	先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		構造材料プロセス 材料強度学Ⅲ
		材料組織制御学
		卒業研究
		寺尾 京平
		<平成30年4月> 技術英語
専	准教授	数值解析基礎
4	/E3X1X	工業力学
		機械システム実験・実習Ⅲ 3次元製図
		卒業研究
		八重樫 理人
		<平成30年4月> LeanStartup概論
		映像・画像・音声処理技術概論
		ソフトウェアモデリング
		社会・観光情報デザイン
専	准教授	文化と情報メディア I 文化と情報メディア I
		サービス工学
		サービス・イノベーション創造演習
		情報システム・セキュリティ概論
		情報システム工学 ソフトウェアモデリング演習
		卒業研究
		杉本 洋一
		<平成30年4月>
		海外工学実務 I 海外工学実務 II
		チームワーキング演習
専	准教授	地域企業ニーズ概論
		ビジネスモデル概論 フィールドワーキング
		造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング
		卒業研究
		卒業制作
		産学協創工学

専任・ 兼担・		氏 名
兼任	174h A	(年 齢)
の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		安藤 一秋
		<平成30年4月>
		革新デザイン史
		プログラミング
		中級プログラミング
専	准教授	データ構造とアルゴリズム
		アルゴリズム演習
		ヒューマンインタフェース I
		情報システム・セキュリティ概論
		グラフ理論
		卒業研究
		石原 秀則
		<平成30年4月>
		革新デザイン史
		科学・技術史
専	准教授	資源・エネルギー論
		メカニズム
		現代制御
		機能設計工学機能美工学演習
		域能夫工子演首 卒業研究
		野々村 敦子
		<平成30年4月>
		自然災害科学
		地学実験
		防災危機管理概論
		災害史
		測量学
		測量実習
		防災情報科学
専	准教授	空間情報解析学
		防災ボランティア講座
		地盤災害科学
		防災ボランティア実習
		空間情報解析演習
		地域・国際活動論
		災害調査法
		防災危機管理セミナー
		卒業研究
		喜田 弘司
		<平成30年4月> 情報セキュリティ概論
		情報セキュリティI 情報システム・セキュリティ概論
専	准教授	情報セキュリティⅡ
		情報セキュリティ演習
		情報システムリスクマネジメント演習
		プロジェクトとリスク管理
		卒業研究
I	<u> </u>	1 25 9170

専任・ 兼担・		氏 名
兼任	TIAL CO	(年齢)
の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		安藤 一秋
		<平成30年4月>
		革新デザイン史
		プログラミング
		中級プログラミング
専	准教授	データ構造とアルゴリズム
		アルゴリズム演習
		ヒューマンインタフェース I
		情報システム・セキュリティ概論
		グラフ理論
		卒業研究
		石原 秀則
		<平成30年4月>
		革新デザイン史
		科学・技術史
専	准教授	資源・エネルギー論
		メカニズム
		機能設計工学
		機能美工学演習
		卒業研究 野々村 敦子
		<平成30年4月> 自然災害科学
		地学実験
		防災危機管理概論
		災害史
		測量学
		測量実習
		防災情報科学
専	准教授	空間情報解析学
•		防災ボランティア講座
		リスクマネジメント演習(防災・危機管理コース)
		地盤災害科学
		防災ボランティア実習
		空間情報解析演習
		地域・国際活動論
		災害調査法
		防災危機管理セミナー
		卒業研究
		喜田 弘司
		<平成30年4月>
		情報セキュリティ概論
		情報セキュリティI
専	准教授	情報システム・セキュリティ概論
		情報セキュリティエ
		情報セキュリティ演習
		情報システムリスクマネジメント演習
		プロジェクトとリスク管理
		卒業研究

	1	
専任・ 兼担・		氏 名
兼任	Rich &	(年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名	▽続任(アル) ギガン
		担当授業科目名
		石塚 正秀
		<平成30年4月>
		工業と法
		プログラミング
		資源・エネルギー論
		環境政策
		地学
		地学実験
専	准教授	工業概論
		環境工学
		河川環境マネジメント
		水環境マネジメント演習
		水環境マネジメント実験
		環境と都市のリスク
		建設環境マネジメント
		建築・都市環境セミナー
		卒業研究
		淺野 裕俊
		<平成30年4月>
		基礎数学演習
		工業概論
専	准教授	ビッグデータ解析
		センシングⅡ
		電子回路Ⅱ
		情報通信デザイン演習
		卒業研究 宮川 勇人
		<平成30年4月> 基礎物理学演習
		固体物理学 I
		電磁気学Ⅱ(先端マテリアル科学コース)
		先端マテリアル科学実験Ⅱ
		先端マテリアル科学演習 I
専	准教授	先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		、, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
		電子材料物性
		卒業研究
		石井 光治
		<平成30年4月>
		微分・積分
		ベクトル解析
専	准教授	情報理論
		情報通信概論
		通信工学
		情報通信システム
		卒業研究
-		1

専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)
兼任 の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		石塚 正秀
		<平成30年4月>
		工業と法
		プログラミング 資源・エネルギー論
		環境政策
		地学
		地学実験
専	准教授	工業概論
		環境工学
		河川環境マネジメント
		水環境マネジメント演習
		水環境マネジメント実験
		環境と都市のリスク
		建設環境マネジメント
		建築・都市環境セミナー
		卒業研究 選野 裕俊
		<平成30年4月>
		基礎数学演習
	准教授	工業概論
専		ビッグデータ解析
		センシングⅡ
		電子回路Ⅱ
		情報通信デザイン演習
		卒業研究 宮川 勇人
		<平成30年4月> 基礎物理学演習
		固体物理学 I
		一
		先端マテリアル科学実験Ⅱ
専	准教授	先端マテリアル科学演習 I
4	准狄汉	先端マテリアル科学実験Ⅲ
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		先端マテリアル科学演習Ⅲ
		電子材料物性
		本業研究 石井 光治
		<平成30年4月>
		微分・積分
		ベクトル解析
専	准教授	情報理論
		情報通信概論
		通信工学
		情報通信システム
		卒業研究

専任・	ı	I
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		宮本(慎宏
		<平成30年4月>
		線形代数
		プログラミング
		工業概論
		建築設計基礎 景観デザイン論
		環航アリイン調構造・土質力学演習 I
		構造・土質力学演習Ⅱ
専	准教授	都市環境デザイン概論
		振動学
		建築設備
		建設環境マネジメント
		建築・都市環境セミナー
		住環境デザイン演習
		地震工学
		建築法規 卒業研究
		災害調査法
		富永浩之
		<平成30年4月>
		プログラミング
		中級プログラミング
		情報数学
専	准教授	人工知能
		情報システム・セキュリティ概論 情報システム・セキュリティ実験 I
		情報セキュリティ演習
		情報システム・セキュリティ実験Ⅱ
		卒業研究
		香川 考司
		<平成30年4月>
		プログラミング
		中級プログラミング
		オブジェクト指向言語
専	准教授	オブジェクト指向言語演習
		工業概論
		情報システム・セキュリティ概論
		オートマトン
		コンパイラ
		情報システム・セキュリティ実験Ⅱ 卒業研究
		後藤田 中
		<平成30年4月>
		プログラミング
		Webシステム開発
専	准教授	卒業研究
		社会・観光情報デザイン
		サービス・イノベーション創造演習 Web入門
		高木 智彦
		<平成30年4月>
		ソフトウェア工学
		情報システム・セキュリティ概論
専	准教授	ソフトウェア工学演習
		ソフトウェアリスク管理
		情報システムリスクマネジメント演習
		プロジェクトとリスク管理 卒業研究
<u> </u>	l	ᅮᄎᄢᄌ

専任・		氏 名
兼担・ 兼任		(年齢)
の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		宮本(慎宏
		<平成30年4月>
		線形代数
		プログラミング
		工業概論
		建築設計基礎
		景観デザイン論
		構造・土質力学演習 I
		構造・土質力学演習Ⅱ
専	准教授	都市環境デザイン概論
,		振動学
		建築設備
		建設環境マネジメント
		建築・都市環境セミナー
		住環境デザイン演習
		地震工学
		建築法規
		卒業研究
		災害調査法
		富永浩之
		<平成30年 4 月>
		プログラミング
		中級プログラミング
		情報数学
専	准教授	人工知能
-		情報システム・セキュリティ概論
		情報システム・セキュリティ実験 I
		情報セキュリティ演習
		情報システム・セキュリティ実験Ⅱ
		卒業研究
		香川 考司
		<平成30年4月>
		プログラミング
		工学実務
		中級プログラミング
		オブジェクト指向言語
専	准教授	オブジェクト指向言語演習
		工業概論
		情報システム・セキュリティ概論
		オートマトン
		コンパイラ
		情報システム・セキュリティ実験Ⅱ
		卒業研究
		後藤田中
		<平成30年4月>
		プログラミング
		Webシステム開発
専	准教授	卒業研究
		卒業制作
		社会・観光情報デザイン
		サービス・イノベーション創造演習
		Web入門
		高木 智彦
		<平成30年4月>
		ソフトウェア工学
		情報システム・セキュリティ概論
専	准教授	ソフトウェア工学演習
		ソフトウェアリスク管理
		情報システムリスクマネジメント演習
		IFT フヘノムリヘンマネンアンド 演日
		プロジェクトとリスク管理

専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任 の別	職名	<就任 (予定) 年月>
		担当授業科目名
		藤本憲市
専	准教授	<平成30年4月> センシングⅡ
4	是扒及	電力工学
		卒業研究
		吉村 英徳
		< 平成30年4月> 材料力学 I (機械システムコース)
		機械システム実験・実習Ⅱ
専	准教授	材料力学Ⅱ
,	/E-7/12	機械システム実験・実習Ⅲ
		弾性力学 型性加工
		構造解析
		卒業研究
		佐々木 大輔
		<平成30年4月>
専	准教授	機械要素
,		ロボット工学
		機能設計工学機能美工学演習
		機械力学Ⅱ
		卒業研究
		井上 恒
		<平成30年4月>
専	講師	人間工学基礎
		確率・統計
		機械システム実験・実習 II 卒業研究
		磯田 恭佑
		<平成30年4月>
		技術英語
		基礎化学演習
		先端マテリアル科学実験 I
専	講師	先端マテリアル科学実験 Ⅱ
		先端マテリアル科学演習 I
		先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		高分子科学
		卒業研究 柴田 悠基
		<平成30年4月>
		地域とアート
		インタラクションデザイン
		マルチメディアクリエイティブ入門 平面表現基礎演習
		立体表現基礎演習C
専	講師	デジタルグラフィックス演習
		WEBデザイン
		プロトタイプ演習 フィールドワーキング
		教育メディア
		造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング
		卒業制作
<u> </u>	1	十木叩!ト

∮任・		r 2
乗担・		氏 名 (年 齢)
東任	職名	(年 師) <就任(予定)年月>
別	495.40	(3/6/12 () 7/2 / 17/2
		担当授業科目名
		藤本憲市
		藤本 恵川
		<平成30年4月>
専	准教授	センシング Ⅱ
		電力工学
		= ' '
		卒業研究
		吉村 英徳
		<平成30年4月>
		材料力学Ⅰ(機械システムコース)
		機械システム実験・実習 Ⅱ
専	准教授	
',	72.70	機械システム実験・実習Ⅲ
		塑性加工
		構造解析
		卒業研究
		佐々木 大輔
		√ = ₹00 / 4 B >
		<平成30年4月>
		工学実務
		システム制御
		機械要素
専	准教授	ロボット工学
		機能設計工学
		機能美工学演習
		卒業研究
		井上 恒
		<平成30年4月>
		創造工学倫理
専	講師	人間工学基礎
		確率・統計
		機械システム実験・実習Ⅱ
		卒業研究
		機田 恭佑
		<平成30年4月>
		技術英語
		基礎化学演習
		有機化学 I
		先端マテリアル科学実験 I
専	講師	先端マテリアル科学実験Ⅱ
		先端マテリアル科学演習 I
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		高分子科学
		卒業研究
		柴田 悠基
		大田 心基
		<平成30年4月>
		地域とアート
		インタラクションデザイン
		マルチメディアクリエイティブ入門
		平面表現基礎演習
		立体表現基礎演習C
审	≘無 台工	
専	講師	デジタルグラフィックス演習
		WEBデザイン
		プロトタイプ演習
		フィールドワーキング
		教育メディア
		造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング
		卒業研究
		卒業制作
		一本型11

専任・		氏 名
兼担· 兼任		氏 名 (年 齢)
の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		佐藤 敬子
		<平成30年4月>
		人間工学基礎
専	講師	
		機械システム実験・実習I
		卒業研究
		松下 春奈
		<平成30年4月>
		基礎数学演習
専	講師	非線形最適化法
		ビッグデータ解析
		情報通信実験 I
		卒業研究
		林 純一郎
		<平成30年4月>
		プログラミング
専	講師	機械システム実験・実習Ⅰ
		数値解析(機械システムコース)
		画像処理
		卒業研究
		高橋 亨輔
		<平成30年4月>
		プログラミング
		防災危機管理概論
		防災情報科学
専	講師	レジリエンスデザイン
		防災ボランティア講座
		防災ボランティア実習
		災害調査法
		数理シミュレーション 防災危機管理セミナー
		卒業研究
		玉置 哲也
		<平成30年4月>
		プログラミング
専	講師	
		住環境デザイン演習
		卒業研究
		中島 美登子
		<平成30年4月>
		住環境学
		くらしと建設の技術史
		建築計画学
専	講師	建築設計 I
4	하는 다마	建築設計Ⅱ
		都市環境デザイン概論
		建築・都市環境セミナー
		卒業研究
		災害行動と被災者支援
		災害調査法

^{飛江} 職名 <就仟(予定)年日>			
職名			守屋 均
職名			
職名			
職名			
職名	専	講師	
職名			
職名			くらしと建設の技術史
職名			
職名		講師	
職名	専		都市環境デザイン概論
職名			<平成3U年4月> プログラミング
職名			
職名			
職名			防災危機管理セミナー
職名			
職名			
職名			
職名	専	講師	
職名			<平成30年4月>
職名			1 -1111
職名			
職名			
職名	専	講師	
職名	_		
職名			
職名			林 純一郎
#HT			
#HT			
職名	専	講師	
職名			基礎数学演習
職名			<平成30年4月>
職名			1 1111116
職名 <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名 佐藤 敬子 <平成30年4月> 人間工学基礎 ベクトル解析			
職名 (就任(予定)年月> 担当授業科目名 佐藤 敬子 (平成30年4月> 人間工学基礎			
職名 (就任(予定)年月> 担当授業科目名 佐藤 敬子	専	講師	
職名 <就任(予定)年月> 担当授業科目名			<平成30年4月>
飛行 職名 <就任(予定)年月>		 	
^{釈江} 職名 <就仟(予定)年日>	נית כס		担当授業科日名
兼担・ (年齢)	兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>

専任・		氏 名
兼担・ 兼任		(年 齢)
の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		松田 伸也
		<平成30年4月>
		材料力学 I (先端マテリアル科学コース)
		先端マテリアル科学実験Ⅱ
専	講師	先端マテリアル科学演習 I
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルリスクマネジメント演習
		卒業研究
		釜床 美也子
		並体 关心 1
		<平成30年4月>
		技術英語
		革新デザイン史
		建築設計基礎
		景観デザイン論
専	助教	建築設計Ⅱ
4	助软	建築設計I
		都市環境デザイン概論
		建築設備
		建築・都市環境セミナー
		住環境デザイン演習
		建築法規
		卒業研究
		山口 堅三
		<平成30年4月>
		大十成30年4月ン
		ベクトル解析
		工業材料概論Ⅰ
		工業材料概論Ⅱ
専	助教	先端マテリアル科学実験Ⅱ
77	29175	先端マテリアル科学演習 I
		先端マテリアル科学演習 II
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		光材料物性
		卒業研究 森 裕
	助教	<平成30年4月>
専		センシングI
		情報通信実験I
		情報通信デザイン演習
		卒業研究
		藤井 容子
		<平成30年4月>
		建築設計基礎
専	助教	建築設計 I
		建築設計Ⅱ
		都市環境デザイン概論
		建築・都市環境セミナー
		住環境デザイン演習
		建築法規
		卒業研究
		米谷 雄介
		✓ 巫成30年 4 日~
専	助教	< 平成30年4月> 情報システム・セキュリティ概論
		卒業研究
<u> </u>	l	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

専任・		氏 名
兼担· 兼任		氏 名 (年 齢)
の別	職名	<就任(予定)年月>
03/11		
		担当授業科目名
		松田 伸也
		<平成30年4月>
		材料力学 I (先端マテリアル科学コース)
		固体力学入門
		先端マテリアル科学実験Ⅱ
専	講師	先端マテリアル科学演習 I
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		構造材料プロセス
		マテリアルリスクマネジメント演習
		卒業研究
		釜床 美也子
		<平成30年4月>
		技術英語
		革新デザイン史
		建築設計基礎
		景観デザイン論
専	助教	建築設計Ⅱ
,	23.32	建築設計 I
		都市環境デザイン概論
		建築設備
		建築・都市環境セミナー
		住環境デザイン演習
		建築法規
		卒業研究
		山口 堅三
		<平成30年4月>
		技術英語
		ベクトル解析
		,
		工 类 + + N 센 증
_		工業材料概論Ⅱ
専	助教	先端マテリアル科学実験Ⅱ
		先端マテリアル科学演習 I
		先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義
		マテリアルデザイン演習
		<u> </u>
		卒業研究
		森裕
		<平成30年4月>
専	04.±/L	センシング I
导	助教	情報通信実験 I
		情報通信デザイン演習
		卒業研究
		藤井 容子
専		<平成30年4月>
	助教	建築設計基礎
		建築設計I
		建築設計Ⅱ
		都市環境デザイン概論
		建築・都市環境セミナー
		住環境デザイン演習
		建築法規
		卒業研究
		米谷 雄介
	=1.20	<平成30年4月>
専	助教	情報システム・セキュリティ概論
		卒業研究
I	ĺ	十木別九

専任・ 兼担・ 兼任の別	
兼任の別 職名 (年 節) (年 章) 年月> 担当授業科目名 松岡 諒 (平成30年4月> 情報通信デザイン演習情報通信実験 II 情報通信リスクマネジメント演習卒業研究 石塚 裕己 (平成30年4月> 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 基礎加工学機械システム実験・実習 II 基礎加工学機械システム実験・実習 II 高水 徹 兼担 講師 (平成30年4月> 異文化コミュニケーション 寺尾 徹	
回り 担当授業科目名 松岡 諒	
中 助教	
専 (平成30年4月>) 情報通信デザイン演習 情報通信実験 I 情報通信リスクマネジメント演習 卒業研究 石塚 裕己 〈平成30年4月> 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 基礎加工学 機械システム実験・実習 I 高水 徹 〈平成30年4月〉 異文化コミュニケーション 寺尾 徹	
専 助教 情報通信デザイン演習 情報通信実験 I 情報通信リスクマネジメント演習 卒業研究 石塚 裕己 <平成30年4月> 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 基礎加工学 機械システム実験・実習 I る水 徹 基礎加工学 機械システム実験・実習 I 高水 徹 事本担 高水 徹 <平成30年4月> 異文化コミュニケーション 寺尾 徹	
専 助教 情報通信実験Ⅱ 情報通信リスクマネジメント演習 卒業研究 石塚 裕己 <平成30年4月> 機械システム実験・実習Ⅱ 機械システム実験・実習Ⅱ 基礎加工学 機械システム実験・実習Ⅲ 高水 徹 基礎加工学 機械システム実験・実習Ⅲ 高水 徹 事担 高水 徹 <平成30年4月> 異文化コミュニケーション 寺尾 徹	
情報通信リスクマネジメント演習 卒業研究 石塚 裕己 <平成30年4月> 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 基礎加工学 機械システム実験・実習 I 高水 徹 (平成30年4月> 異文化コミュニケーション 寺尾 徹	
本業研究 石塚 裕己 <平成30年4月> 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 基礎加工学 機械システム実験・実習 I 高水 徹 《平成30年4月〉 異文化コミュニケーション 寺尾 徹	
専 石塚 裕己 《平成30年4月》 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 基礎加工学 機械システム実験・実習 II 高水 徹 ※平成30年4月》 異文化コミュニケーション 寺尾 徹	
専 (平成30年4月) 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 高水 徹 基礎加工学 機械システム実験・実習 II 高水 徹 (平成30年4月) 異文化コミュニケーション 寺尾 徹	
専 助教 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 基礎加工学 機械システム実験・実習 I 高水 徹	
専 助教 機械システム実験・実習Ⅱ 基礎加工学 機械システム実験・実習Ⅲ 高水 徹 <平成30年4月> 異文化コミュニケーション 寺尾 徹	
基礎加工学機械システム実験・実習Ⅲ 高水 徹 業担 	
機械システム実験・実習Ⅲ 高水 徹 ・	
兼担 講師 <平成30年4月> 異文化コミュニケーション 寺尾 徹	
異文化コミュニケーション 寺尾 徹	
異文化コミュニケーション 寺尾 徹	
2±±00€ 4 € 5	
兼担 教授 <平成30年4月>	
自然災害科学	
気象災害科学	
山本陽一	
兼担 教授 <平成30年4月>	
工業と法	
永富 太一	
兼担	
産業財産権 片山 健至	
並 +0 並 +10	
**だ 教授 <平成30年4月> 化学	
田淵 光昭	
兼担 教授 <平成30年4月>	
生物学	
佐藤 正資	
兼担 教授 <平成30年4月>	
化学実験	
古本 敏夫	
兼担 准教授 <平成30年4月>	
化学実験	
▋ 望岡 亮介 ┃	
兼担 教授 <平成30年4月>	
生物学実験 諸隈 正裕	
#10 14.4CT	
兼担 准教授 <平成30年4月> 生物学実験	
送初子吴映 機打 千雅子	
トラスティック トラス トラス トラス トラス トラス トラス トラス トラス トラス トラス	
被害想定と防災計画	
兼担 准教授 地域·国際活動論	
災害調査法	
危機管理実習	
事業継続マネジメント	
防災危機管理セミナー	
松村 伸二	_
兼担 准教授 <平成30年4月>	
気象災害科学 (4.44、 🕮)	
小林 剛 	
兼担 准教授 <平成30年4月>	
環境生態学	
環境生態学線化の理論と技術	
環境生態学 緑化の理論と技術 安井 敏晃	
環境生態学線化の理論と技術	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		松岡 諒
		<平成30年4月>
	DI #/-	情報通信デザイン演習
専	助教	情報通信実験Ⅱ
		情報通信リスクマネジメント演習
		卒業研究
		石塚 裕己
		<平成30年4月>
専	助教	機械システム実験・実習I
		機械システム実験・実習Ⅱ
		基礎加工学
		機械システム実験・実習Ⅲ 高水 徹
兼担	講師	
N/1=	Dis tub	<平成30年4月> 異文化コミュニケーション
		寺尾 徹
		<平成30年4月>
兼担	教授	自然災害科学
		気象災害科学
		山本 陽一
兼担	教授	<平成30年4月>
		工業と法
		永冨 太一
兼担	准教授	<平成30年4月>
		産業財産権
***	4/L 1/10/	
兼担	教授	< 平成30年4月> 化学
		田淵 光昭
兼担	教授	<平成30年4月>
2	27.12	生物学
		佐藤 正資
兼担	教授	<平成30年4月>
		化学実験
		古本 敏夫
兼担	准教授	<平成30年4月>
		化学実験
****	#/L 1973	望岡 亮介
兼担	教授	<平成30年4月> 生物学実験
-		生物学実験 諸隈 正裕
兼担	准教授	
>1K 1	准教授	<平成30年4月> 生物学実験
		磯打 千雅子
		<平成30年4月>
		防災危機管理概論
		被害想定と防災計画
兼担	准教授	地域・国際活動論
		災害調査法
		危機管理実習
		事業継続マネジメント
		防災危機管理セミナー 松村 伸二
兼担	准教授	
AK 1년	作扒攻	<平成30年4月> 気象災害科学
		小林 剛
		<平成30年4月>
兼担	准教授	環境生態学
		緑化の理論と技術
		安井 敏晃
兼担	教授	<平成30年4月>
		経営危機管理マネジメント

専任・ ・		氏 名
兼担· 兼任		(年 齢)
ホロ の別	職名	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		平尾 智広
兼担	教授	<平成30年4月>
		災害行動と被災者支援
		藤澤 一仁
** +0	₩L 100	
兼担	教授	<平成30年4月>
		危機管理の実務
		鹿子嶋 仁
兼担	教授	<平成30年4月>
		災害・危機管理と法
		Baillie Peter John
		5411110 10001 001111
兼任	講師	<平成30年4月>
		国際コミュニケーション I
		国際コミュニケーションⅡ
		Fry Nicholas Daniel
		√π#20/π 4 R >
兼任	講師	< 平成30年4月> 国際コミュニケーション I
		国際コミュニケーションⅡ
		上杉 康代
兼任	講師	<平成30年4月>
		色彩学
	 	塚本 カナエ
		<平成30年4月>
兼任	講師	生活のデザイン
		伝統を生かしたデザイン
		未来のデザイン
	1	***のデザイン 松村 泰起
		7477 米地
兼任	講師	<平成30年4月>
		構造力学基礎
	1	井上 正憲
兼任	講師	Z##00 F 4 E 5
N II	נוים ניים	<平成30年4月>
		プロダクト造形演習
		井上 由季子
兼任	講師	<平成30年4月>
		コミュニケーションデザイン演習I
	1	平見 尚隆
兼任	講師	Z##20/E 4 E \
本正	마마마	<平成30年4月>
		イノベーション・エコシステム形成論
		園山 隆輔
兼任	講師	<平成30年4月>
		ロボットデザイン概論
	+	服部 哲郎
		가는 다 작가
兼任	講師	<平成30年4月>
VV IT	1177 HILL	職業指導概論 I
		職業指導概論Ⅱ
		天野 雄一朗
兼任	講師	<平成30年4月>
=		建築設備
	+	曽根 康仁
		H JK PK I—
兼任	講師	<平成30年4月>
		電気通信法規
	İ	生越 重章
兼任	講師	
来 世	神印	<平成30年4月>
		電気通信法規
		伊藤 寛
兼任	講師	<平成30年4月>
		スール30年4月ン 基礎数学演習
	1	竹本 惠一
	•	11 个 応
兼任	講師	<平成30年4月>
兼任	講師	<平成30年4月> 基礎物理学演習

専任・		
±± +□		氏 名
兼担・		(年齢)
兼任	職名	<就任(予定)年月>
の別	11以10	
		TO V TO # 4V O A
		担当授業科目名
		平尾 智広
兼担	教授	<平成30年4月>
		災害行動と被災者支援
		藤澤一仁
		№/辛 —
兼担	教授	<平成30年4月>
		危機管理の実務
		鹿子嶋 仁
兼担	教授	∠ + 00 ← 4 □ >
N/1E	7010	<平成30年4月>
		災害・危機管理と法
		Baillie Peter John
兼任	講師	<平成30年4月>
水口	마음마	国際コミュニケーションI
		国際コミュニケーションⅡ
		Fry Nicholas Daniel
兼任	講師	<平成30年4月>
7.1.4.1	HITTO'L	国際コミュニケーションI
		国際コミュニケーションⅡ
	ļ	
		上杉 康代
兼任	講師	/亚击20年 4 日 >
ボロ	바마바	<平成30年4月>
		色彩学
		松村 泰起
		1411 ж.
兼任	講師	<平成30年4月>
		構造力学基礎
		井上 正憲
兼任	講師	4.T. #00.F. 4.F.
米江	마무미	<平成30年4月>
		プロダクト造形演習
		井上 由季子
兼任	講師	<平成30年4月>
		コミュニケーションデザイン演習 I
		平見 尚隆
兼任	講師	<平成30年4月>
N/ II	HIT H.I.	
		イノベーション・エコシステム形成論
		I .
		園山 隆輔
** I~	=# A-T	園山 隆輔
兼任	講師	園山 隆輔 <平成30年4月>
兼任	講師	園山 隆輔
兼任	講師	園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論
兼任	講師	園山 隆輔 <平成30年4月>
		園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論
兼任	講師講師	園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論 服部 哲郎 <平成30年4月>
		園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論 服部 哲郎 <平成30年4月> 職業指導概論 I
		園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論 服部 哲郎 <平成30年4月>
		園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論 服部 哲郎 <平成30年4月> 職業指導概論 I
兼任	講師	園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論 服部 哲郎 <平成30年4月> 職業指導概論 I 職業指導概論 I
		園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論 服部 哲郎 <平成30年4月> 職業指導概論 I 職業指導概論 I
兼任	講師	園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論 服部 哲郎 <平成30年4月> 職業指導概論 I 職業指導概論 I 平野 祐一 <平成30年4月>
兼任	講師	園山 隆輔
兼任	講師	園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論 服部 哲郎 <平成30年4月> 職業指導概論 I 職業指導概論 I 平野 祐一 <平成30年4月>
兼任	講師	園山 隆輔
兼 任 兼 任	講師講師講師	園山 隆輔 〈平成30年4月〉 ロボットデザイン概論 服部 哲郎 〈平成30年4月〉 職業指導概論 I 職業指導概論 I 平野 祐一 〈平成30年4月〉 〈らしと建設の技術史 天野 雄一朗 〈平成30年4月〉 建築設備
兼任	講師	園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論 服部 哲郎 <平成30年4月> 職業指導概論 I 職業指導概論 I 平野 祐一 <平成30年4月> くらしと建設の技術史 天野 雄一朗 <平成30年4月> 建築設備 曽根 康仁 <平成30年4月>
兼 任 兼 任	講師講師講師	園山 隆輔 〈平成30年4月〉 ロボットデザイン概論 服部 哲郎 〈平成30年4月〉 職業指導概論 I 職業指導概論 I 平野 祐一 〈平成30年4月〉 〈らしと建設の技術史 天野 雄一朗 〈平成30年4月〉 建築設備
兼 任 兼 任	講師講師講師	園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論 服部 哲郎 <平成30年4月> 職業指導概論 I 職業指導概論 I 平野 祐一 <平成30年4月> くらしと建設の技術史 天野 雄一朗 <平成30年4月> 建築設備 曽根 康仁 <平成30年4月>
兼 任 兼 任 兼任	講師講師講師講師	園山 隆輔
兼 任 兼 任	講師講師講師	園山 隆輔
兼 任 兼 任 兼任	講師講師講師講師	園山 隆輔
兼 任 兼 任 兼任	講師講師講師講師	園山 隆輔 〈平成30年4月〉 ロボットデザイン概論 服部 哲郎 〈平成30年4月〉 (本成30年4月〉 〈らしと建設の技術史 天野 雄一朗 〈平成30年4月〉 建築設備 曽根 康仁 〈平成30年4月〉 電気通信法規 生越 重章 〈平成30年4月〉 電気通信法規 生成30年4月〉 電気通信法規
兼 任 兼 任 兼任	講師講師講師講師	園山 隆輔
兼 任 兼 任 兼任	講師講師講師講師	園山 隆輔
兼 任 兼 任 兼任	講師講師調師調師師	園山 隆輔
兼 任 兼 任 兼任	講師講師調師調師師	園山 隆輔
兼 任 兼 任 兼任	講師講師調師調師師	園山 隆輔
兼任 兼任 兼任 兼任	講師講師講師講師調師師	園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論 服部 哲郎 <平成30年4月> ***をおります。 ***のよりを発見 ***で成30年4月> **となります。 ***を記録 **生越 重章 <平成30年4月> 電気通信法規 **生越 重章 <平成30年4月> 電気通信法規 伊藤 寛 <平成30年4月> 基礎数学演習 竹本 惠一
兼 任 兼 任 兼任	講師講師調師調師師	園山 隆輔
兼任 兼任 兼任 兼任	講師講師講師講師調師師	園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論 服部 哲郎 <平成30年4月> ***をおります。 ***のよりを発見 ***で成30年4月> **となります。 ***を記録 **生越 重章 <平成30年4月> 電気通信法規 **生越 重章 <平成30年4月> 電気通信法規 伊藤 寛 <平成30年4月> 基礎数学演習 竹本 惠一

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		福井信夫
兼任	講師	<平成30年4月>
		基礎化学演習

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		福井 信夫
兼任	講師	<平成30年4月>
		基礎化学演習

- (注)・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

 - 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してくたさい。
 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任,兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 専任、兼担、兼任の順に記入してください。
 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から 平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

【平成30年度】

○教員の専門性を鑑み、担当教員を追加 山口順一(教授 平成33年3月定年退職予定)、佛團哲朗(教授 平成33年3月定年退職予定)、長谷川修一(教授 平成33年3月定年退職予定)、今井慈郎(教授 平成33年3 月定年退職予定)、石井明(教授 平成33年3月定年退職予定)、守屋均(講師 平成32年3月定年退職予定)

〇教員の負担軽減を考慮し、担当科目を変更 掛川(1 科目減)、堀川(1 科目減)、高尾(1 科目滅)、高橋(1 科目滅)、北島(1 科目滅)、鈴木(1 科目滅)、松本(1 科目滅)、石原(1 科目滅)、吉村(2 科目滅)、山口(堅)(2 科目滅)

〇兼任教員の未就任 塚本カナエ

○教員の専門性を鑑み、担当科目を追加 工業概論(大場)、基礎数学演習(荒川)、確立・統計(荒川)、工業材料概論 I(鶴町、舟橋)、光材料物性(鶴町)、工業材料概論 I(石井(知))、材料力学 I(平 田)、弾性力学(平田)、現代制御(前山)、機械力学 I(前山)、リスクマネジメント演習(防災・危機管理コース)(野々村)、工学実務(香川、佐々木)、システム制御 (佐々木)、別造工学倫理(井上)、有機化学 I(磯田)、ベクトル解析(佐藤)、都市環境デザイン概論(玉置)、建築・都市環境セミナー(玉置)、固体力学入門(松 田)、先端マテリアル科学演習 I(松田)、構造材料プロセス(松田)、くらしと建設の技術史(平野)

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに事任教員として授業等を担当することは出来ません。
 - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略 となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から 平成29年度)の表は適宜削除してください。
- (2) 専仟教員数等
- (注)・ 本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員(同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の専任教員 (研究指導教員等) が兼ねて担当する場合も含める) について記入してください。
 - (2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
22	11
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

	Ī	役置時の計画	画			現在(報	告書提出時)の状況		現在	(報告書提	出時)の完	成年度時の	計画
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	教 授	准教授	講師	助教	計 (C)
40	22	9	6	77	46	22	11	7	86	40	22	9	6	77
(46)	(22)	(11)	(7)	(86)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の・「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。 () 内に開設時の状況を記入してください。

 - ・「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、「現在(報告書提出時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、 **完成年度までに就任する教員教を加えた数を記入**するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。 (記入例: 1名減の場合:△1)

(2) - ③ 年齢構成

	年齡構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(B))の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
能	2	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません), および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C) _{= _}

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) ⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

定年を延長して採用している教員数 = _ 報告書提出時の教員のうち % 現在(報告書提出時)の状況(B)

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(注) · 本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員(同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の <u>専任教員研究指導教員等)が兼ねて担当する場合も含める)について記入してください。</u>

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	予定科目	後任補充	状況	就任辞退(未就任)の理由							
						該	当なし									
_										1						
				合計	(D)			後任補充状況の集計(E)								
	京	犹任:	を辞	退した教員数	担当科目数の合言	† (a) +	(p) + (c)	①の合計	†数 (a))	②の合計	十数(b)		③の合計	✝数((c)
					必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			_		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合,赤字にて記入するとともに, 「就任辞退 (未就任) の理由」に就任辞退の理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員.	氏名	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後任補充	状況			辞任	E等の	理由		
							該	当なし									
-					스타	(F)					- 44	经任補充状況	の焦証	(0)			
					百百	(F)					13	计制元认流	の未訂	(G)	,		
		辞	任し	た 教員数		担当科目数の合語	† (a) +	(p) + (c)	①の合計	十数 (a))	②の合計	十数 (b)	1	③の合計	数 (c))
						必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			•			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0		人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合,赤字にて記入するとともに,「辞任等の理由」 に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計(D) + (F)				後日	補充状況の集	(計(E)+	(G)	
辞任等	辞任等した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)					①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数				
		必修	0	科目	必修	0 科	■ 必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0	科目	選択	0 科	選択	0 科目	選択	0 科目
0	Α	自由	0	科目	自由	0 科	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0	科目	計	0 科	計	0 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) (2)-②設置時の計画(A) = ____

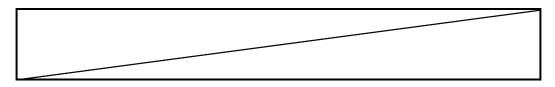
(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	必修・選択・	自由の別	担当	予定科目	後任補充	状況			辞任	£等の	理由		
							彭	当なし									
											1	46 to 1.5 to 1.5	b				
					合計							後任補充料	犬況の第	計			
		辞	任し	した教員数	担当科目	数の合詞	計 (a) +	(b) + (c)	①の合言	†数(a))	②の合計	十数(b)		③の合計	l数(c))
					必何	多	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			^		選扎	R	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0	Α	自日	Ħ	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					計		0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) · 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合, 赤字にて記入するとともに, 「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」



(注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区分	留意事項等	履行状況	未履行事項について の実施計画
	認		

- (注)・「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(<u>学校法人の</u> <u>寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等 について、具体的に記入し、<u>報告年度を()書き</u>で付記してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<創造工学部 創造工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況,今後の見通しなど
① 卒業要件単位数	① 授業科目の専門性をより高めるため、必修科目1科目
防災・危機管理コース	(防災ボランティア実習) の単位数を1単位から2単位
(学部開設科目 必修44単位)	に変更。それに伴い防災・危機管理コースの学部開設科
	目の必修科目の単位数を45単位とした。
情報システム・セキュリティコース	
(学部開設科目 必修科目58単位)	情報システム・セキュリティコースの教育課程を見直
	し、選択科目1科目(確率・統計)を必修科目とした。
	それに伴い情報システム・セキュリティコースの学部開
	設科目の必修科目の単位数を60単位とした。

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 - ・ 大学設置基準第51条2項に規定されている携外国大学との「協議の場」について、実施状況 (開催日・議題等) を記載してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

創造工学部教育改善部会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

5月以降開催予定

c 委員会の審議事項等

教育目標・教育プログラム等に関する事項 教育の自己点検及び外部評価に関する事項 FDの実施 授業評価に関する事項

その他教育改善に関する事項一般

- ② 実施状況
 - a 実施内容

教育改善部会主催のFDを年4~5回開催 教員の教育・研究等の資質を維持向上に係るテーマを設定し、FDを実施する。 ※平成29年度における実施状況

①日時:平成29年9月11日(月)14:00~14:55

内容:講演「香川大学の障害のある学生に対する支援体制」

参加者:42名

②日時:平成29年9月21日(木)16:30~18:00

内容:講演「問題解決のデザイン:デザイン思考能力を育成するアクティブラーニングのススメ」

参加者:32名

③日時:平成29年11月7日(火) 14:40~15:40 内容:講演「本学におけるe-Learningの取り組み 一実践編ー」

参加者:25名

④日時: 平成30年3月6日(火) 15:00~16:50

内容:講演「学生の授業外学修時間の増加・確保を目指して」

参加者:36名

⑤日時:平成30年3月19日(月)10:30~12:00

内容:講演「創造工学部カリキュラムとその履修指導について」

参加者:55名

b 実施方法

教育改善部会が必要と判断し設定したテーマについて、学部内外から講師を招き、講演等を実施する。

c 開催状況(教員の参加状況含む)

平成29年度の要領で実施予定(参考/平成29年度FD実績)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 該当なし

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期 ※平成29年度における実施状況

学期毎に実施

b 教員や学生への公開状況, 方法等 ※平成29年度における実施状況

アンケート集計結果は学生に公表し、教員にも集計結果をフィードバックしている。

- (注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には,実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 自己点検・評価等に関する事項
- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

教員の配置、教育課程の編成、施設・設備の整備等を行い、平成30年度4月に開設した。

平成30年度は入学定員330人に対し347人の入学者を得た。

開設初年度としては、予定どおり進行していると考える。 今後の予定としては、学年進行によって生じる課題について洗い出しを行い、予測される課題に適切に対応できるよ うに対応策を検討していきたい。

- ② 自己点検·評価報告書
 - a 公表(予定)時期

平成33年度に自己点検・評価報告書(大学全体)を実施・公表(予定)

b 公表方法

大学HPに公表(予定)

③ 認証評価を受ける計画

平成34年度に機関別認証評価を受けるべく、学内で検討中

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ いて記入してください。

- (4) 情報公表に関する事項
- 設置計画履行状況報告書

有 a ホームページに公表(予定)の有無 (無)

b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期 (平成30年 8月 1日)

- 「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表 (注) する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを 記入してください。
 - 「b 公表 (予定) 有の場合の公表 (予定) 時期」には、「a ホームページに公表 (予定) 有無」で 「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。